

# 電脳能楽

発行 100年 1000号  
平成25年07月31号

## 『トリック』が海外ロケ



東山紀之、北村一輝、女優の水原希子らが、シリーズ完結編となる映画『トリック劇場版 ラストステージ』（2014年1月11日公開）に新キャストとして出演することが決定し、シリーズ史上初となるマレーシアでの海外ロケが行われた。2000年7月クールに、テレビ朝日系で放送された連続ドラマ『トリック』。自称・超売れっ子実力派マジシャンの山田奈緒子（仲間由紀恵）と、自称・天才物理学者の上田次郎（阿部寛）の迷コンビが、さまざまな怪奇現象を調査し、そのトリックを暴いていくというストーリーで、これまで3作の連続ドラマと劇場版、2作のスペシャルドラマとスピンオフドラマが制作された。そのシリーズ最終章となる本作で初の海外ロケが行わ

れた。今月5日、マレーシア・クチンにクランクイン後、約3週間の撮影を実施。クチンは、マレーシアの首都・クアラルンプールから飛行機で約2時間ほどのボルネオ島にある都市で、都市名の「クチン」はマレー語で「猫」を意味する。街中には猫の像が点在するなど「猫の街」としても有名で、ボルネオ島のジャングルと雄大に流れるサラワク川の大自然が、完結編に華を添える。初の海外ロケに主演の仲間は「まさか最後の作品が海外になるとは……」と驚きを隠せない様子で、「寂しい気持ちもありますが、今回、マレーシアに初めて来て、キャスト・スタッフが汗だくで頑張っているという懐かしい“トリック”らしい雰囲気の中で撮影できましたので、ぜひ、みなさん楽しみにしていってくださいね」とコメント。一方、仲間と共にシリーズの人気を支え続けてきた阿部は、「“トリック”で海外には以前から来てみたかったです」と明かし、

その理由を「日本ではいろいろな村や山の中でロケをしたので、もうロケをするところはないんじゃないかと思っています」と語っていた。本作では仲間、阿部、生瀬勝久、野際陽子といったドラマからのレギュラーメンバーに加え、新たなキャストを追加。貿易会社の社員・加賀美慎一役の東山は、「シリーズの最後の作品に出演できることは大変うれしいことなので、頑張つて暑さと、監督の撮影スピードと戦い、有終の美を飾りたいと思います」、メンバーに同行する医師・谷岡役の北村は「本当にみなさんのキャラクターが強いので、それに飲まれることなく、“トリック”の世界にうまく入っていければと思います」とそれぞれ意気込みを語った。一方、ジャンル奥地に住む謎の呪術師役を演じるのは、『ノルウェイの森』（2010年、『ヘルタースケルター』（2012年）、NHK大河ドラマ『八重の桜』など話題作に縁のある水原希子。「記念すべき最後の作品で、重要なキーパーソンになるような役柄を演じさせていた」と少しプレッシャーを感じていました」と胸の内を明かし、「しかし、現場に

入るとすぐに堤監督の世界観に入ることができ、レギュラーのみなさんのおかげで自然に“トリック”の世界に染まることができました。実際に映画になった時にどのようなキャラクターが出てくるのかすごく楽しみです」と。

## 石原さとみと松坂桃李が



石原さとみさんが、NTTドコモが提供する音楽配信サービス「dヒッツ」のテレビCMで俳優の松坂桃李と初共演する。CMでは、石原さんがスマートフォンユーザー役、松坂さんがスマートフォン役を演じる。1日から全国で順次放送される。CMは「涙」編、「夏の思い出」編、「夜の街」編の3部作。「涙」編は、ベッドのような場所にある水原希子。「記念すべき最後の作品で、重要なキーパーソンになるような役柄を演じさせていた」と少しプレッシャーを感じていました」と胸の内を明かし、「しかし、現場に

過去の出来事を忘れられずに引きずっている石原さんが「忘れられないあの夏の曲」を聴きながら前向きに踏み出そうとする……というストーリーで、バックミュージックはロックバンド「BUMP OF CHICKEN」の「天体観測」。「夜の街」編は、英国バンド「THE GO! TEAM」の「TITANIC VANDALISM」をバックに、石原さんが日ごろ見せない表情で二面性のある女性をクールに演じる。

## 大竹しのぶパリ行けずで



面が見えやすよという内容だったから、じゃあ本当に光が当たるのがいいよねってなつて。まぶしくて目を開けていられないくらい。汗もダラダラかきました」と苦労を明かした。同商品は前機種が仏パリで実験的に発売されている。大竹は「パリでも発売しているから、じゃあ今度の撮影はパリかな」とか思っていた。CMをパリで撮影したかったと本音を吐露。実際は都内のビルの屋上で行われ、「『パリに行きたい！』って言うってたんですけどね。残念です」と肩を落としていた。

## 東京国際映画祭に



映される。クロージングで邦画が上映されるのは市川崑監督の「犬神家の一族」が上映された06年の第19回以来、7年ぶり。また、栗山千明さんが同映画祭をアピールする「フェスティバル・ミューズ」に就任する。今回からアニメーションにも力をいれていく意向で、3〜4本のアニメ映画を上映する。「日本のアニメは世界で評価されるに値するもので、重要視している。ゆくゆくはアニメーションの創設も考えている」。TIFFは六本木ヒルズを主会場に都内の劇場などで開催されるアジア最大級の映画の祭典。26回目の今回から主要部門の新編成を行い、「コンペティション」、アジアの新鋭監督の作品を上映する新部門「アジアの未来」、「特別招待作品」、「日本映画スプラッシュ」、「ワールド・フォーカス」の5部門で国内外の映画を上映する。

## 歳時記

八朔（新暦）水の日1977年（昭和52年）「水の週間」節水 バイキングの日2008年夏の省エネ総点検の日 自然環境クリーンデー 観光の日、観光の週間1965年（昭和40年）

## 「武士の献立」スペインへ



加賀藩のお抱え料理人を題材にした映画「武士の献立」が、9月にスペインで開催される第61回サン・セバスチャン国際映画祭の料理部門に正式招待されることが決まった。同部門で日本映画が上映されるのは初めてで、主演の上戸彩さんが出席することも決定した。上映後は周辺レストランで加賀料理が振る舞われる予定で、映画とともに石川の豊かな食文化が世界に発信される。同映画祭は1953年に始まった歴史ある映画祭で、スペイン語圏では最大の規模を誇る。今年は9月20日から28日まで開催される。開催地であるスペイン・バスク地方のサン・セバスチアンは「美食世界一の街」として知られ、3年前には映画祭に料理部門の「キユリナリー・シネマ」部門が新設された。食にまつわる良作を厳選して上映するとあって、世界中の美食家や映画関係者から注目されているという。加賀藩の包丁侍一家、舟木家を描

いた「武士の献立」は、食と人間がよく描かれた作品として、同部門への招待が決まったとみられる。上映後は、サン・セバスチャン市内のレストランで、映画祭関係者や報道関係者らに加賀野菜など石川の食材を使った料理を提供するイベントを開催する。会場周辺では石川の地酒も振る舞われる。イベントは「武士の献立」製作委員会が実施し、北國新聞社が協力する。映画祭に参加する上戸彩さんは「上映が決定して素直にうれしい。日本料理がすごくおいしそくに生きて出ている映画だと思おうので、日本を代表してこの作品を選んでいただき光栄です」と喜びのコメントを寄せた。加賀藩の包丁侍、舟木安信を演じた高良（こうら）健吾さんは「日本の食文化の美を感じていただけのはうれしい。刀ではなく包丁を握った侍を海外の方がどういう風に感じるのか興味があります」と。朝原雄三監督は「料理を専門とする侍夫婦の話という非常にユニークな題材の映画ですが、時代や国境を越え、夫婦愛や家族の普遍的なドラマをしっかりと受け止めていただけたらと願っています」と期待。

## 代官山のショップは？



梨花が手掛けるショップ「メゾン・ド・リーファール」と、辺見えみが手掛けるセレクトショップ「ブラージュ」が、代官山の一等地で火花を散らしていると、「週刊文春」が報じている。梨花のショップは、昨年4月にオープン。1階は洋服、靴、生活雑貨、花屋、授乳スペースなど複数のフロアに区切られ、2階はカフェレストランが併設されたハウジングタイプとなっている。一方、今年3月にオープンした辺見の店は、偶然か否か梨花の店の真向かいに位置。「モダンPARISに住みながら、生まれ育ったLAの高い空と青い海を想う、29歳の女性」をブランドコンセプトに、辺見が国内外で選んだこだわりの洋服が並ぶ。梨花の店は、彼女の生き方に共感する30代・40代のママのニーズにマッチし、大成功。1年間で35万人が訪れ、毎月1億円を売り上げる勢いだという。対して、辺見の店は早くも閑古鳥が鳴いており、その要因を近隣ショッ

プ店員は「えみりさんの商品は梨花さんのに比べて個性がなく、どこでも買えるようなもの」と話している。また、辺見が6月に発売したスタイルブックには、自身の店を「代官山の新名所となるほどの人気」と言い切っており、これに「イタすぎる」との声も出ているとか。「Pleaseは、3月には行列もできていたようですが、客足は減る一方。辺見さんがテレビで着ているような上品な服が揃い、決して悪くないのですが、これといって特徴がない。それに、辺見さんが梨花さんのような支持を集められないのは、離婚したお笑い芸人の木村祐一さんのイメージが定着しているのも原因ではないでしょうか？数々のファッション誌の表紙を務めた梨花さんには、女性信者が多い。しかし、辺見さんは代表作が思いつかない分、キム兄の印象がいつまでも拭えない。親しみやすいキャラか、カリスマ性かどちらかに振られていないと、最近のショップのプロデュースは難しいですよ」辺見が木村と離婚したのは、2008年。俳優の松田賢二と再婚し、第一子が生まれた今でも、キム兄のイメージがママタレ

としてのカリスマ性を阻んでいるとしたら、いつそのこと「モダンPARISにく」というコンセプトをくつがえす、生活感あふれる店にリニューアルするのも手かもしれない。

**宮崎あおい株低迷で**

映画「舟を編む」がこけて、宮あおいが「袋小路」に追い込まれている。宮崎と松田龍平の主演で期待され、4月半ばに公開されたが、興収8億円程度にとどまった。「最近、低視聴率男の異名をとるオダギリジョーも出ていて縁起がよくなかったからだ、となかばジョークという映画マニアも少なくありません」さらに、宮崎と向井理主演で2月に公開された『きいろいゾウ』も不振だった。「一館で30人程度しか観客が入っていない日も少なくなかった。宮崎も向井との濡れ場」に挑戦したが、それも無駄になった「この2作品の不発以外にも、まだある。昨秋、久々の民放ドラマ出演で話題になった『ゴイングマイホーム』（フジ系、阿



部寛・山口智子主演）も5%を割る回もあり、平均7.9%と迷走状態だった。「映画2本、ドラマ1本と宮崎銘柄の作品が立て続けに頓挫したため、彼女の商品価値は大きく下落した」今や宮崎の焦りはハンパではなからう。2年前には同じ事務所長谷川博己が移籍し人気急上昇、稼ぎも事務所ナンバーワンとなった。そのため、宮崎はこれまでの「事務所の看板」というポジションをなくしてしまった。この環境変化に、現在契約中のCMスポンサーが反応しないわけがない。目下、彼女にはアフレック、サントリ、旭化成ホームプロダクツ、森永製菓、クロスカンパニー、オリンパスの6社がついていて、「だが、この中で積極的にオンエアされているのはオリンパスぐらい。早くも宮崎関連のCMを控えるスポンサーも出ています」宮崎が沈滞ムードから脱却するには「柔肌をさらすしかない」と指摘する芸能関係者は多い。「『きいろいゾウ』では、宮崎もブラジャーやパンティー姿になるのはかまわないという姿勢でした。だが、スポンサーの意向が大きく反映し「脱ぎ度」が低かった。本

人の意向もあり、今後は脱ぎ路線に変更していくのは間違いないでしょう」宮崎も女優として、大きな転換期を迎えている。

**アンナにエール続々**

初主演舞台の中止騒動渦中にあるモデル・土屋アンナのブログコメント欄に、ファンからの応援コメントが多数寄せられている。同舞台の原作者である濱田朝美さんが自身のブログで、「土屋アンナさんは、全くの無実です」と擁護。同舞台の主催者側が濱田さんへの連絡や許可を取らないままに舞台化を進めていたとして不快感をあらわにするとともに、この件に関して土屋が濱田さんに協力して、主催者側に濱田さんの権利に万全の配慮を尽くすよう申し入れていた。土屋のブログコメント欄には、「土屋さんの正義感と強さ、筋の通った姿勢、すばらしいです」「醜悪な権力に抗い、筋を通す行いに結構感動しました」「アンさんのその勇氣と決断力、そして愛ある行動にリスベクトですよ!!」「俺だけじゃなく全国の良識ある人は貴女を信じます!!」「心意気に惚れた」などといったエールが多数寄せられている。



# 電脳能年

株式会社百草舎発行  
平成25年08月02号

「あまちゃん」撮影終了



NHK連続テレビ小説「あまちゃん」が1日にNHK放送センターで行われた撮影をもってクランクアップし、ヒロイン・天野アキを演じる能年玲奈が取材会に出席。「『あまちゃん2』へクランクインしたい!」と早くも続編に意欲を見せた。昨年10月18日に岩手県久慈市でクランクインしてから約10か月。長期間の撮影を全うし劇中衣装のまま駆け付けた能年は、開口一番「(今日の)ラストシーンのときから体が熱くて汗をびっしょりかいていました。終わってみるとやっぱり長くて、最高な1年だったという感じです。本当に胸がいっぱいです」と目をウルウルさせながら熱い

思いをコメント。続けて、「共演者やスタッフの皆さんでつくるのが本当に楽しくて、それを観ていただいたことが幸せです。そんな気持ちがあふれて、すごい心臓が熱いです」と独特の表現で喜びをあらわにした。天野アキの名セリフ「じゃえじゃえ」がちまたでは大流行となっているが、能年もドラマで一番気に入っているセリフだといひ、「時々『じゃえじゃえ』って声を耳にすると本当にうれしくて、一人でニヤニヤしちゃいます。わたしもここだと思うときにバンバン使っていきたい」と満面の笑み。また、アキを演じながらアキの前向きな性格に憧れていたといい、「アキちゃんは自分の気持ちに素直にそのまま走っていくところがカッコいい。わたしはズルと引きずっていくので、演じながらわたしもいつかそうなりたいたいと思ひ演じていました」と振り返った。長期の撮影から解放されプライベートでやってみたいことを聞かれた際に

は、能年は目を輝かせながら「『あまちゃん2』へクランクインしたい!」と語り、「本当に特別な作品で、共演者の方ともまたお会いしたい」と名残惜しそうにコメント。最後のフォトセッションでも「じゃえじゃえ」と驚く表情を連発して会場を笑いに包んでいた。この日撮影されたのは、能年さん演じるアキと、橋本愛さん演じる友人のユイらが、東日本大震災の後に、ドラマの舞台の架空の町、岩手県・北三陸のPRビデオを撮るシーンで、アキ(能年)とユイ(橋本愛)のビデオメッセージを、ヒロシ(小池徹平)が撮影する場面。9月20日に放送。

あまちゃんCDデビュー?



製造している「あまちゃん半纏(はんてん)」と「あまちゃんTシャツ」が予想を超える売れ行きを記録。また31日には劇中で小泉今日子が歌う「潮騒のメモリー」が発売され、20日に先行配信を開始したレコチョクではわずか4日間で週間ランキング1位を獲得している。また、アイドルに憧れを抱く少女を主人公としていたため、劇中で作られたアイドルユニットのCDデビューのウワサが後を絶たない。ドラマに出演しているメンバーも乗り気のよう、主演の能年玲奈と劇中でアイドルグループGMIT47を結成している優希美青は、メンバーらと連絡を取り合っており「みんなが『本当にCDを出したい』などと話しています」とリリースに意欲を見せる。このままの勢いでGMIT47のCD発売かと思いきや、ある問題が立ち上がりそう

だ。もしリリースすれば、オマージュされているとも言われるAKB48サイドが黙っていないという。「以前から指摘されているように、『GMIT47』と『AKB48』は共通点だらけです。専用の劇場を持ち、メンバーをコンサートや芝居を通して国民的アイドルへと成長させるというコンセプトや選抜メンバーを人気投票で選出する点なども酷似。誰が見てもモデルにしているのは明らかですが、プロデュースはインタビュで『AKBをモデルにはしていない』と否定しています。これはAKBを模している」と明言してしまえば、AKBサイドが自身たちの権利を主張し始めるからでしょうね。劇中で仮想アイドルとして活動することには目をつぶっているようですが、今後CD販売まで至ればAKBサイドも黙ってはいないでしょう」だが、業界内では利害が一致さえすれば多少のいざこざは水に流すこともある。「あまちゃん」の利権をNHKだけが独占するのではなく、GMITにAKBの総合プロデュース・秋元康氏が楽曲提供したり、逆にAKBにGMITの能年が加入しスペシャルユニットを結成したりなど、AKBサイドにも利益が出るようなカタチであれば、タッグを組む可能性は少なくないだろう。AKBは「板野友美、篠田麻里子人気メンバーの卒業で求心力を失うのでは?」とも言われている時期であり、この「あまちゃんフィーバー」に乗るのも悪い話

ではないはずだ。残る問題は、能年が所属するレプロエンタテインメントとAKBサイドとの不仲説だけだが、こちらも問題はないと事情通が話す。「能年はレプロに所属しているものの、バックには業界のドンとして知られるバーニングの周防郁雄社長が付いている。レプロエンタテインメントはバーニングへの貢献度はナンバーワンの芸能事務所である月の仲。AKBもドンの寵愛を受けるべく、バーニング系列の事務所、篠田麻里子、島崎遥香を所属させ、ドンの息子が社長を務める芸能事務所GrickにはSKE48の松井玲奈を入れている。どちらも周防氏の加護を受けたがっているため、彼が間に入り一声かければ、レプロとAKBもお互いの関係を不問にするのでは。NHKとしても双方の関係が良好になれば、AKBとのコラボは話題になるし、秋元氏が囁めばAKBにとっても旨味がある。またこれで能年にも注目が集まれば、レプロにもメリットはありま

すしね」先日、島崎遥香や板野友美らAKB48の人気メンバーが、『あまちゃん』のロケ地である岩手県久慈市を被災地訪問し、能年演じる天野アキを彷彿とさせる海女姿を披露している。これを、AKBとNHKのコラボの前哨戦と見ることもできそうだが…。どのようなカタチに落ち着くかは不明だが、視聴者やファンが「じゃえじゃえ」となるサプライズを期待したい

能年玲奈変装して購入



能年玲奈(20)が、同ドラマの挿入歌「潮騒のメモリー」を買いに行った際の変装姿を自身のブログで公開した。能年は31日に更新した記事で、「春子ママの潮騒のメモリーのCD、変装して買いに行っちゃいました」と報告し、「証拠写真」として、つば広の帽子を被りサングラスをかけた変装してCDを手にした写真を公開。「えへ。今日から発売です」という告知文も添えている。

歳時記

大雨時々降る(七十二候)  
学制発布記念日1872年(明治5年) ホコ天記念日1970(昭和45)年 パンツの日

## カネボウの女優は



カネボウ化粧品の「白まだら」問題が拡大し続けている。同社は2013年7月31日に最新の状況を発表した。白まだらの症状が確認されたのは4061人にのぼっている。被害報告が増える一方、問題の製品のCMキャラクターに起用されていた女優は症状が出ていない。「やっぱりCMに出ていてもカネボウ製品を使っていなかったのか？」という声が上がっている。「カネボウのCMに出ていた女優は大丈夫なのか？」問題が公表されたのは13年7月4日。「カネボウブランド」「スベリア」や「suisai」、「アクアリーフ」など、広く名の知られた主力製品での自主回収とあって、世間には動揺が広がった。7月23日には顕著な症状があったとして問い合わせをしてきた人が2250人、247人の社員にも症状がみられたとの発表があった。その後さらに症状が確認された人数は増え、冒頭で書いた通り4000人を超えた。

そんな報道を見ている人々の間で、ある疑問が頭をもたげた。「カネボウのCMに出ていた女優は大丈夫なのか？」回収対象の製品のうち、「ブランドスベリア」はモデルの知花くららさん、「suisai」は女優の藤原紀香さん、「トワニー」はモデルの春香さんがそれぞれイメージキャラクターを務めているが、彼女らの肌に被害が出たという話は上がっていない。紀香のオスメ商品にカネボウ製品は挙がらず、8月1日発売の週刊新潮に「CM出演『流女優たち』は白斑化粧品を使っていたか？」という記事が掲載された。広告のキャラクターに起用されるタレントはその商品を普段から利用しているように考えてしまうが、記事ではある化粧品会社の販売員が「CMで紹介している商品を使っていないなんて、と一般の方は驚かれるかもしれません。これは化粧品業界では常識なんです。律儀にCMの商品を使っている女優さんのほうが稀だと思えます」とコメントしている。

エイズブックを見る限り、肌に全く問題はない。また、藤原さんは「紀香バディ！コム」というサイトで自分がオスメする化粧品などを紹介しているが、カネボウ製の化粧品は掲載されていない。

## 白塗り つながり？



ジョニー・デップさんが、白塗りの顔で頭の上にカラスをのせた強烈なビジュアルのキャラクター、トントを熱演している映画「ローン・レンジャー」(ゴア・バービンスキー監督)が2日から公開される。日本でのPRイベントに白塗りのトントに「最も近い男」として参加したミュージシャンのデーモン閣下とお笑い芸人の鉄拳さんに、作品の見どころやデップさんについて聞いた。「ローン・レンジャー」は復讐に燃える悪霊ハンターのトント(デップさん)と正義に燃えるヒーロー、ローン・レンジャー(アーミー・ハマーさん)の何かも正対な2人が、聖なる力に導かれ巨悪に立ち向かうアクションアドベンチャー。日本向けのプロモーションとして、トント&ローン・レンジャーに扮(ふん)した人が街を埋め尽くすインパクトのあるポスターを制作し、その中にこっそりとある有名人をまぎれ込ませて、その人物名を当てるクイズキャンペーンを実施。デーモン閣下と鉄拳さんはそのクイズの「正解」として、ポスターに登場している。ポスターは映画の公開に合わせて東京、名古屋、大阪の地下鉄で掲出されている。「ローン・レンジャー」を見た感想を。鉄拳「デップさんが白塗りなので、親近感がわいて、すごくうれしかったです。だって、デップさんが白く塗らなかつたら、僕にこの仕事は来なかつたですから。僕もジョニー・デップになった気分になれますもん！」デーモン「非常に壮大。すべてにおいてスカッとする感じがこの映画の第一印象だね。日本でこういう映画は撮れないというのを強く思ったね。隅から隅まで飽きることなく、いろんなシーンが動いているので、2時間

半の映画だけれど、全く退屈することなく見れました。「イベントやポスターキャンペーンに参加されてどうでしたか？鉄拳「ポスターになったのがすごくうれしい。駅に掲出されたら、自分のところに〇を入れたりします！」デーモン「つかまっちゃう(笑い)」。鉄拳「それと、もつとどーんと大きく載りたかつたですね。」デーモン「我が輩は「赤穂浪士」の気分だったね。つまり、「ローン・レンジャー」公開にあたり、イベントがあることは知っていたんだけど、自分から口には出せないわけよ、問題の「解答」だから。周りの友だちが「ジョニー・デップが来日するんだって」と会話していたとしても、関係あるとはいえないんだよねという現象がしばらくあったわけよ。」鉄拳「プログとかにもアップできなかったです。これからは「ジョニー・デップと友だちだ」って言ってアップしますよ(笑い)」。??印象に残ったシーン、見どころを教えてください。鉄拳「アクションシーンです！劇中で「ウィリアム・テル序曲」が鳴ってからの興奮たるや……。そのためこの映画があつたんだって！すごかったです。」

デーモン「アクションシーンはもちろん見どころだけど、役者がいい味を出している。ジョニー・デップは大したものだなっていうのは、普段の顔で登場すると先住民に見えないからというところで白塗りになったわけだけど、(映画を)見ていると先住民に見えてくるんだよね。アーミー・ハマーも、だんだん人間的に成長していく感じが面白いし、アクションもいいけど、演劇的もしっかりやっているとこちらも見どころという事で。」

## 「水道水専門バー」



長谷川理恵(39)が1日、日本全国の水道水を集めた「水道水専門バー」を都内でPRした。このバーでは、日本全国53の水道事業体から集めた57種類の水道水ボトルウォーターを提供。チップで支払った代金が、清潔で安全な水を世界の子供たちに提供する活動の寄付に回る。長谷川はチップを払って水をもら

う手順を実演。「水道水のバーというのが興味深かった。今は暑いので、清潔な水を使えるのはありがたい。それは当たり前でなく、感謝することが大切」と訴えた。昨年10月に第1子の長男を出産しており、「大人と一緒に万全で清潔な水を飲めたらいいと思う」と話した。

## 祇園で「八朔」

京都の祇園では、舞妓や芸妓が、挨拶まわりをする「八朔」の習わしが行われている。1日は古くから、お世話になっている人に挨拶をしたり、贈り物をしたりする「八朔」の風習が残っている。祇園では、紋付きに白塗りという正装に身を包んだ舞妓たちが、お茶屋を一軒一軒訪ね、女将や芸事の師匠に挨拶をして回った。朝からあいにくの雨模様で、ジメジメと蒸し暑い京都だが、格子戸から格子戸へと訪ね歩く舞妓たちの涼やかな姿に、通りかかった人も、しばし暑さを忘れていた様子だった。





# 電脳芸能新聞

発行所 株式会社百草舎  
平成25年08月08号

## ASKA薬物報道否定も



CHAGE and ASKAのASKA（55）が1日発売の「週刊文春」で覚せい剤などの薬物使用を報じられたことを受け、所属事務所が同日、公式ホームページで「報道の内容は事実と反しており、大変遺憾」と報道を否定した。薬物報道自体を知らなかったファンも多く、公式コメントが発表されたことで、「嘘であってほしい」と動揺が広がっている。週刊文春では、覚せい剤などの薬物使用と、その吸引映像を暴力団に盗撮され、金銭を要求されていると報じられている。1日発売の週刊文春の報道を受け、インターネット上ではこの日、ASKAが「逮捕されるのでは？」などと心配する声があふれていた。薬物報道を否定する所属事務所の公式コメントはツイッター上で

拡散されており、「覚醒剤疑惑がショックすぎて立ち直れない」「本当に、本当に嘘であってほしい」「誤報であってほしい」「その吸引ビデオ（映像）が気になる」と薬物報道自体を知らなかったファンに動揺が走った。一方で、文春報道を知っていたファンからは「ASKAがこんなことするはずない」「（公式コメントを）信じます」「違うと信じてます」などの声が上がっている。チャゲアスの公式HPでは「一連の報道について」と題して、所属事務所「ロックダムアーティストス」名義で説明文を掲載。「この度のASKAに関する一連の報道につきまして、ファンの皆さま、また関係各位に多大なるご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。報道の内容は事実と反しており、大変遺憾です」と一連の報道内容を否定した。その上で、「弊社としてはこれらの報道に対し、厳重に抗議します」と週刊文春の報道に対し、抗議す

る姿勢を表明した。チャゲアスは今年1月、6年ぶりの活動再開を発表。8月に国立代々木競技場第1体育館で再始動ライブを予定していた。しかし、6月、ASKAに一過性脳虚血症の疑いがあるとして、所属事務所が延期を発表。ASKAは自宅で療養しており、復帰時期は未定との発表で、体調が心配されていた。なお、CHAGEはASKAの一過性脳虚血症と発表後、ラジオで「1日でも早く元気なASKAに戻ってほしいと思います」などと話していた。

## リンジー依存症治療完了



リンジー・ローハンは90日間の薬物、アルコール依存症治療を終え、カリフォルニア州マリブのリハビリ施設から退所したと弁護士のが発表した。退所したリンジーには、彼女たつての希望で禁酒・禁薬コーチ（ソーパー・コーチ）が付き添っているとのこと。体調もよく、人生を立ち直らせる気満々だとショーンは言っている。今後は裁判官から

言い渡されている週3回のセラピーに通うだけだというが、リハビリ施設側は1年半は心理療法を継続するようリンジーにアドバイス。州外にいて施設に向けない時はskypeするよう言ったそう。父親は娘が無事に退所したことを誇りに思うとコメント。「しらふでいることと将来のことを真剣に考えているリンジーをとっても誇りに思う」と言っている。

## 山田まりや告白「病魔を」



「ママになって7カ月たちました。今年の夏は例年になく猛暑の毎日ですが、ムネちゃん（長男・崇徳くん）は元気ですくすく育っています。うちの旦那さん（俳優の草野とおる45）は、ちよつと年を取ってからできた子なので、もうかわいくてしょうがないという感じで」満面に笑みをたたえてこう語るのは山田まりや（33）だ。16歳でデビューした当時から、明るく、健康的なイメージで一躍人気者になった彼女だが、5月に出席した「IBDを理

解する日」制定PRイベント」では、自身もクローン病に酷似した症状に悩まされ、闘病していたことを明かした。IBDとは腸や消化管に原因不明の炎症を起こす難治性の炎症性腸疾患の総称で、07年9月、当時の安倍晋三総理が辞任する原因にもなった潰瘍性大腸炎もクローン病に分類されている。「体の異変に気がついたのは、03年。『芸術座』の舞台に出ているときでした。その日の舞台を終えたあと、共演者の方たちとよく食事や飲みに行ったりしたんですけど、そのときに貧血を起こしたような状態で倒れたことが何回もあったんです。そして、千秋楽の前日、いきなりものすごい嘔吐と下痢に見舞われて。それも繰り返し繰り返して。しかも、かなり熱があつて、もうフラフラの状態でした。病院に行きました。医師からは、『盲腸が破裂したら大変なことになる。舞台上に立つなんてんでもない』と言われた。しかし、『公演はあと1日』医師に付きで『公演終了後、病院に直行して盲腸の手術をしたが、術後もいっこうに改善しない。いろいろ検査もしたが、原因がわからない。そこで、一度退院して様子

退院してから嘔吐や下痢が治まり、北海道へロケに行き。そのさなかに、今度は胃がキリキリと痛み出し、冷や汗と脂汗が出て、熱が40度近くになり、悪寒でガタガタと震えだした。ロケを中断して病院へ行ったが、医師は「こんな症状は見たことがない」「何が原因かわからない」と言う。東京へ戻って、盲腸を手術した病院に行きました。あらためて胃や大腸に内視鏡を入れたり、全身をCTで診てもらったんですけど、それでも原因がわからない。そのとき初めて先生に『断定はできないけれど、クローン病かもしれない』と言われたんですね。医師の話によると、潰瘍性大腸炎は大腸だけの炎症だが、クローン病は口から肛門までの、すべての消化管に炎症が起き、症状は人それぞれ。しかも、特効薬がないため根治は難しい。さらに嘔吐や下痢、貧血や高熱といった症状がずっと続くのではなく、『寛解』といって、一時的、もしくは継続的に症状が軽くなったり、場合によっては症状がまったく出なくなることがある。そのせいで、周りの人たちは、なかなか理解してもらえない病気だとい

う。『私の場合も、治まっていた症状が出て、体の不調を訴えても『ウソでしょ』とか『お酒の飲みすぎだよ』とか言われて、信じてももらえない。その結果、自分が孤立しているような気持ちになってすごく落ち込んだこともありました。同時に、寛解状態になっても、いつまた症状が出るかわからないという恐怖感はずえあつて。こんなことで将来結婚できるんだろうか、無事に赤ちゃんを産むことができるんだろうか……と悩んだりしました。彼女は鍼治療とマクロビオティック、漢方、薬膳などで食生活や体質の改善を図った結果、発症から5年後の08年ごろに症状が治まり現在に至っている。そして、08年2月には、草野とおると結婚し、昨年の12月29日、待望の第1子を授かった。『ムネちゃんには、朝起きるのが楽しくてしょうがない子になってほしい。そのために私が元気でいられるよう、健康には十分気を配っていきたい』

## 歳時記

二の丑の日（夏土用）  
はちみつの日 ハサミの日  
ハモの日 ゆかたの日  
破産の日

## マイコ・バレエ挫折経験



マイコさんが2日、NHK放送センターで行われたNHK福井開局80周年記念ドラマ「恐竜せんせい」の完成試写会に出席。人生をやり直そうと一念発起した主人公・汐崎野子役を演じたマイコさんは、自身の挫折経験について質問されると「クラシックバレエでプロを目指していたのですが、16歳の時に膝の故障や体形の変化でやめたことが挫折」と過去のエピソードを告白。「どうしていいかわからずフラフラしていた時期があった」と明かしたマイコさんだったが、「その時間があつての今なので、その時間は否定しないです」と前向きに話していた。ドラマは、日本一の恐竜化石の産地・福井県勝山市が舞台で、東京で雑誌の編集者をしていた野子が主人公。ある日、読者から「うそつき女」と呼ばれ、編集長と大げんかし、職を失ってしまった野子は、勝山で暮らしていた小学生のころに恐竜の化石を発見し脚光を浴びたときのことを思い

出す。人生をやり直そうと一念発起し、勝山の化石発掘現場に向かった野子は、かつての同級生の大地くん（高橋光臣さん）や恐竜研究の第一人者・阿久津館長（長塚京三さん）らと出会い……というストーリーが展開する。マイコさんはドラマを見た感想を「人ってやさしいなと思った」と話し、「つらい思いをしているとき、一步を踏み出す勇氣って大変だと思うけど、まわりの人はあたたかく迎えてくれる。一步を踏み出すと人生って変わると思う」と熱弁した。「恐竜せんせい」は、9月4日午後10時〜同10時59分にBSプレミアムで放送。

## 雑誌に狙われる女優たち



1日にクラシックアッパを迎えた『あまちゃん』。「じゃええじゃええ」が流行語になるなど社会現象にまでなっているほどの人気ぶりだが、その一方で出演女優たちのスキヤンダルが週刊誌をにぎわしている。ゴシップ誌にとっても、いまは『あまちゃん』が何よりも旬。

主演の能年玲奈（20）の初スキヤンダルを押さえるため、各誌の記者やカメラマンたちが必死に動いているようだ。2日発売の写真週刊誌「フライデー」では、小泉今日子（47）演じる主人公の母親・天野春子の少女時代を演じている有村架純（20）の熱愛写真がスクープされた。お相手はHey! Say! JUMPのメンバー・岡本圭人（20）で、有村らしき女性の頬にキスをしているプライベート写真などが掲載されている。5月には、主人公の親友・足立ユイ役を演じる橋本愛（17）が同じく『あまちゃん』に出演した年上の俳優・落合モトキ（23）とのお泊りデートを同誌にスッパ抜かれた。このスキヤンダルは「淫行では？」との批判が起き、さらに「週刊文春」（文藝春秋）で橋本の飲酒疑惑まで報じられたことで物議を醸した。「フライデー」が連続して『あまちゃん』女優のスキヤンダルをモノにしている状況だが、同誌編集部はそれほど浮かれていないという。「同誌にとって、本丸はあくまで能年。ネットで処女説すらささやかれている彼女の初スキヤンダルを押さえることが命題になっています」。

しかし、記者が徹底マークしても、能年にそれらしい様子が全くないんです。橋本のスクープが載った時も、同誌は能年のスキヤンダルとダブル掲載にしようとしたが、結局は何も出ずに学生時代のバンド活動のエピソードでお茶を濁した。年頃の女の子ですから、探れば普通は何かしら出てくるものなんです。が、能年といえば、16歳当時にブログでファンから「彼氏いるんですか？」と質問され、それに「私、彼氏いません。恋愛禁止です。というか、いたことありません」と答えていたため、一部で処女説がささやかれた。その後、3年の年月が経っているが、その間も浮いた噂はまったくなかった。「朝ドラの撮影現場でも、能年は同世代の俳優や女優と打ち解けることができず、小泉今日子や薬師丸ひろ子ら年上の女優とだけ仲良くなっていました。共演者のイケメン俳優が気を遣って話しかけても、ほとんど会話が噛み合うことなく、軒並み撃沈しています。オフの日に関しても、20歳を過ぎて飲みに出たり盛り場で遊ぶようなことはなく、もっぱら家でアニメを見て過ごしているそう

です。本当に男つ気がないんですよね……」清純派の能年がスキヤンダルを起こせば、落胆するファンは多いだろうが、しばらくは安心して良さそうだ。だが、こんな不穏な指摘もある。『あまちゃん』が終了し、今後は能年が民放のドラマに引つ張りだになる。民放は朝ドラの現場と違って共演者同士の恋愛に発展しやすく、最初からそれを狙っている俳優もいる。特に能年がモデル時代に大好きだと公言していた亀梨和也なんかと共演したらヤバイでしょうね。亀梨でなくとも、能年はジャニーズ好きらしいですから、ジャニタレとの共演から熱愛という流れは十分にあり得る。事務所の先輩・新垣結衣も、初スキヤンダルの相手はジャニタレでしたからね。眩しいほどキラキラした清纯なイメージが朝ドラにピタリとハマっている能年。視聴者の夢を壊さないために、せめてドラマの放送終了まではスキヤンダルを起こさずにいてほしいところ

## イーストウッドの手紙

渡辺謙（53）が1日、都内で行われた主演映画「許されざる者」の完成報告会に参加した。アカデミー賞受賞作のリメイクで、オリジナルの主演・監督を務めたクリント・イーストウッド（83）がこの日、会場に手紙を寄せ、「すばらしい出来で、非常に満足」と作品を絶賛。渡辺は「クリントの心に届いた」と喜んだ。92年度の米アカデミー賞で作品賞など4部門を制覇した傑作西部劇のリメイク作がベールを脱いだ。日本版は明治初期の北海道を舞台に、二度と刀を持たないと決めた江戸幕府の残党が、再び賞金稼ぎとして戦いに身を投じる姿を描く。初公開された8分間のダイジェスト映像には、イーストウッドの役を演じた渡辺をはじめ、ジーン・ハックマン（83）が演じた敵役の佐藤浩市（52）、モーガン・フリーマン（76）が演じた相棒役の柄本明（64）らの熱演シーンが躍った。渡辺は「僕の中でも刺激的で、冒険的な作品になった」と会心の笑みだ。最終段階の映像を見た



イーストウッドが手紙を寄せ、「激しく美しい魂が詰まっているこの作品に日本映画の新たな時代の幕開けを感じた」とメッセージ。06年の監督作「硫黄島からの手紙」に主演した渡辺についても「素晴らしい演技を見せてくれた」と絶賛した。その言葉に渡辺は「クリントの心に届いたとは、本当に頑張った甲斐があった」としみじみ。28日開幕のベネチア国際映画祭に特別招待作品として上映されることに、渡辺は「海外にも届くと思う。インパクトと（物語の）深さは十分伝わる」と自信を見せた。

## 来年のアカデミー賞司会



2014年3月2日（現地時間）に開催される第86回アカデミー賞授賞式の司会が、人気トーク番組の司会者、エレン・デジェネレスに決定したことが2日、発表された。2007年の第79回アカデミー賞で初めて司会を務めた。今回は2度目。昨年、高視聴率を記録したため、セス・マクファーレン続投も噂されたが……



# 電脳新聞

発行 1000番 1000  
平成25年08月04号

## 実写版「るろうに剣心」



2014夏に公開される実写映画「るろうに剣心」より、四乃森蒼紫と瀬田宗次郎のキャストが発表された。「るろうに剣心」のなかでも屈指の人気を誇る両キャラ。キャストに注目していた女性ファンも多いと思うが、今回ようやく発表に。仲間の因縁をはらすために剣心を狙う四乃森蒼紫は、俳優だけでなく映画監督やアーティストとしても活躍中の伊勢谷友介さんに決定。また、宿敵・志々雄の部下で剣心に匹敵する剣士・瀬田宗次郎は、「桐島、部活やめるってよ」で第36回日本アカデミー賞の最優秀作品賞を受賞した神木隆之介さんが演じる。このほか、柏崎念至/翁に田中泯さん、大久保利通にTHE BOOMの宮沢和史さん、伊

藤博文に小澤征悦さん、明神弥彦に大八木凱斗さん、駒形由美に高橋メアリージュンさん、沢下条張に三浦涼介さんといった出演者もあわせて発表されている。・四乃森蒼紫 役 伊勢谷友介コメント 僕は、「週刊少年ジャンプ」を読んでいた時にちょうど「るろうに剣心」の連載が始まっていたので、どんな実写になるのかなと楽しみに待っていました。今回はお話を頂いて、大友監督の作品なのでぜひと思ひ、出演を決めました。アクションシーンの撮影は大変だと思ひますが、役者としては自分の限界に挑戦するというのは、とてもありがたいことです。し役者冥利につきます。大友監督は、役者をきちっと信用してくれて、「映画」の固定観念にとらわれずに映画作りに取り組んでいる姿勢や、社会の中でその作品がどうあるべきかを常に考えている方なので、僕自身、能力を高めるには絶好の機会だと思っています。映画『あしたのジョー』に

負けなくらい限界に挑戦したいと思っています！  
四乃森蒼紫は、表面的には感情をおさえながらも内面では色々抱えているキャラクターなのでバランスを大事にして演じたいと思っています。・瀬田宗次郎 役 神木隆之介コメント  
今回、このような素晴らしい大役を演じさせて頂ける事になり、とても光栄に思っております。ずっと憧れていた役なので、十分過ぎる程気合いが入っています。原作ファンの方々の期待を裏切る事無く、且つ、オリジナリティのある瀬田宗次郎をお見せ出来ればと思っております。そして、この映画に欠かせない、アクション。精一杯、練習しておりますので、皆様、是非ご期待下さい。実写映画版「るろうに剣心」、宿敵・志々雄真実を演じるのは藤原竜也！ 2014夏に「京都大火編」「伝説の最期編」を連続公開



11日から京都編

大河ドラマ「八重の桜」でヒロインの八重を演じる綾瀬はるかさん（28）と、その夫となる新島襄役のオダギリジョーさん（37）が3日、京都市上京区の新島旧邸を訪れた。物語の舞台が、幕末の会津から明治期の京都に移るのにあわせて訪問。二人はドラマでも身につけるモダンな洋装で、人力車に乗って登場した。綾瀬さんは「（旧邸を）拝見できてうれしい。東京のセットが実物をきちんと再現していることも分かった」と笑顔を見せ、オダギリさんは「裏と八重がここで生活したのだと思うと感慨深い」と話した。11日の放送回から始まる京都編は、二人の出会いや、教育の普及、社会活動に夫婦で奔走する姿が描かれる。綾瀬さんは「平等で対等、同じ目線で道を歩む力強い夫婦を楽しんで欲しい」と。

会館で開かれた。グレーのワンピース姿で登場した篠原さんは、集まった市民ら約250人を前に、「名誉あるもので非常に光栄に思う」とあいさつ。「16歳で上京したが、桐生は渡良瀬川など自然がたくさんあって人柄もいい。情報を集めて広げていきたい」と意気込みを語った。亀山豊文市長は「桐生から出て活躍している人が観光大使になるのは市の財産だ」と述べた。市産業経済部によると、観光大使となった篠原さんには今後、インタビューなどで桐生の魅力を積極的に発信してもらうという。式典で桐生織物協同組合から桐生織の着物と帯を贈られた篠原さんは「機会があれば、着物を着て風情のある桐生の街を歩きたい」と笑顔を見せていた。



篠原涼子桐生市観光大使

群馬県桐生市の観光大使を引き受けた同市広沢町出身の女優篠原涼子さん（39）の任命式が1日、市民文化

## 世界コスプレサミット



の「チャンピオンシップ」が3日、名古屋市中区の「オアシス21」で開かれ、マジنگーZなどが登場するアニメ「マジンカイザー」死闘！暗黒大將軍」のコスプレでパフォーマンズしたイタリア代表が優勝し、世界一の栄冠に輝いた。イタリアが同大会で優勝したのは2010年以来3年ぶり3回目。暗黒大將軍のコスプレのアンドレア・ベスナベールさんは「この衣装を作るのに4年かかりました。頑張ったので、世界一になったのは本当に幸せです」と優勝の喜びを語った。世界コスプレサミットは、世界各国の代表メンバーが2人1組で参加し、コスプレの完成度やパフォーマンスなどを競うイベント。今年はイタリアのほか、日本、英国、ドイツ、フランス、中国、インドネシアなどの20カ国が参加。「チャンピオンシップ」では、声優の古谷徹さん、杉田智和さんが審査員を務め、「パフォーマンズ」「コスチューム」「原作リスベクト」の3点を審査し、合計得点が最も高かったイタリア代表が優勝した。準優勝は「ハートの国のアリス」のコスプレをした米国代表、3位は「メタルギア

イジング リベンジエンズ」のコスプレのタイ代表だった。会場には大勢の一般コスプレーヤーやコスプレファンらが集合し、迫力ある各国代表のパフォーマンスに熱狂していた。4日には、チャンピオンシップ優勝者を筆頭に「名古屋のアキバ」ともいわれる繁華街の大須（中区）でパレードする「大須コスプレカーニバル」も行われる予定。

玉三郎が女神役で共演  
歌舞伎俳優の坂東玉三郎が3日、京都市の八坂神社で、京都南座で10月5日に初日を迎える舞台「アマテラス」の成功祈願を行った。昨秋に宝塚歌劇団を退団した元男役スターの愛音が、ともに女神を演じる。「僕も愛音さんも、男も女も演じられますから。愛音さんは肌を出して踊っても嫌みがないですし」、神々の中性的な部分を引き出すことに意欲を示した。「美容水」と書かれた清めの水を見つけると、真っ先にすくって肌を潤した玉三郎。

歳時記  
ゆかたの日 橋の日 箸の日 ビアホールの日 1899（明治32）年新橋「エビスビヤホール」開店

## 今度は政治家!



フジテレビのエースとして不動の人気を獲得している加藤綾子アナ。オリコンの「好きな女子アナウンサー」ランキングでトップに輝くのはもちろん、もっとも潜在視聴率を持つ女子アナともいわれ「女子アナ界の女王」という異名まである。普段は朝の情報番組『めざましテレビ』でさわやかな笑顔を見せたり、『ホンマでっか!?TV』でバラエティへの対応力も示している加藤だが、7月21日に行われた参議院選挙の際には同局の速報番組『FNN参院選』に出演。メインの司会ではなかったものの、担当した票読みなどを無難にこなし、いつもと違った仕事ぶりを見せてくれた。しかし、その裏で自民党の小泉進次郎議員が加藤の「隠れ本命」として、一部の政治関係者の間でもウワサになっていると、現在発売中の「週刊実話」が伝えている。参院選の特番では、加藤がリポーターとなつて小泉氏の密着取材を放映。小泉氏の遊説先について回

つていたが、そもそも小泉氏は参院選の立候補者でもなければ、自民党公認の選定に関わっているわけでもない。さらに、突撃取材を装ったように見せていたにもかかわらず、加藤が小泉氏の出先で待っていたり、歩きながら2人で話をしたりと事前了承がないとできないシチュエーションばかり。また、お互い面識がないにもかかわらず、小泉氏が放った「あれっ、髪型変えたの?」というセリフも疑惑を濃いものとしているようだ。「加藤の男関係といえど、EXILEのTAKAHIROや銀行員、さらに最近では志村けんや福山雅治などが取り沙汰されてきましたが、どれもはつきりとはしません。そこで政界のプリンスとまではやされる小泉氏が浮上したわけですが、ウワサになりやすいのは今の加藤がそれだけ旬な存在であるからともいえるでしょう。また、確かに加藤は最近になって黒髪にしましたが、女子アナといえどテレビに出るのが仕事ですから、会ったこととはなくとも小泉氏も目にしているはず。『髪型変えた?』発言もそう考えればうなずけると思いますが…」記事では、小泉氏は以前から加

藤のことを気に入っていた、加藤の取材ならいつでも受けたという旨をフジテレビの人間に漏らしていたという。そこで、参院選を機に制作側が取材を申し込んだところ、大歓迎でOKとなったそうだ。また、父親の小泉純一郎元首相も、加藤が入社した頃から評価していて「いいね、加藤って子」「進次郎の嫁にできないかな?」と語っていたこともあるという。結婚が現実的かどうかはともかく、加藤が小泉側に気に入られているのは確かみたいですね。以前にも番組で共演した志村けんがメロメロになっているといわれたり、とんねるずの石橋貴明が社長を務める芸能事務所に3億円で移籍のオファーを出したと伝えられるなど、とにかく大物に好かれるのが加藤の特徴。それらは学生時代に六本木のキャバクラで『AYA』として勤務していた過去を持つといわれるなど、水商売で培った人当たりのよさの賜物だと思えますよ。学生時代にはヤンキーグループのリーダーを務めるなど、金髪ガングロのギャルだったことも知られる加藤。その後、音大に進んでお嬢様路線をひた走るが、キャバクラで

働いていたり多少のヤンチャっぷりは残っていたようだ。就職活動時には民放3局から内定を取ったことで「スーパージョー」と呼ばれたともいわれる。その後、着実にフジテレビの顔として成長したが、将来的に政治家の妻となったとしたら、それはそれですごいとしか言いようがないところ

## あいつを許してください



加藤浩次(44)が3日夜、フジテレビ系生放送「FNS27時間テレビ」で、かつて極楽とんぼとしてお笑いコンビを組み、不祥事を起こして現在は芸能活動を停止している相方山本圭一(45)について、視聴者に「あいつを許してください!」と繰り返し呼び掛けた。実名は出さず、終始「あいつ」という表現で語った。加藤は同局系バラエティ番組「めっちゃ×2イケてるッ!」のキャラ、爆笑お父さんに扮(ふん)して登場。共演していたHKT48指

原莉乃が「(博多にきて)1年くらいですかね。長く感じました」と話した瞬間、スイッチが入った。加藤は「1年? あいつは7年頑張っている」と爆笑お父さんキャラに乗りかかりつつ、急に険しい表情に。06年7月、淫行騒動を起こして所属事務所を解雇され、表舞台から姿を消している山本に言及した。そして「(山本が解雇後勤務していた)肉巻きおにぎりの会社、つぶれちゃったんだよ。今、広島で鉄板焼きやってます」と山本の現況を暴露。「あれからもう7年たってます。1年で『長かったです』っておかしいでしょうよ!」と指原に向け、ボルテージを上昇させた。たじろいだ指原が「鉄板焼きも成功するかもしれないし、人生何があるかわからないじゃないですか」となだめたが、加藤は「(山本自身)鉄板焼きの成功なんて望んでませんよ!」と一喝。「やっぱね、まだ一緒にやりたいっていう気持ちありますよ。7年ですよ、7年。ここから1年間、あいつはね、お寺に入ろうとしています」と自身の気持ちもまじえつつ、山本の今後も明かした。また、時期は明言しなかったが、

山本がかつて「めっちゃイケ」の新メンバーオーディションを受けに来たことも暴露。「あいつはオーディションの東京予選会の○×クイズで落ちたんだよ。『よゐこの2人は同級生でしょか?』っていう問題で、あいつは×をつけたんだよ」と詳細に落選の経緯を明かし、「全国のみなさん、あいつを許してください!」と繰り返し、生放送で呼び掛けた。ナインティナイン矢部浩之が「生放送で言うことちゃうよ。お父さん、ぶっちゃけたね」と加藤に突っ込んだほどの勢い。加藤はその後異常興奮し、爆笑お父さんキャラ通り、指原の足を持って振り回すプロレス技「ジャイアントスイング」をして、スタジオを騒然とさせていた。加藤は今年1月のラジオ番組でも、加藤の年内復帰を望む発言をし、波紋が広がったことがあった。

「ジブリの法則」正しい? 日本では金曜日夜のあるテレビ番組で不定期にスタジオジブリ制作のアニメ映画が放映されているが、その放映時に発表される米雇用統計は予想よりも数字が下振れて、相場が荒れやすくなる。市場関係者の間で

はこうした「ジブリの法則」がささやかれているが、2日もこの法則が当てはまる格好となった。この日のニューヨーク市場は、7月の米雇用統計の就業者数の伸びが市場予想を下回ったことで、円の対ドル相場が一時1円以上も円高に振れたほか、株価も乱高下するなど、不安定な相場展開となった。同日付の米紙ウォール・ストリート・ジャーナル(WSJ)は1面で宮崎駿監督の顔のイラスト入りで、この法則を紹介する記事を掲載。ジブリ作品の放映時間と重なった9回の雇用統計の発表のうち、8回は市場予想を下回る数値が公表され、7回はドル安になったという。この日の円相場は、雇用統計の発表前には1ドル110円寸前で推移したが、発表後に98円台後半まで円高・ドル安が進行。さらに今回は、米国を代表する株価指数のダウ工業株30種平均がマイナスで始まった後、史上最高値を更新して終了する「おまけ」付き。2日はジブリ作品「天空の城ラピュタ」が放映されたが、WSJ紙は電子版で「(法則が)またもや正しいことが証明された」と報道した。



# 芸能新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月05号

## 松浦亜弥とが結婚！



3人組男性ユニット、windsのボーカル、橋本麻実（27）と歌手、松浦亜弥（27）が結婚する。3日、分かった。4日に婚姻届を提出。今秋、米ハワイで挙式する。互いに歌手デビューした2001年ごろから交際を始めて約12年。子宮内膜症のため芸能活動をセーブする松浦を支えてきた橋がこの日、全国ツアーを終え、2人は新たな門出を迎える。独特のハイトーンボイスに加え、甘いマスクが魅力の橋と、あややの愛称で親しまれるキュートな松浦。人気芸能人カップルがいちずな愛を交わらせる。複数の関係者の話を総合すると、2人は4日に都内の区役所に婚姻届を提出する。松浦は結婚式の下見のため、6月にハワイを訪れており、10月以降に現地で挙式する

予定。ある関係者は「お互いの親族を中心にこぢんまりしたものになりそう」と証言した。2人は2001年、芸能界にデビューした同期。すぐに意気投合し、恋愛に発展した。1度別れを経験したもの、多忙な生活の合間を縫って愛を育んできた。昨年から都内の高層マンションで同居生活を開始。結婚を決めた背景には、橋の仕事面での充実も大きい。windsとして韓国や中国のほか、昨年は香港公演が大成。アジア各国で人気が高い上、KEITAとしてソロ再デビューした今年は6月に発売したアルバムを引っ提げ、全国ツアーを展開してきた。そのツアーもこの日、千葉・浦安市の舞浜アンフィシアターで最終公演を終えひと段落。人生の決断も今が絶好のタイミングと判断したようだ。6月に写真集「KEITA 24/7」を発売した際、PRイベントで結婚観を聞かれた橋は「ビューアな気持ちで結婚生活を送ることに憧れ

ます」と発言。「交際は順調？」の呼びかけにも「筋肉は順調」と冗談交じりに答えつつ、笑みを浮かべ、そのころには結婚の意思を固めていたようだ。一方、2001年に「ドッキドキ！LOVEメール」でデビューした松浦は長年、抜群の歌唱力と「アイドルの中のアイドル」ともいわれるほどキュートな姿で多くのファンを魅了してきた。ところが、一昨年夏に4年前から子宮内膜症と診断されていたことを公表。この1年余りは仕事を制限しつつ、先月都内で行われたファンクラブ向けのライブには元気な姿を見せていた。結婚後も当面は芸能活動をセーブするとみられる。松浦は妊娠していないが、関係者を通じて主治医の話によると、子宮内膜症は妊娠が完治への最短の道という。2人とも将来的に愛の結晶の誕生を待ち望んでおり、そのことも結婚を決めた大きな理由とみられる。関係者や2人を知るタレント仲間には「本当にお似合いのカップル。幸せになってほしい」と祝福。2人がどんな言葉でファンに結婚を報告するか注目される。

## 堂本剛主演ドラマが



堂本剛主演の『天魔さん（TBS系）』。堂本は「33分探偵」（フジ）以来、約5年ぶりの連続ドラマ出演で、同作の脚本も担当した福田雄一氏と再タッグ。「靈感が強い」という堂本をモデルに書き下ろしたホラーコメディで、堂本は幽霊退治会社の社長を演じている。第3話までの視聴率は初回2.3%を獲得して以降、1.6%、1.1%と右肩下がり。川口春奈、皆川猿時、芹那、佐藤二朗といった個性派キャストが脇を固め、アドリブ満載の独特な世界観はまさに「福田雄一ワールド」だが、視聴者の好みは別れる作品なのかもしれない。EXILEのMAKIDAAAこと眞木大輔と、忽那汐里がダブル主演する『町医者ジャンボ！』（日テレ）は「MAKIDAAAの演技がヒドすぎる」などとネット上で話題に。しかし「安定の棒読み」と揶揄されるMAKIDAAAの大根演技には中毒性があるようで、「面白いから来週からも見よう」「これからうまくなり

そう」と、つつい見守ってしまふ視聴者も多い模様。強敵の『アメトーーク』（テレ朝）と放送時間がカブっているが、視聴率は4.5〜5.6%と健闘を続けている。金曜午後11時15分から放送されている生瀬勝久主演『警部補 矢部謙三』（テレ朝）は、仲間由紀恵&阿部寛コンビが活躍する人気シリーズ『TRICK』のスピリオ作品。2010年の第1シリーズでは全6話ともすべて2桁を記録し、平均視聴率は10.7%だったが、今作では3話時点で7〜8%。前作から下がっているものの、広末涼子主演『スターマン：この星の恋』（フジ）やKis-My-Ft2・玉森裕太主演『ぴんとこな』（TBS）に匹敵する数字を獲得している。Kis-My-Ft2・藤ヶ谷太輔主演の『仮面ティーチャー』（日テレ）。『GT0』の藤沢とおる氏の同名漫画が原作で、藤ヶ谷は生徒を更正するため拳を使うことも許された特別教師・仮面ティーチャーを演じている。放送枠は「私立バカレア高校」から続く「ジャニーズドラマ枠」で、今作にもSexy Zone・菊池風磨、A.B.C

ーZ・塚田僚一、ジャニーズJr.からは京本大我、ジェシーらが出演。視聴率は初回2.7%を記録し、第4話では3.8%と上昇。映画化も決定したSexy Zone・中島健人主演の前作『BAD BOYS J』の最高記録3.4%をすでに塗り替えている。このほかにも11時以降のドラマでは、8月10日から西内まりや主演のちよつとエッチな学園青春ラブキス・コメディ『山田くんと7人の魔女』（フジ）がスタートする。午後8時台〜10時台のドラマとはまた違った面白さのある深夜ドラマだが、今後の視聴率はどんな結果が出るのか。

## ASKA テレビ界沈黙！

ASKAが、重度の薬物依存になつていると「週刊文春」が報じられた。ネット上やスポーツ紙、週刊誌で盛り上げる中、なぜかテレビは完全に黙殺。そもそもこの話題を、先行して報道していたのは東京スポーツだった。7月下旬、名前は隠されていたものの、同紙の1面で2日間にわたって報じられた。「東スポは、オカルトネタを面白おかしく報じることで有名ですが、芸能界薬物事件といつた黒い話題には、実はめつばう強いんです。今回もかなりの自信を持って報じたのでしよう。同様に『文春』も『自信がある』としている。真つ向から対立する「文春」と事務所——各マスコミは、この現状をセンサーショナルに報じているが、なぜかテレビだけはこのビッグニュースを放送せず。視聴者の中には、テレビ局に不信感を抱く者もいる。その理由は「1つは暴力団が絡んでいる一件なので、下手に扱にくいんです。事実の裏取りに時間をかけている。もう1つは、薬物絡みの管轄が芸能ニュース担当から社会部に移る局が多い。当然、社会部はほかの事件や日々の取材もしているのでASKAばかりに対応できない。ただ、警察が動き出した時は一気に動ける準備を進めているよう。現在、ASKAの薬物依存の真偽があやふやな状態ですが、テレビ業界が沈黙を破った時、ASKAの身に大きな動きがあると考えていいでしょう」

## 歳時記

タクシーの日1912年（大正元年）T型フォード6台で数寄屋橋で営業開始  
ハンコの日 ハコの日

## 周防監督「舞妓はレディ」



映画「Shall we ダンス？」（一九九六年）などで知られる周防正行監督の新作映画「舞妓（まいこ）はレディ」（東宝配給、来年秋公開）の製作が進んでいる。周防監督にとって初めてのミュージカル仕立ての映画。冤罪（えんざい）が続いたが「Shall we」以来、十七年ぶりのコメディで、周防監督らしさを見せている。主人公は、舞妓を夢見て青森から京都に出てきた若い女性。厳しいいこにくじけそうになりながらも頑張る姿を描く。題名は「マイ・フェア・レディ」をもじっている。周防監督は、弱小相撲部の奮闘を描く「シコふんじやった」（九二年）の後、若い女性の修業ものを構想したが、実現させるきっかけがなかった。「舞妓はレディ」はタイトルがいいから、プロデューサーに忘れられず残っていた企画。シナリオのイメージが

ない中でヒロインのオーディション（二〇一二年四月）が行われ、上白石萌音（もね）さんに決まり、逆に彼女をイメージして脚本を書き上げた」と明かす。上白石は十五歳。長沢まさみらが輩出したオーディション「東宝シンデレラ」で二〇一一年、審査員特別賞を受賞した逸材だ。監督は「あかぬけない女の子がきれいになる、その変化をシナリオに書ける」と感じ、抜てきした。「Shall we」の後、冤罪を扱った「それでもボクはやってない」（〇七年）や、終末医療が題材の「終（つい）の信託」（一二年）などを手掛けた。「社会派のレッテルを貼られるのは構わない。それを裏切って、こういうことができる」と。「Shall we」などに戻った映画です」ダンス、ファンタジー、コメディ……。これまでの作品で培ったものを生かしつつミュージカルにも挑んだ。若い女性の成長物語は、NHKの連続テレビ小説「あまちゃん」など枚挙に暇（いとま）がなく、新味が必要と考えたのだろう。「チャレンジでした」と振り返るが、冤罪や終末医療といったテーマに挑んだり、「挑戦」は

周防監督らしさの一つでもある。修行僧や社交ダンスなど一般にはなじみのない世界を娯楽作品に仕上げるのが周防流。舞妓もそうで、山形県の酒田舞娘（まいこ）を早くから取材していたという。監督は若い頃から小津安二郎監督に傾倒してきた。製作会社アルタミラビクチャーズの榊省志（さかき しょうし）プロデューサーは「市井の人物の日常がある日、ひょんなことで変わっていく。両者はそこがよく似ている」と話す。痴漢（ちかん）呼ばわりされて人生の歯車が狂いだす青年ら、周防作品には確かにそんな主人公が多いが、新作は果たしてどうか。六月には京都の知恩院などで撮影が行われた。「観光で訪れていても、これまでの映画では見かけない、なおかつ無人だとか、不思議な京都の風景を撮れた」と話しており、こちらも見どころの一つ。共演は、長谷川博己、草刈民代ら。



ハリウッドデビュー愛菜

たした女優・芦田愛菜。同作は、未知の生命体と人類の戦いを描いたSF作品。芦田は同作で、菊地凛子が演じる主要キャスト「マコ」の幼少期を演じている。同作への出演が決まったときの心境について芦田は「外国でお芝居ができるんだ！と思うと嬉しかったです」とコメント。撮影現場では、ギレルモ・デル・トロ監督に「（自分のことを）トロトって呼んでね」と言われたことを明かした。さらに、菊地凛子との共演したことでも「私も凛子さんみたいにならないうえに（これから）外国の映画に出演することができたらいいなと思います」と本格的なハリウッド進出への意欲を見せた。そして、最後に芦田は「私もマコ役を一生懸命頑張って演じました。ぜひ、映画館で観てください！」と同作をPRした。太平洋の深海から突如出現した未知なる巨大生命体により、世界中の大都市が破壊され、人類は絶滅の危機に陥る。甚大な被害を受けた人類は人型巨大兵器「イエーガー」を開発し、巨大生命体に戦いを挑む。果たして、人類は巨大生命体の侵略を食い止めることはできるのか？映画『パシフィック・リム』は、

8月9日より公開。

## 『半沢直樹』成功要因は

作家・池井戸潤氏原作のTBS系連続ドラマ『半沢直樹』が好調だ。このドラマの演出を手掛け、その魅力を最大限に引き出した立役者は、奇しくも主人公の半沢直樹が卒業した慶應義塾の創立者、福澤諭吉の末裔。本ドラマの演出を手がける福澤克雄氏は、幼稚園から大学まで慶應に通ったというエリートで、小学5年からはラグビー一筋。高校時代には日本代表に選ばれ、大学では日本一に輝いた経験もある人物。卒業後はいったん富士フイルムに入社したものの、映画監督になった夢に近づくためにTBSに再就職したという異色の経歴の持ち主だ。しかも、母校である慶應義塾の創立者・福澤諭吉の玄孫にあたるというから、その出自からして、ハンパではない。TBS入社後は、『3年B組金八先生』やキムタク主演の『GOOD LUCK!!』『MR・BRAIN』など数々のヒットドラマを手がけ、今や「日本で最も視聴率が取れるディレクター」とも称される。そんな彼が今回手掛けるのは、出世争いや身勝手な企業の論

理に振り回されるメガバンク行員の奮闘を描く企業ドラマだ。「ともすると複雑な話になりがちなテーマなのに、非常にわかりやすくできているのがこのドラマの見どころ。銀行の内部をリアルに描きつつ、同時に自然な形で銀行の業務や金融業界全体が見えるようにしている。まるで池上彰さんの絵解きのごとく、視聴者を飽きさせない工夫が施されていると思います」同番組プロデューサーの伊與田英徳氏は、福澤氏の手腕についてこう評する。「福澤の演出はストリートで、それが突進力になっている。例えば、第1話の冒頭のシーンは、半沢の顔のアップからズームアウトする長いワンカット。普通はなかなかできない思い切った演出です。でも彼は、これから半沢直樹という人間の生きざまを描くんだ」という信念、覚悟でやった。今はいろいろな面をバババツと撮っていくのが主流だったりするのですが、あえてこういうやり方で勝負するのが福澤らしさです」一方で、福澤演出がもつ「繊細さ」も見逃せない話す。「例えば銀行員のエキストラを選んだ時も、全員、耳が出ている髪型の人に来て



福澤克雄

もらっていた。よく見ると、画面の奥のほうにいる人でも、ちゃんと耳が出ています。実際に銀行に行ってみたら、みんな耳が出ていたから驚きましたよ。よく見えますよね」かつて、「男はドラマを見ない」「ドラマのターゲットは、F1（20歳代の女性）層」が常識とされ、「企業モノは受けない」というジンクスまであったというドラマ界。そのなかにあつて『半沢直樹』が大ヒットしているのは、こうした大胆かつ細やかな演出ゆえかもしれない。前出・確井氏が語る。「福澤さんはこれまでにTBS日曜劇場の『南極大陸』や『華麗なる一族』なども手がけており、男のドラマの見せ方がうまい。それに加えて今回は、社宅住まいの妻たちの苦勞も描き、企業ドラマでありながら、女性視聴者の共感も得られるような工夫が凝らされている。銀行という閉じられた空間だけの話にせず、周辺にいる人たちをきちんと描いている点も秀逸です」



# 電脳新報

発行 1000号  
平成25年08月06号

10倍返し! 27・6%



堺雅人さんが型破りの銀行マン役で主演を務める日曜劇場「平沢直樹」(TBS)の第4話が4日、放送され、平均視聴率は27・6%(だった。瞬間最高視聴率は午後9時47分など計4時点で30・0%だった。同ドラマの視聴率は、7月7日に2時間スペシャルで放送された初回は平均視聴率19・4%(同)を記録し、7月14日の第2話はさらに21・8%(同)とアップ、7月28日15分拡大スペシャルで22・9%(同)とさらに上昇し、サッカー日韓戦の平均視聴率(17・8%)を上回っていた。ドラマは、「下町ロケット」で直木賞を受賞した作家の池井戸潤さんの人気小説「オレたちバブル入行組」と「オレたち花のバブル組」が原作。銀行に入ったら一生安泰と言われていたバブル期に東京中

央銀行に入行した型破りの銀行マン・平沢直樹が、銀行の内外に現れる「敵」と戦い、組織と格闘していく様子を描く。第4話は、平沢(堺さん)が、東田(宇梶剛士さん)の潜伏先を突き止めたものの、その場所に張り込んだ竹下(赤井英和さん)から送られてきた写真に、東田と一緒に写っていたのは浅野支店長(石丸幹二さん)だった。平沢は、浅野が東田から見返りを得ていないか証拠を探し、とうとう浅野の金の流れをつかむことに成功する。そして隠し資産について聞き出そうと、東田の愛人・未樹(壇蜜さん)に近づくが…という展開。

あまちゃんも22・8%



「あまちゃん」の、8月2日放送分(第104話)の視聴率が、関東地区で今年4月の放送開始以来最高と

なる22・8%を記録した。これまでの同ドラマの最高は6月29日の22・6%だった。視聴率好調の「あまちゃん」は、今月1日にクラシクアツプを迎え、ヒロイン・天野アキ役の女優・能年玲奈が会見で「『あまちゃん2』のクラシクインしたい」と続編制作を希望していた。その翌日の2日に、最高視聴率を更新した格好。物語は今週、第19週に入り、9月28日の最終回に向けて徐々に佳境に入っていく。今週は、アキ(能年玲奈)を売り出すために春子(小泉今日子)が芸能事務所を設立し、そこに水口(松田龍平)がアキのマネジャーとして雇われることに…というストーリーが展開される。関西地区でも2日の視聴率は、同地区で放送開始以来最高の19・3%だった。

視聴率、録画も調査へ

テレビ番組の視聴率を調べるビデオリサーチ社が、録画して番組を見た人もカウントする「タイムシフト視聴調査」を10月から本格化させる。録画で見る人が増えているのに合わせ、視聴の実態をより正確にとらえたいとの狙いがある。だが、この数字を公表するか

■視聴率トップ局の推移(関東地区)

	2009年	10年	11年	12年	13年
全日(6~24時) ※11年、13年は同率	フジ	フジ	日テレ フジ	日テレ	日テレ 朝
ゴールデン(19~22時)	フジ	フジ	日テレ	日テレ	テレ朝
プライム(19~23時)	フジ	フジ	日テレ	テレ朝	テレ朝

どうかをめぐって、放送局の意向は大きく割れている。ビデオリサーチは10月第1週から、関東1都6県の計300世帯で、放送後7日以内の「録画再生率」を調べる。昨夏から試験的に同様の調査はしていたが、対象は都心30キロ圏の213世帯で、録画機器を持つ家庭に限られていた。秋からは地域を広げ、録画機器を持たない世帯も含めてランダムに対象を選ぶため、精度が高まると期待されている。現在公表されている視聴率では、放送中に生で番組を見た人の割合だけを調べている。だが、録画機器が普及してテレビを録画で見る人が増えた。これが新しい調査の背景にある。

キンキンコントップ入り!

6日に発表されたオリコン週間シングルランキング(12日付)によると、「あまちゃん」の挿入歌で、小泉今日子さん演じる天野春子が歌う「潮騒のメモリー」(7月31日発売)が発売初週で7万8000枚を売り上げ、初登場2位を獲得した。小泉さんのシングルのトップ3入りは、1993年2月22日付ランキングで「優しい雨」(同年2月発売)が3位を獲得して以来、20年半ぶり。なおデイリーランキングでは1?3日付で3日連続1位を獲得した。「潮騒のメモリー」は、作詞をドラマの脚本を手がける宮藤官九郎さん、作曲をドラマのオーブニングテーマや挿入歌「唇の上ではデイズンバー」を手がけた大友良英さんとSachiko Mさんが担当。86年に公開された架空のアイドル映画「潮騒のメモリー」の主題歌という設定で、同映画で主演を務めた鈴鹿ひろ美(薬師丸ひろ子さん)の楽曲としてリリースされヒットしたが、実は鈴鹿が極度の音痴だったため、アイドゥルを目指していた天野春子(小泉さん)が「影武者」として歌っていたことが7月19日の放送で明らかにされていた。今回20年半ぶり

となる週間シングルランキングトップ3入りを果たした小泉さんだが、トップ10入りでいうと、自身が出演したTBS系ドラマ「僕が彼女に、借金をした理由」(94年)主題歌の「月ひとしずく」(同年11月発売・最高位7位)以来、18年9カ月ぶりとなり、このインターバルは原由子さんの25年10カ月ぶり、坂本冬美さんの21年ぶり、美空ひばりさんの19年10カ月ぶりに続く、女性アーティスト歴代4位となる。なお12日付の週間シングルランキングでは、山下智久さんが「真心ブラザーズ」の代表曲「サマー・ヌード」をカバーした「SUMMER NUDE」(13)が9万9000枚を売り上げ、1位を獲得した。

もクロに6万人熱狂



女性5人組、もいろいろクロバーZが4日、横浜・日産スタジアムで同グループ史上最大規模のライブ「ももクロ夏のバカ騒ぎ」も

開催。2020年の東京五輪招致を意識したかのような演出で6万人を盛り上げた。冒頭は、五輪の開会式を思わせるパフォーミングス。名物男性マネージャーから聖火を受け取った百田夏菜子(19)が聖火台に火を灯すと、ギタリスト、布袋寅泰(51)が現れ、「君が代」を演奏。いきなりの大物ゲスト登場に観客は大興奮だ。もクロのメンバーは北澤豪氏(44)ら元日本代表とサッカーで「ガチンコ」対決。さらに、もクロ随一の運動神経を持つ百田は、陸上の十種競技元日本王者でタレント、武井壮(40)と短距離走(百田が100メートル、武井が120メートル)で勝負。あっさりと敗れて苦笑いしたが、競技場ならではの演出の数々に観客は大喜びだった。過去最高だった西武ドーム公演の3万7000人を大きく上回る6万人。ももクロらしい元気っぱいのステージで布袋が作曲した「サラバ、愛しき悲しみたちよ」など29曲熱唱

歳時記

広島平和記念日、広島原爆忌1945(昭和20)年午前8時15分 太陽熱発電の日1981年(昭和56年) ハムの日

## ダンス振付師は



『あまちゃん』でアキ（能年玲奈、20才）の母・春子を演じる小泉今日子（47才）が14年ぶりにCDを発売したことで話題の『潮騒のメモリー』。劇中でアキとユイ（橋本愛・17才）が歌って踊ったことでも注目を集めた。また、架空のアイドルグループ「アメ横学園のメンバー」や、アキが所属するご当地アイドルグループGMTが『暦の上ではデイズンバー』を踊っているが、これらの振り付けを担当しているのが木下菜津子さん。彼女はこれまでもモーニング娘。などアイドルグループのダンスを手がけてきたカリスマ振付師だ。

「能年さんのダンス指導をするようになったのは昨年の秋から。能年さんと同じ事務所のアイドルグループnineのダンスレッスンをしていたが縁で依頼が来て、時間をみつければ1日2時間くらい、1対1でみっちりレッスンをしてきました。能年さんは最初見たときから、素敵な女の子だなあと思っていましたよ。」

「自然体で表情もピュアで」劇中ではアキの動きが、ちよつとぎこちないけれど、あれは演出？ それとも…。いやあ（苦笑）。最初は体も硬くて…。ストレッチから始めたんですが、「痛い」と言いつつ、半泣き状態で頑張っていましたね（笑い）。ダンスになると“どうしたらそういう動きになるの？”って聞きたいくらいいぎこちない、おかしな動きになっちゃって（笑い）。ストレッチのあとにはリズムをとる練習をしました。女優さんだからマイクを持つて歌って踊るという経験もないので、そこから始めたんです。今ではアキのトレードマーク（？）になっ



「練習も出来ない」

「普通の生活や練習も出来ない状態で、悩んでいる」と告白。女兒の父親については、「私の口から誰だという報告は一切致しません」と、公表しない考えを明らかにした。



「結婚の実感湧いた」

要潤さんが5日、神田明神で映画「劇場版タイムスクープハンター」の松藤あつこさんとの挙式・披露宴を行った要さんは、「改めてみなさんに祝福していただいて実感が湧きました」と笑顔で報告。子供の予定については「神のみぞ知るといふか、神様に託したいと思います」と語った。要さんは、4月28日に松藤さんと結婚。親族と親しい友人を招いて行ったという挙式・披露宴の様子は、松藤さんやその友人のブログで紹介された。要さんは伴侶を得たことで「演技により集中できるようになった。オンとオフの意識が強くなり、玄関を出るときに『戦いに出るぞ』という気持ちになる」と心境を明かし、理想の家庭については「自由が一番なので、自由な家庭を築きたい」とコメントした。「劇場版タイムスクープハンター安土城 最後の1日」はNHK総合で放送中の歴史バラエティー「タイムスクープハンター」を映画化。劇場版ではあらゆる時代の名もなき人々の営みを記録する未来の機関「タイムスクープ社」が派遣した時空ジャーナリスト・沢嶋雄一（要さん）が、1582年の「本能寺の変」の直後に焼失したとされる安土城の謎に挑む。映画は31日から全国公開。イベントには、夏帆さん、時任三郎さん、上島竜兵さん、中尾監督も出席。舞台である安土城の氷彫刻も披露され、要さんはその「炎上」をいちごシロップを上からかけて表現した。

## 草なぎが手塚治虫に！

草なぎ剛（39）が今秋放送のフジテレビドラマ「神様のベレー帽」手塚治虫のブラック・ジャック創作秘話」に主演し、漫画界の巨匠、故手塚治虫さんを演じる。後期代表作「ブラック・ジャック」の誕生秘話を描いた物語で、草なぎは手塚さんのトレードマークのベレー帽に黒縁めがね姿を披露。偉大な漫画家になりきって熱演する。SMAPきつての演技派・草なぎが、「マンガの神様」と呼ばれ、1989年に60歳で死去した手塚治虫さんを演じる。制作する関西テレビの開局55周年記念作品で、大阪生まれで大学時代まで関西で過ごした手塚さんが題材に。漫画原作者、宮崎克氏原作の「ブラック・ジャック創作秘話」手塚治虫の仕事場から」（漫画・吉本浩二氏、秋田書店）のドラマ化だ。物語は「ジャングル大帝」「鉄腕アトム」などをヒットさせた手塚さんが、古いタイプの漫画家とみなされて人氣が下降していた73年が舞台。当時はアニメ事業を担った虫プロダクションが倒産するなど巨額の借金も抱えていた。だが、困難に陥っても漫画への情熱を失わずに作品を作り続け、「ブラック・ジャック」の大ヒットで復活。そんな手塚さんの姿を通じて努力の大切さを伝える内容となっている。安藤和久プロデューサーは手塚さん役としてすぐに浮かんだのが草なぎだったそうで、「草なぎさんならではの演技で、草なぎ剛

の手塚治虫」を見たい、作りたいと思いました」と語った。撮影は間もなく開始。先月26日の衣装合わせでは、草なぎがベレー帽に黒縁めがねの「手塚スタイル」に変身。周囲も驚くハッキリ具合に、本人も「意外にイケる。しつくりきました」とご満悦。それでも「フォーム（外形）も大事ですが、原稿を渡すときの笑顔、仕事に対して情熱を燃やす姿など、内面を表現することが一番大事だと実感しました」と手塚さんの人間性を演じることに意欲をかき立てていた。7、8年前に「ブラック・ジャック」の全巻を手入れし、一気に読破した草なぎ。「誰もが知っている神様のような方なので、とても緊張しています。自分にとっても大きな挑戦。「手塚剛」になれるように頑張ります」と意気込んでいます。草なぎと関西テレビといえば、「僕」シリーズ3部作（「僕の生きる道」「僕と彼女と彼女の生きる道」「僕の歩く道」）などヒット作を連発させた実績を持つ。それだけに、今作も大きな感動が期待。



「手塚治虫の秘密」



# 電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー  
号 平成25年08月07号

## バレリーナ松尾明美死去



時期、芸術に飢えた日本で、初めて本格的なバレエを踊れた人だった。小柄でかんな雰囲気があり、はつらつとした踊りが当時の観客を元気にさせた

## あまちゃん展開予測



日本のバレリーナの草分けで、「白鳥の湖」「ジゼル」の日本初演で主演した松尾明美（本名・花子）さんが5日、心不全のため川崎市内の病院で死去した。94歳。東京都出身。葬儀は密葬で行い、後日、お別れの会を開く。松竹少女歌劇団、日劇バレエ・チームを経て昭和15年、東勇作バレエ団結成に参加し、プリマ・バレリーナとして活躍。21年8月、東京の帝国劇場で東京バレエ団により日本で初めて「白鳥の湖」が全幕上演された際、貝谷八百子さんとダブルキャストで主演。最大の見せ場である3幕の32回転を成功させ、大反響を呼んだ。その後も主宰する松尾バレエ団で「ジゼル」に主演した。松尾さんの相手役として踊った市川彰・松蔭大教授（78）の話 「戦後間もない

もはや『おしん』以来の国民的朝ドラと断言してしまっているだろう。幼稚園児に女子高生、中年サラリーマンまで「じえじえええ」を連発。一部ファンからは「放送が終わったら虚脱感で生きていけない」という声まで上がっている。アキ（能年玲奈の母・春子（小泉今日子）が、鈴鹿ひろ美（薬師丸ひろ子）の「影武者」として『潮騒のメモリー』を歌っていたことなど、徐々に物語の核心が明らかになってきている。だからこそ気になるのは物語のクライマックスがどうなるのかということ。以下、関係者への取材や資料をもとに今後の展開を予測する。春子は太巻Pからさらなる怒りを買うことを怖れて水口の採用をためらったが、最終的には水口の熱意におされてマネージャーとして雇うことを決める。しかし水口の努力むなしく、なかなかアキの仕事は決まらな

い。「失意のアキに追い打ちをかけるのが、自分がいなくなつた後のGMT5の大成功です。デビュー曲が大ヒットし、上野の東京EDOシアターで記念イベントが開かれる」そこで奔走するのが春子。鈴鹿ひろ美の影武者時代の人脈を駆使し、強引ともとれるやり方で仕事をいくつもとっていくという。そこからアキが選んだのが、さかなクン（本人役で出演）と共演する子供向け教育番組『見つけてこわそう』だった。「ギョギョギョ！」のさかなクンと「じえじえええ！」のアキが共演するという情報は早くから外部に漏らされていましたが、どうやらこれがきっかけでアキは大ブレイクする。予備校のイメージキャラクターなど、おいしい仕事が続々と舞い込むようです「この予備校の広告を見て、意外な人物が

アキと春子に連絡を取ってくる。足立ユイ（橋本愛）の失踪した母・よしえ（八木亜希子）だ。よしえはなぜ姿を消し、東京でどのようにに生活していたのか。その謎が徐々に明かされる。

## 松坂桃李、肺炎でダウン



をお見せできるよう、一日も早い回復に努めております」としている。映画『ガッチャマン』は、日活100周年×タツノコプロ50周年記念作品。松坂は、エリートエージェント・ガッチャマンのリーダー“大鷲の健”を演じている。

## 27時間テレビが過去最低

『FNS27時間テレビ女子力全開2013乙女の笑顔が明日をつくる！』（フジテレビ）の視聴率が発表された。FNS27時間テレビはこれまで平均視聴率10.14%、そして瞬間最高視聴率は20.29%の間となっている。そして今年の平均視聴率は9.8%と10%に届かず過去最低となった。瞬間最高視聴率は20.8%となった。2011年から2012年までは10%を割っていない。ここ数年はテレビ全体の視聴率も下がってきているが、昨年の14.1%から大幅なダウンとなる。27時間テレビとなると深夜はあまり見られていない時間帯もあるので平均視聴率が下がってしまうのも仕方ない。しかし過去と比較しても10%に届かないのはテーマや内容にも問題があったのではないだろうか。

ろが、その後、『週刊文春』（文藝春秋）が詳細に実名報道したことで、『おいおい、マジかよ！?』という空気に変わった」すでに『約1回目のプロポーズ』で「SYYES」を使用することとは決まっていただけに、担当者は気が済まない。万が一、ASKAが逮捕ということになれば「目玉企画でオジャンになる可能性もあった」。それだけに、番組スタッフは社会部の記者と連携しながら「本当に（ASKAは）大丈夫なのか？」と念入りに確認していたという。結局、何事も起きずに番組は終了したが、オンエア当日までスタッフが無寝徹夜を過ごしていたことは容易に想像できる。知らないところで、フジの恒例番組もASKAに振り回されていたようだ。



## 歳時記

立秋（二十四節気）  
涼風至る（七十二候）  
新月  
七夕（月遅れ）花の日  
鼻の日  
バナナの日

## タフにヒロイン菊地凛子



巨大怪獣と人類が開発した人型巨大兵器との戦いを描いたSF映画『パシフィック・リム』（9日公開）で、女優の菊地凛子（32）が、主人公のチャリー・ハナムと共に地球を守るヒロイン役を演じている。ハリウッドのブロックバスター（超大作映画）で、日本人女優が主要キャストを務めるのは初めて。撮影中の苦労話や、女優を目指す人たちへのアドバイスを聞いた。一今回の作品に出演することになった経緯は。

「うれいすね。これまでタフな役は演じたことがなかったのですが、監督からは今の私のままでいい、頭でっかちになる必要はないよ、とアドバイスを受けました」一撮影でつらかったことはありましたか。

「スーパードヒーローものの映画に出演した人たちは皆さんおっしゃいますが、体作りが本当に大変でした。撮影二カ月前からウエイトリフティングやブートキャンプに取り組み、筋肉を付けるために決められた食事をたくさん食べて、それが六カ月の撮影期間中も続きました。大好きなチョコレートを禁じられたのもつらかったですね」一英語のセリフを話すシーンはどうでしたか。

「つたない英語ではなく、しっかりと英語をブライドを持って話す設定だったので、大変でした。英語に関しては、まだまだ課題が残っていると思っています」一今回の映画は菊地さんの女優のキャリアの中でどういう位置を占めるのでしょうか。

「日本以外の舞台で日本人キャストとして出演できたことはすごく光栄ですね。私の代表作は『バベル』ですし、欧州の人たちにとっては『ノルウェイの森』だと思

うんですが、これまでとまったく違う役を演じた今作も、私の代表作になると思います」一菊地さんはオスカーに最も近い日本人女優といわれています。成功の秘訣（ひけつ）は才能でしょうか、努力でしょうか。

「それとも運でしょうか。私よりも才能がある人や努力している人はたくさんいます。結局、『諦めない者勝ち』でしょうか。誰に何を言われても、それをやりたいのであれば、そこに届く道筋をつくるしかありません」一ハリウッド女優を目指す人たちのアドバイスを聞かせてください。

「私自身は映画がすごく好きで、映画の仕事にかかわりたくて女優になりましたが、ハリウッドスターになりたかったこととは異なります。自分が好きで、何をしたいのかを、最初に見つける必要があります。その上で、結果ではなく、過程を楽しむことが大事だと思っています」きくち・りんこ 1981年、神奈川県秦野市生まれ。99年に新藤兼人監督の映画『生きる』でデビュー。2006年に『バベル』でろうあ女子高生役を演じて、米アカデミー賞助演女優賞にノミネートされ、一躍注目を浴びる。同作では全米映画批評家会議賞ブレイクスルー演技賞などを受賞。その後、スペイン映画『ナイト・トーカー』、『デイズ』（09年）、村上春樹さんのベストセラー小説を映画化した『ノルウェイの森』（10年）などの話題作に出演。ファッション界にも進出し、シャネルやイブ・サンローランなどのモデルを務めている。

「地味に映画を撮り続けているんですよ。実は、もう6年も監督してます」と照れたように明かす。高校卒業後、沖縄から上京して日大芸術学部の映画学科に進み、仲間と自主映画を作っていた。「あの頃は役者を目指していたので、撮るよりも出る方でしたが」。1995年にコンビ「ガレッジセール」を結成し、お笑い芸人となったが、NHKの連続テレビ小説「ちゅらさん」（2001年）で主人公の兄を好演して以来、ドラマや映画に出演する機会も増えた。そんな経験を積むうちに、「自分が面白いと思ったことを100%実現できるのは、役者よりも監督じゃないか」と思うようになった。それから、自腹で制作費を捻出しては短編映画を撮り、映画祭に出品し続けている。俳優の仕事で撮影現場に行くと、さりげなく監督が台本に書いたメモ書きを読んだり、カメラマンに頼んでフアインダーをのぞかせてもらったり。「めんどくさい役者になってます。演技に集中しろって」と、自分にツッコミを入れる。◇「税金サイボーグ・イトマン」の出演者たちと監督のゴリ（中央）。ほとんどの俳優を沖縄出身者で固めたという今年3月、沖縄国際映画祭で最新作「税金サイボーグ・イトマン」（全国公開未定）が上演された。沖縄本島の最南端、糸満市のご当地ヒーローが主人公。ただ、市内は平和続きのため、悪者と闘って活躍する機会がなく、市民から「税金ドロボー」と言われてしまう、という短編コメディだ。所属する吉本興業から「地域発信型の映画として、糸満市を舞台に撮らないか」とオファーされ、テレビのレギュラーなどで多忙な中で

「ノルウェイの森」だと思

「私自身は映画がすごく好きで、映画の仕事にかかわりたくて女優になりましたが、ハリウッドスターになりたかったこととは異なります。自分が好きで、何をしたいのかを、最初に見つける必要があります。その上で、結果ではなく、過程を楽しむことが大事だと思っています」きくち・りんこ 1981年、神奈川県秦野市生まれ。99年に新藤兼人監督の映画『生きる』でデビュー。2006年に『バベル』でろうあ女子高生役を演じて、米アカデミー賞助演女優賞にノミネートされ、一躍注目を浴びる。同作では全米映画批評家会議賞ブレイクスルー演技賞などを受賞。その後、スペイン映画『ナイト・トーカー』、『デイズ』（09年）、村上春樹さんのベストセラー小説を映画化した『ノルウェイの森』（10年）などの話題作に出演。ファッション界にも進出し、シャネルやイブ・サンローランなどのモデルを務めている。

「めんどくさい役者になってます。演技に集中しろって」と、自分にツッコミを入れる。◇「税金サイボーグ・イトマン」の出演者たちと監督のゴリ（中央）。ほとんどの俳優を沖縄出身者で固めたという今年3月、沖縄国際映画祭で最新作「税金サイボーグ・イトマン」（全国公開未定）が上演された。沖縄本島の最南端、糸満市のご当地ヒーローが主人公。ただ、市内は平和続きのため、悪者と闘って活躍する機会がなく、市民から「税金ドロボー」と言われてしまう、という短編コメディだ。所属する吉本興業から「地域発信型の映画として、糸満市を舞台に撮らないか」とオファーされ、テレビのレギュラーなどで多忙な中で

も勇んで引き受けた。「断る選択肢など絶対ない。自分で映画作ると、お金かかるんですから」ご当地映画として糸満の名物や名産を紹介する課題を満たしつつ、ギャグもたくさん入れ込んで演出した。「名物を出すだけではただの観光ビデオ。観客を飽きさせないためには笑いも、ハラハラドキドキする部分も作らないと」沖縄での上映会後にあいさつに立ち、観客の反応に感激した。「拍手を受けた時の快感はたまったもんじゃない。全ての苦労が報われた感じ」と目を細めて振り返る。すでに次回作も構想中で、笑って泣ける映画を目指す。「刑事もののヒーローマンコメディを撮りたい。言い続けていれば必ずかなう。準備だけは常にしています」◇41歳のいまや沖縄出身タレントのリーダー的な存在だ。同郷の後輩芸人や歌手たちを集めて定期的に飲み会を開き、相談相手になっている。沖縄が舞台の映画を撮るのも、古里に貢献したい気持ち強いから。「若い頃は気付かなかったけれど、自分の力だけでの上がったんじゃない。沖縄に育ててもらったと痛いほどわかった」としみじみ語る。「僕の

の人生も折り返し地点。チャンスが来たら一生懸命つかみ取っていくし、仕事もプライベートも、1日だって後悔したくない」笑いだけでなく、楽しく生きることもに貪欲な姿勢が印象的だった。

岡田准一「大河」成功祈願



ゴリ 映画制作に夢中

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。

「策士として、影のある人物として描かれることが多く、知れば知るほど、徳のあるよくできた人だと感じる。人間味もある、幅のある官兵衛を演じた」と意気込みを語った。官兵衛は播磨国姫路（兵庫県姫路市）生まれ。豊臣秀吉の軍師として天下取りに貢献し、豊前中津（大分県中津市）城主を経て福岡藩祖となった。ドラマは、その波乱に満ちた生涯を描く。収録は今月末から始まる。



# 電脳新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月08号

## 大河出演新キャスト発表



岡田准一さんが豊臣秀吉の軍師として知られる黒田官兵衛役で主演する2014年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の新たな出演者が7日、同局で発表された。官兵衛を取り巻く女性キャストとしては、1年間幽閉される官兵衛を支える女性・だし役に桐谷美玲さん、官兵衛の初恋の人、おたつ役に南沢奈央さん、官兵衛の息子・黒田長政に嫁ぐ栄姫役に吉本実憂さんの初の大河ドラマ出演が決まった。

「したい」と意気込みを語った。今回発表されたのは18人で、桐谷さんらのほか、信長の正室・お濃役に内田有紀さん、官兵衛の祖父・黒田重隆役に竜雷太さん、官兵衛の主君・小寺政職の妻、お紺役に高岡早紀さん、石田三成役に田中圭さん、明智光秀役に春風亭小朝さんが決定。そのほか黒田家の家臣団に濱田岳さん、速水もこみちさん、高橋一生さん、塚本高史さん、永井大さん、塩見三省さん、そのほか、室町幕府最後の將軍・足利義昭役に吹越満さん、信長へ謀反を起こして官兵衛を幽閉する荒木村重役に田中哲司さんが登場。櫛橋左京進役は金子ノブアキさん、官兵衛と中谷美紀さん演じる妻・光（てる）の息子で、福岡藩初代藩主・黒田長政役は松坂桃李さんに決定したが、2人は会見を欠席した。発表された18人のうち大河ドラマ初出演は松坂さん、速水さん、濱田さん、永井さん、内田さん、桐谷さん、南沢さん、吉本さん、田中さん、金子

さんの10人。黒田官兵衛は、戦国時代末期に「天才軍師」と称された人物で、秀吉に重用され、九州・福岡藩52万石の礎を築いた。播磨国（現兵庫県）姫路城主の長男として誕生し、22歳で家督を継いで父・職隆と同様に小寺家家老の座についた。その後、秀吉の軍師となつて歴史の表舞台に登場し、天下統一の立役者となった。だが秀吉からは能力の高さゆえに天下統一後も警戒され、44歳で家督を息子・長政に譲り、59歳でその生涯を閉じた。脚本は、NHKで「桂ちづる診察日録」（10年）、「陽だまりの樹」（12年）などの時代劇を手がけた前川洋一さん。官兵衛の最愛の妻・光（てる）役は、大河ドラマ初出演の中谷美紀さん、官兵衛を導く軍師・竹中半兵衛役を谷原章介さん、官兵衛を悩ませる最初の主君・小寺政職（まさもと）役を片岡鶴太郎さん、秀吉の妻・おね役を黒木瞳さん、官兵衛の父・黒田職隆（もとたか）役を柴田恭兵さんが演じる。岡田さんは「素晴らしい方々とお仕事できることをうれしく思っています。まっすぐな人間関係がお芝居になる。1年間長いです

が皆さん仲良くしてください」と、新キャストに呼びかけた。ドラマは8月中旬にクランクイン予定で、放送は14年1月から。

## ドラマ「夫婦善哉」



森山未來さんが7日、NHKで開かれた主演ドラマ「夫婦善哉」（NHK総合）の試写会に登場した。櫻井賢子・フブプロデューサーから、生活力がなく、女ぐせの悪い主人公・柳吉役に森山さんを起用した理由を「アホな男をやらせたら日本一というのがある」と説明があると、横で聞いていた森山さんは「ありがたうございます」と苦笑していた。「夫婦善哉」は、「オダサク」こと織田作之助の小説が原作。大正末期？昭和初期の大阪を舞台に、化粧品問屋・維康商店の道楽息子（森山さん）と貧しい家に生まれたおね（尾野真千子さん）が苦勞を重ねながら愛を育む姿や歓楽街に暮らす人々を描く。6年前に発見された続編の内容を含め

## 徹子年齢不詳を希望



黒柳徹子さんが7日、NHK放送センターで開かれた歌手の美輪明宏さんの特集番組「真夏の夜の美輪明宏スペシャル（仮）」（NHK総合）の会見に登場した。9日に80歳（傘寿）の誕生日を迎える黒柳さんは「明日から年齢は書かないで。若く見られたいわけではなく、みんなをびつくりさせたいの。『徹子の部屋』

があと12年で50年（目）でしよ。そのとき、90歳を過ぎていたら、ワットてなりますよね」と話した。「真夏の夜の美輪明宏スペシャル（仮）」は半年間、美輪さんに密着し、その魅力に迫る特集番組。1957年発表のヒット曲「メケ・メケ」を約半世紀ぶりにテレビで披露するほか、野田秀樹さん演出の舞台「MIIWA」で美輪さんを演じる女優の宮沢りえさん、黒柳さんとトークを繰り広げる。21日午後10時から放送。会見には、黒柳さんと美輪さん、有働由美子アナウンサーが登場。美輪さんと黒柳さんは、NHKで1961?66年にNHKで放送されたバラエティ番組「夢であいましょう」で共演するなど50年以上の付き合いがあるという、美輪さんは黒柳さんについて「尊敬しています。常に感情をコントロールできる人間」と絶賛。黒柳さんは、美輪さんを「最初に舞台を見たとき、女にはできない強さがあり、かなわないと思いました。私が喜劇をやっているのは、こういう方がいらつしやるから。私より年下だけどお姉さん。すてきな先生」と尊敬のまなざしを向けた。

## 原作170万部

TBS系の人気ドラマ「半沢直樹」の原作小説、池井戸潤さんの「オレたちバブル入行組」「オレたち花のバブル組」が累計170万部を超えたと、文芸春秋が7日発表した。前者は2004年、後者は08年に出版され、その後、文庫化された。7月のドラマ開始前の累計発行部数は50万部弱だったが、放映後に文庫の売れ行きが加速。7日にそれぞれ10万部、7万部の増刷を決め、同170万4000部に達した。

## 中野美奈子アナ古巣復帰

元フジテレビのフリーアナ中野美奈子（33）が7日、「めざましテレビ」に登場した。今後、隔週水曜でレギュラー出演する。新コーナーの「支局長 中野美奈子」を担当し、現在、居住のシンガポールから現地情報レポートしていく。めざましといえば中野の「古巣」。かつてのファンにはうれしい復帰。

## 歳時記

そろばんの日 パチンコの日  
笑いの日 親孝行の日  
ひょうたんの日 パイヤの日  
ヒゲの日 笑いの日

## W 浅野、50代の続編



浅野温子さん（52）と浅野ゆう子さん（53）の“W浅野”が14年ぶりに主演を務める「抱きしめた！」の続編を今秋に控え、2人が6日、都内の撮影スタジオでそろって共同インタビューに応じた。「抱きしめた！」は、1988年に放送されたフジテレビの連続ドラマ。トレンディドラマの代名詞となり、ドラマ内の2人のファッションやメイクをまねする女性が続出した。99年まで、三度のスペシャルも作られた。今回の撮影で14年ぶりに顔を合わせたという2人。温子さんは「この間おつかれさまで言って、今日おはようって言ったみたい、あんまり感動も感激もなくて。（撮影開始のとき）私が先に（現場に）入ったので、むしろ『早くしなさいよ』なんて思ってたくらい」とぶつちやけると、ゆう子さんも「特段構えもなく、14年経ってたことこのほうが驚きなくらい」と笑いながら応じた。シリーズ放送開始時は、バブル

絶頂期。ゆう子さんは当時を振り返り、「物欲の塊でした。見るものなんでも、あれもこれも欲しいって」。温子さんは「日焼けが美德の時代でしたから」と、撮影中、2人並んで日焼けしていたことを明かした。10月に放送予定の続編では、50代になった幼なじみ2人の、その後の生活が描かれる。夏子（ゆう子さん）は「（女友達の）男を片っ端から取ってしまおう、同性が最も嫌うキャラクター。でもそんな夏子も、なんと夫と35年添い遂げて参りました」。麻子（温子さん）も「25年ぶりでも相変わらずの麻子ですけど、彼女なりに成長しているのを感じました。麻子にも、今回続編に挑戦する自分にも、『たいしたもんだ』とエールを送りたい」

## デブが八つ当たり



8月2日より公開された映画『ローン・レンジャー』だが、本作の興行収入が低迷している理由について、本作に出演するジョニー・デップとアーミー・ハマー

が、レビューのせいだと主張している。2億5,000万ドル（約250億円）という巨額の製作費を投じて、デイズニーが夏の目玉として放った超大作にも関わらず、本作は先月の全米封切以降、北米だけでたったの8,600万ドル（約84億円）しか興行収入を稼ぎ出せていない状況。その結果を受けて、主演の2人は成績が振るわないのはアメリカでの辛口レビューが原因だと考えているようで、ジョニーは「この作品のレビューは映画が公開される7カ月前に8カ月前に書かれたんじゃないの！」と愚痴をこぼしている。また、劇中でネイティブ・アメリカンの戦士トントを演じているジョニーは本作で、大ヒットシリーズ『パイレーツ・オブ・カリビアン』のゴア・ヴァービンスキー監督、プロデューサーのジェリー・ブラッカイマーらと共に黄金トリオを再結成させているが、『パイレーツ』シリーズの人氣があまりに高いために、今回3人の肩にかかったプレッシャーは大きかったとも話している。「多分、ゴアとジェリーと俺が『ローン・レンジャー』を作るって話が公になった時点からレビューが書かれて

いたんだと思うね。超大作になるはずだった期待が大き過ぎたのさ。僕本人としては、そんな期待なんてしてなかったよ。いつもそんなことしないね」ただ、撮影費の高騰によって2011年にはデイズニーが本作の撮影を一時中止させる事態にも陥っていた。ジョニーに呼応して、アーミーも「この作品を制作している段階からすでに、批判的になつてるのがわかってたよ。製作の一時中止とかで映画が暗礁に乗り上げると、批評家たちが煽り立てられるように批判し始めるのっていつものことだよ。（ブラッド・ピット主演最新作の）『ワールド・ウォーズZ』だって同じ運命だったじゃないか。でもあの作品はヒットしたけどね。だから、批評家たちはその代わりに僕らの作品をターゲットにしたってわけさ」とアイルランド版Yahoo!に語っている。業界のアナリストたちの予想によれば、デイズニーは『ローン・レンジャー』の失敗で1億5,000万ドル（約150億円）の赤字を計上することになりそうだという。現時点で、本作の興行成績は世界中で1億7,500万ドル（175億円）に留まっている。

## 拓哉ドラえもん共演



木村拓哉さんが、トヨタ自動車のハイブリッド車「カローラフィールダー」「カローラアクシオ」の発売に合わせて放送される新CM「ラブ&ジーンズ」編でドラえもん共演を果たした。木村さんは、ジーンズにネクタイ姿の市長役で登場。CMは7日から全国放送される。キャンペーンコンセプトのジーンズをはくようにハイブリッド車を楽しんでほしいという思いが込められており、「ベストジーンズ」で殿堂入りしている木村さんはジーンズについて「特別と言えば特別ですが、一番何も考えずに自然体でいられるのがジーンズです」とコメント。「今回は、コンセプトがジーンズですが、フォーマルにもカジュアルにも、皆さんには気軽にクルマとコミユニケーションをとってほしいと思います」と話した。CMは、同社が6月から展開する企業キャンペーンにも登場する街「トヨタタウン」の市長を演じる木村さんが、ジーンズをはきネクタイを締める映像とともにスタート。出かける準備を整え、愛車のキーを手をガレージへ向かった市長が、2色のカローラを前にどちらに乗りうか考えているとキーは手から飛び出し、飾つてあるジーンズ生地ドラえもんの手に掛かり……という内容。街の住人役で観月ありささんや堺雅人さん、満島ひかりさん、笑福亭鶴瓶さんらも出演する。また、ハイブリッド車にちなんで自身は何と何とのハイブリッドだと思ふかを問われた木村さんは、「普段はSMA Pなので、SMA Pと木村のハイブリッドが木村拓哉なのかもしれません」と語り「何かを表現する」という意味では同じかと思ひます。メロデーやリズムがある歌と、感情というリズムで表現するお芝居と。方向性は一緒で、外見がちよつと違うくらいじゃないですかね」と話した。

## 元オセロ中島がヌードに



芸能活動を再開したばかりの元オセロ・中島知子が、初ヌード写真集「幕間」

akuaiss」（講談社）を9月20日に刊行する予定だと7日わかった。また、「ビッグマミー」ことタレント・美奈子の自伝「ハダカ的美奈子」を原作とした同名映画で主役・美奈子を演じることも明かされた。映画「ハダカ的美奈子」は、大家族ドキュメンタリー「痛快！ビッグダディ」（テレビ朝）で人気の「ビッグダディ」こと林下清志さんの前妻である美奈子の自伝を原作とした作品で、写真集「幕間」makuaiss」も同作をモチーフとした構成になっているという。水商売をし、初めての夫からDVを受けていたという美奈子の過去も中島は妖艶に表現。また、美奈子が「ビッグダディ」や子どもたちと暮らした小豆島で撮影されたシーンもあるそうだが、なお、9日に発売される雑誌「FRIDAY」では、「幕間」makuaiss」のカットを用いて、袋とじを含む計11ページのグラビア特集が掲載される。



配色のうと  
色一だ様  
る配いい  
ぎなデね  
すん一ろ  
凄こ出誇



歲時記

## ギョラ公開報道に波紋

24時間テレビ36 チャリティシャツ



「企画が下品」「視聴率低過ぎ」などと賛否両論を巻き起こした今年の『24時間テレビ36』が終わり、次はチャリティ番組『24時間テレビ36「愛は地球を救う」』（日テレ）が今月24～25日に放送される。2年連続でメインパーソナリティーを務める嵐を筆頭に、総合司会の羽鳥慎一、チャリティパーソナリティーの上戸彩などが出演。昨年は、11億6,847万1,704円の募金が集まり、今年も全国で募金活動を行うという。そんな夏の風物詩となっている『24時間テレビ』について、先月30日発売の『FLASH』が、出演者のギョラを掲載している。金額は以下の通り。メインパーソナリティー 嵐……5,000万円特別ドラマ主演 嵐・大野智……1500万円チャリティマラソンランナー 森三中・大島美幸……1,000万円チャリテ

イパーソナリティー 上戸彩……500万円総合司会 羽鳥慎一……500万円▼カラオケメンバー 加山雄三、谷村新司クラス……200万円その他（懐メロ歌手、芸人）……10～100万円「事情を知るプロデューサー」によると、嵐のギョラについて「1人1,000万円はむしろ安いぐらい」だとい

明石家さんまは、『24時間テレビ』のオフアワーを「ギョラが出るなら出演しない」と突き返して以来、この番組を毛嫌いするようになった。そんなさんまも笑顔で出演できるチャリティ番組が、日本で放送される日は来るのだろうか？

## ギョラクシー賞50年

優れた番組や放送人に贈られる「ギョラクシー賞」が今年、創設五十年を迎えた。テレビの草創期から在野の立場でテレビを批評・顕彰し、硬軟さまざまな番組に光を当ててきた。賞の歩みを振り返ってみた。ギョラクシー賞は、志賀信夫氏（一九二九～二〇一二年）ら放送評論家やメディア研究者らが設立した自主独立の団体「放送批評懇談会」（放懇、現在はNPO法人）が六三年に創設した。優れた番組の顕彰を通じ、放送文化の価値を高めるのが狙いだった。賞の名前には、ギョラクシー（銀河）のように、多くの才能が輝いてほしいとの願いを込めた。現在はテレビ、ラジオ、CM、報道活動の四部門で大賞や優秀賞、選奨を選んでいく。ユニークなのは審査方法。同じ放送コンクールでも、文化庁の芸術祭賞や

日本民間放送連盟賞が、放送局など作り手側による応募の「自薦」であるのに対し、ギョラクシー賞は放懇の正会員（百九十人）が推薦した番組も審査対象に入れ、自薦他薦をそろえている。ノンジャンルで競い合い、社会や時代を反映したドラマや報道キャンペーンなど多様な放送に賞を贈ってきた。「在野の人たちが評価してくれるので制作者にとっては一番取りたい賞。番組が批評される機会の少ない地方の放送局にとつては大きな励みになる」。最高賞の大賞を二度受賞した東海テレビの阿武野（あぶの）勝彦プロデューサーはこう語る。賞が生まれた背景には、テレビ低俗化への危機感があった。評論家の故大宅壮一氏の「億総白痴（はくち）化」が流行語となった数年後のことだ。同時に、一番身近で大衆文化を担うテレビは、放送されれば消え去る宿命ゆえに、映画や文芸と比べ、低く見られがちだった。その状況を批評で打破しようと、放懇は初代理事長を務めた志賀氏が中心となり、六七年に月刊誌「放送批評」（九七年に「GALAC」と改題）も発刊した。放送局も批評誌を出し、番組研

究に取り組んだが、存続しているのはTBSの「調査月報」などに留まる。批評がなじみにくい放送の、貴重な重しが放懇といえそう。放懇の理事長の音好宏・上智大教授は「デジタル化で通信と放送の融合が進む中で放送文化のありようをもう一度見直し、鍛え直す必要に迫られているのでは」と指摘。「作り手が新たな創造力に駆り立てられ、制作者と視聴・聴取者をつないでいく放送批評に、さらになつていかなければ」と。美術や文芸批評と同様の独立性と文化的価値を持つことを目指す。

## ガラケー男子はモテる

猫も杓子もスマホを持つこの世である。「とくダネ！」司会の小倉智昭は約1か月前からスマホを使いはじめ、「LINE」も活用しているという。だが、小倉が見たところ、スマホには大きな欠点があるようだ。スマホをズボンに入れておくと、タッチパネルが勝手に押されて、知らない間に電話していたりするんだ。「フタつてくれないかな」とメーカーに要望する。1か月の間、誰もロック（誤動作防止）方法を教えなかったんだという。

営業メール打ちやすく、片手ワンアクションがカッコいい「とくダネ！」によると、いま巷にはスマホではなく「ガラケー男子」がモテるというウワサが流れているのだという。真偽は不明だが、モテる男がガラケーを使っていることは番組の調べでわかった。なんでも、新宿・歌舞伎町のホストクラブチェーンで、8店舗の人気ナンバーワンホスト中7人がガラケーを使用しているそう。携帯電話はホストの命」と豪語するとあるナンバーワンホストも、折りたたみ式のガラケーを愛用している。電話を受ける際に、片手でワンアクションですばやくできるのが「（スマートで）イイでしょ」。これには女性客も思わず同意である。また、顧客の「心のケア」のために1日10通のメールを送信するという彼らにとつて、ガラケーはメールが打ちやすいツールだという。ボタンの突起があることで、画面を見ずにブラインドで打てる。あからさまにケータイを出せない場面でも、さりげなくメール作成が可能だそう。

ケロロとケロリンコロバ



黄色い「ケロリン桶」に、漫画のキャラクター「ケロロ軍曹」が描かれた「ケロロ&ケロリン桶」が7月に発売され、人気沸騰中だ。内外薬品（富山市）が販売する鎮痛薬ケロリンの宣伝用おけとして発売され、今年で50年。ケロロ軍曹も登場15年を迎えた中でのコラボレーションは、短文投稿サイト「ツイッター」のアカウントが似ていることがきっかけという。直径22・5センチのおけの底。ウインクしながら敬礼するケロロ軍曹が描かれ、その上に「頭痛・歯痛に侵略」と記されている。東急ハンズなどの店舗やインターネットで1個1365円で販売開始。6千個が完売し追加生産する4千個も予約でほぼいっぱいという。ケロロ軍曹は角川書店（東京）から発売され、アニメになったキャラクター。カエルのような宇宙人が地球侵略をもくろむ設定だが、人間に捕まり「人間界」で暮らす様子が「愛らしい」と人気を呼んだ。



電腦云新聞

(株)ハイコ百草STL発行  
平成25年08月10号

### ももクロ対AKB48の結果



「あまちゃん」の8月12日（月）から放送される第20週「おらのばっぱ、恋の珍道中」に、橋幸夫がゲスト出演することが分かった。劇中でもたびたび夏（宮本信子）をはじめとする北三陸の海女たちが歌う「いつでも夢を」に隠されたエピソードが明らかになるとともに、橋自ら同曲を歌い上げる。橋は「息子が『今回の朝ドラは本当に良くできてるよ、ツボをちゃんと押さえてあって、結構深くて面白いから見たほうがいいよ。いつでも夢を』も流れてるし」と言われたのがきっかけで『あまちゃん』を見始めました。（今では）すっかりはまってしまい、見られないときは録画してまで見るようになりまし

た」と「あまちゃん」にすっかり魅入られた様子。ま

た、「出演のご依頼を頂き  
ぜひ参加させてほしいと、  
即お返事させていただきま  
した。1人の視聴者として、  
また50数年前のアイドルと  
いわれた1人として、私自  
身2日間の撮影を存分に楽  
しみました。ことし一番の  
思い出になりそうです」と  
喜びのコメントを寄せた。  
橋がゲスト出演する第20週  
では、夏は大吉(杉本哲太)  
に付き添われ東京に上京す  
る。実は夏には、ある男性  
と46年ぶりに再会するとい  
う目的があった。一方、ア  
キ(能年玲奈)は折しも芸  
能人として人気が上昇す  
る。片やGMTは伸び悩み、  
焦る荒巻(古田新太)は映画  
製作に乗り出す。そして、  
アキは荒巻の映画ヒロイン  
オーディションに挑むこと  
になる。また、NHK総合  
では「これまでの放送をも  
う一度見たい」「途中から  
見はじめたので、最初のこ  
ろの放送を見たい」といつ  
た多くの声に応え、「朝ま  
で“あま”テレビ」と題し  
て、8月15日、16日、17日  
の深夜に3夜連続で、第1

週から第20週までの週刊ダイジェスト「あまちゃんー週間」をまとめて放送する。

## 「思い出のメロデー」




今年で45回目を迎える夏の音楽番組「思い出のメロデュー」の司会に抜てきされた杏と斎藤工が9日、NHKホールで行われた同番組の本番前日のリハーサルに合わせ、報道陣の取材に応じ、意気込みを語った。“夏の紅白”と呼ばれる同番組は、視聴者からのリクエストをもとに、多くの人が歌い継いできた名曲を、心に染みるエピソードと共に届ける夏恒例の大型歌謡番組組。今年のテーマは「テレビ60年・夢つむぐ歌 未来へ」。これまで日本人を支え、励ましてきた思い出の歌、そして未来へ伝えていきたい名曲の数々を当時の出来事やニュースと共に紹介する。司会を務める杏も「イントロのところで曲紹介をしたり、歌番組っぽいことを自分がやっているの、不思議な感じ。司会の実感はないですが、どれも大好きな曲ばかりなので楽し

みながら仕事をしていたい」と意気込みを語る。今年には作家・なかにし礼をゲストに迎えるコーナーや、坂東三津五郎をゲストに迎える新生歌舞伎座からの生中継、「鉄腕アトム」放送50周年を記念したアニメ主題歌特集、デビュー20周年のTRFスペシャルヒットメドレーなど盛りだくさんの内容。さらに「テレビメロディー大全集」と題して、「あまちゃん」に出る。また、このコーナーでは「おしん」のヒロインだった小林綾子のゲスト参加も決定。2013年後期のNHK朝の連続テレビ小説「ごちそうさん」でヒロインを務める杏や、能年と共に新旧ヒロイン3人によるトークショーも予定されているという。そのトークショーについて、杏は「3人並んで話をする機会はなかなかない。短い時間ですが、いろいろなることを吸収したい」とワクワクが止まらない様子。また、ここ数年、朝ドラヒロインが紅白歌合戦司会者に抜てきされるケースも増えているが、その

ことについて触れられる。「まずは今回の『思い出のメロディー』を乗り切ることが大切。紅白の司会も、もし声が掛かるのであれば挑戦したいなと思います」

**有村架純・瀬戸康史共演**



「あまちゃん」に出演している有村架純さんと瀬戸康史さんが、外海良基（さん）の人氣マンガを実写映画化する「JUDGE」で初共演する。“七つの大罪”を背負った見知らぬ男女が、動物のマスクをかぶり殺人ゲームを繰り広げるスリラーで、有村さんは「傲慢」の罪を背負った元アイドルのライオン役、瀬戸さんは「憤怒」の罪を背負った正義感の強い主人公・オオカキアキラ役で出演する。「JUDGE」は、外海さんが10年1月から12年8月まで「月刊少年ガンガン」（スクウェア・エニックス）に連載していたスリラーマンガ。嫉妬・色欲・怠惰・憤怒・暴食・傲慢・強欲の“七つの大罪”を背負った男女が、古い裁判所で目を覚ます。そこで待ち受けていた



有村架純・瀬戸康史共演

のは、自分が生き残るために、誰かを生贄（いけにえ）にささげなければならぬ」「死のゲーム」だった……というストーリー。コミックスは6巻まで発売され、累計発行数は160万部を突破している。実写映画には、有村さんと瀬戸さんのほか、俳優の佐藤二朗さんも「強欲」の罪を背負ったキツネ役で出演。今回、脚本を使用し、視点切り替えを多用するなど、オリジナルティーあふれる撮影方法を導入。さらにリアリティーを追求するため、撮影では実際にキャストたちを閉鎖された空間に閉じ込め、息の詰まるような緊迫感あるシーンを作るようにした。有村さんは、特殊な手法が取り入れられた今回の撮影を「人の心理状態を慎重に感じながら、その場で起こっていることとして、演じていかなくてはいけなくて、体力的にも精神的にもきつと大変になるだろうと覚悟はしていましたが、正直こんなに大変な撮影になるとは思いませんでした」と振り返っており、それでも「撮影の仕方、取り組み方

から、初めてのことでなければならなかったのでは達成感、充実感でいっぱいです」とも話している。そんな有村さんを初共演の瀬戸さんは「ライオンの傲慢さを迷いながらも、堂々と繊細に演技していた姿が印象的です。同じ役者として、すごく刺激を受けました」とたたえ、

「今回、役者として、かなりの集中力が必要な作品でした。マスクをかぶっての撮影も初ですし、密室劇なので現場に監督もいなければスタッフの方の姿もない、7人だけの空間も異様でした。映画は見てくれる方がいてはじめて作品が完成するものだと考えています。この極限状態でスリルを、せひ体感して下さい」とメッセージを送っている。映画「JUDGE」は、11月8日から全国公開。

が！  
り・  
ンサ・  
セッ・  
ヨバが  
髪何

歳時記

道の日1920年（大正9年）  
宿の日 ホームヘルパーの日  
日 ハット（帽子）の日  
国民皆泳の日



ビヨンセが  
髪ばっさり！  
何が・・・

## 歲時記

道の日 1920年（大正9年）  
宿の日 ホームヘルパーの日  
日 ハット（帽子）の日  
国民皆泳の日

## ももクロ対AKB48の結果



ももいろクローバーZが4日ワンマンライブ『ももいろクローバーZ ももクロ夏のバカ騒ぎ WORLD SUMMER DIV E 2013 8・4日産スタジアム大会』を行った。ももクロ史上最大規模の単独ライブとなった今回は、約6万人のモノノフ(ファン)が会場に集結。さらに全国55カ所の映画館やライブ会場でライブビューイングも実施され、約2万5,000人が同時生中継を楽しんだ。ライブは布袋寅泰や猫ひろし、武井壮らも登場するハチャメチャ祭り。約4時間半のライブを終えた百田夏菜子は「今日は私たち、楽しませていただきました。みなさんのこの声援があれば、きっとこれからもずっとずっと、ももクロはこうやってみなさんの前に立ててるんじゃないかなと思います。国立(競技場)につなぐあの火(聖火)がまだ消えてないので、このまま国立競技場に持っているように私たちも精いっぱい頑張っていきたいと思っています」と挨拶した。関係者によれば「一般チケットは完売で、ネットオークションには定価の倍以上の金額で出品されていた。マスコミヤスポンサーに配る招待券も無制限というわけではなく、厳選されていた」といい、そのほかグッズも飛ぶように売れていたという。一方、現在5大ドームツアー中のAKB48は苦戦が続いている。ツアーは先月20・21日の福岡ヤフオクドームを皮切りに、同31日に札幌ドーム、今月7・8日に京セラドーム大阪、16・17日にナゴヤドーム、そして22・25日に東京ドーム公演を行う。「福岡と札幌に行った人によると、会場は7割ほどしか入っていないかったそうです。しかも、彼女たちのコンサートはマスコミヤスポンサーにタダ券を配りまくることで有名。一説には全ツアーで数億円の赤字は確実だとか。まあ、これまでポロ儲けしてきたAKBにとっては、痛くもかゆくもないでしょうけどね」AKBからももクロに“主役”が移る日が、ついに来たのか!? どちらにしても高笑い止まらないのは、両グループが所属する「キングレコード」である

ることだけは間違いない。

## 長瀬の悪徳デカに剛力が



剛力彩芽さんが、10月期の新ドラマ「クロコチ」(TBS)に出演する。主演は、長瀬智也さんと、昭和の未解決事件である3億円事件に迫る刑事ドラマ。長瀬さん演じる主人公の悪徳刑事・黒河内圭太とコンビを組む新人刑事役の剛力さんは、「昨年の『ビギナーズ!』というドラマから1年かけて警察官の卵から刑事になれる。いつかドラマでかっこいい刑事を演じたいと思っていたので、今回刑事を演じられてとてもうれしいです」と大喜びしている。ドラマは、「長崎尚志」名義で「MASTER KITTEN Re-masters」(20世紀少年)など浦沢直樹さんの人気マンガとともに手がけたリチャード・ウーさんと、作画を担当するコウノコウジさんが初めてタッグを組んで描いた同名のマンガが原作で、「週刊漫画ゴラク」(日本文芸社)に連載中。政治家の弱みを握り、大金をゆず

り続ける悪徳警官・黒河内が、不正な金と一緒に不正に得た情報を手がかりに未解決凶悪事件を解決していく物語。黒河内役を長瀬さん、優秀だが純粋無垢とも思える警部補・清家(せいけ)真代役を剛力さんが演じるほか、香椎由宇さん、小市慢太郎さん、渡部篤郎さんらも出演する。同局のドラマ主演を務めるのは2010年の「うぬぼれ刑事」以来、3年ぶりとなった長瀬さんは、「いろいろな可能性があるというか、鼓みたいなものがいい具合にはがせる作品になると思うので楽しみにしています」とにっこり。剛力さんについて、「ものすごくすき通っていて、可愛らしい方」と表現した長瀬さんは、「暑苦しさは黒河内で思いつき出せたら、『美女と野獣』じゃないですけど、生きる世界が違う2人が隣に並んでいる面白さを出せたら」と意気込みを語った。「昭和の未解決事件・3億円事件のある一つの答えを出したい」と思い、ドラマ化しようと考えました」と説明。長瀬さんと剛力さんの起用理由については、「3億円事件への追い込みを『動』と『静』で表現したいと思うので、長瀬さんが『動』

とするならば、『静』である主人公の相棒役は女性の設定にし、剛力さんにお願いしました」とコメント。「クロコチ」は、10月から毎週金曜午後10時放送。

## ガガのスタイリスト辞職



レディー・ガガと5年間にわたってコラボレーションをしてきたスタイリストのニコラ・フォルミケッティが「ついていけない」ことを理由に辞職した。ニコラは、2010年の「MTV Video Music Awards」で話題となった生肉のドレスなど、ガガを象徴する数々の服を担当してきた人物。彼によるとガガの要求はあまりにも多く、それに応えるには忙しすぎるためバトンタッチしたという。「彼女は一日に12回も着替えるんだ。常軌を逸しているよ。ガガとは一生、大親友であることに変わりはないが、僕は忙しすぎるので、スタイリストは僕の元アシスタント、ブランドン・マックスウェルが手掛けることになった。彼女とは5年間一緒に仕事を

をして、2枚のアルバムも担当させてもらった。今後何らかの形で関わるだろうけど、毎日はいもう無理だ」とニコラはWWD紙に語っている。ガガは11月に新作アルバム「アートポップ」をリリース予定。新アルバムのについてガガはこう語っている。「『アートポップ』の重要な点はアートとポップは交換可能なものであるということ。わたしは同じデザイナー、ヘアスタイル、偶像に定義されているわけじゃない。わたしが言いたいことは、わたしはある一つの偶像であるのではなく、すべての偶像であるということ。わたしに制限はなく、その時のパレットにあるすべての色を使って描かれた偶像なの」と。

## 美姫、モロゾフ氏と密会

4月に極秘出産していたことを告白した安藤美姫(25才)。ソチ五輪出場に向けてトレーニングを開始しているという。「すべては子供のためです。子供の父親の南里康晴さん(27才)と入籍するためなんです。安藤さんの母親はいまだに猛反対しているんですが、その母親が彼女に突きつけてきた入籍条件が「ソチ五輪出場」なんです。母親にと

っても娘のスケートは、人生そのものになっている部分がある。そういった意味で、このまま格下男とできちゃった結婚、そして引退なんてどうしても納得できないでしょう」(前出・南里の知人)子供の父親との入籍を実現させるためには、なんとしてもソチ五輪に出場しなければならぬ。しかし日本のスケート界では四面楚歌状態で、コイチも決まらない状態。そんななか、「元カレ」であるニコライ・モロゾフ氏(37才)にコーチ就任を要請。「出産を告白した後、何度もモロゾフさんに電話でコイチをお願いしたそうです。一度会って話したい」と言ってくれたそうです。そして、安藤は7月23日、モロゾフ氏が滞在するアメリカに行き、直接会ったという。大ピンチに頼ったのが元カレ——そんな事態を南里はどう受け止めているのか? 「それは複雑でしょう。でも、一度どん底だった安藤さんを世界女王にしたモロゾフさんの力は、同じスケート界にいたら痛いほどわかる。彼しくないというの、南里さんも同じ考えでしょう。安藤さんを信じてアメリカへ送り出していました」



# 電脳新聞

発行所 株式会社 電脳新聞  
平成25年08月11号

## 富士 銅メダル



陸上の世界選手権は10日、モスクワで開幕。女子マラソンがルジニキ競技場を発着しモスクワ川沿いを往復する周回コースで行われ、富士加代子（31歳、ワコール）が2時間27分45秒をマークし、世界選手権での初マラソンで見事に銅メダルを獲得した。今大会の日本人選手メダル第1号。日本勢のメダルは、09年に尾崎好美が銀メダルを獲得して以来2大会ぶり。最初から先頭集団についていた富士は、35キロ過ぎにメルカム（エチオピア）をとらえ3位に浮上。その後、メルカムは走るのをやめたため、1人で先頭の2人を追う展開に。これまでのレースでは終盤での失速を繰り返していた富士だったが、見事に走り通した。木崎良子（28歳、ダイハツ）は、8キロ付近の給

水所でバランスを崩すアクシデントもあったが、徐々に順位を上げ2時間31分28秒で4位に入賞した。9年ぶりに世界大会に帰ってきた2004年アテネ五輪

金メダルの野口みずき（35歳、シスメックス）は30キロ手前で一度立ち止まるアクシデント。その後再び走り出したが、33キロで無念の棄権。救急車で搬送された。診断は軽い熱中症だった。2011年世界大会優勝者のエドナ・キブラガト（ケニア）が2時間25分44秒で2連覇達成。ロンドン五輪8位のバレイリア・ストラネオ（イタリア）が2時間2分58秒で2位。

## 世陸初日から織田節全開



「世界陸上モスクワ」が10日開幕し、俳優の織田裕二がメインキャスターを務めるTBS系「世界陸上モスクワ」の生中継に登場。初日から「織田節」を炸裂

させた。1997年のアテネ大会から9回連続でメインキャスターを務める織田は、熱い語りが人気。初日のこの日も、「女子マラソンも始まっちゃうけど」と声を裏返ししながら、興奮ぎみにリポート。女子マラソン日本代表の野口みずき（シスメックス）の会場到着の生中継場面では、野口の関係者の男性が、手続きのために野口の前に立ち、ちやうどカメラの正面の位置になってしまうと、「あ、じゃま、じゃま、じゃま、じゃま！」とテンションが上がりすぎて「じゃま」を4連発。すぐに「すいません、（じゃまは）こっちの都合です」と言葉をはさみ、コンビを組むフリーアナウンサーの中井美穂も「すいません、こちらの都合です」と「謝罪」した。

## 能年玲奈は大丈夫？



「あまちゃん」で、一気にファンを増やした「あまちゃん3人娘」、主演の能年玲奈（20）、橋本愛（17）、有村架純（20）。このうち、橋本と有村の2人に相次いで交際スキャン

ダルが発覚した。残る能年に、オトコの気配はあるのか。橋本は8日発売の「女性セブン」に俳優、綾野剛（31）との渋谷デートをキャッチされた。アンティークな家具が並ぶカフェでデートしていたという。今年5月にも、映画「桐島、部活やめるってよ」で共演した落合モトキ（23）とのお泊まり愛を激写されたばかり。奔放ぶりに「じゃえ！」の衝撃が走った。有村は先週発売の写真週刊誌「フライデー」に、人気アイドルグループ「Hey! Say! JUMP」の岡本圭人（20）とのキス写真が掲載され、7日にブログで「お騒がせをしてしまったこと、本当に申し訳ございませんでした」と謝罪した。あまちゃん人気を支える若手女優に相次いで発覚したスキャンダル。となると、主演の能年に波及するのかわるか、あまちゃんファンには気がでないだろう。「能年は、ブログで彼氏いない歴イコール年齢宣言をしている。人見知りで大の漫画好き。所属事務所タレント管理も定評があるので、芸能マスコミがマークしても、交際ネタは出てこないだろう」。

「彼女には今、芸能界の大物が力を入れている。俳優たちもそれを知っていたら近付けないし、取材する側も同じ」と。本人の性格に周囲のガードが堅い。その上、さらに「能年バリア」が機能しているという。「遠野なぎこが明かしたが、朝ドラヒロインはNHKに徹底ガードされる」「綾瀬はるかのお防衛法として事務所が採用しているが、男が近づく時間がないほど仕事をたっぷり入れてしまう。事務所は違うが、能年も同じように守られるはず」能年と他の2人は何が違うのか。橋本は「恋愛を糧に成長していく往年の女優タイプ。本人もあまり隠そうとしな

い」点だ。「久しく太地喜和子タイプの女優を見かけないが、若くして太地を超える可能性大だね」。恋愛が発覚するほど芸に深みが増すというのだ。有村の場合には当事者しか持ち得ないプライベート写真の流出で、相手も人気タレント。ダメメジの方が大きく、ブログで早々に謝罪して収拾を図った。「この騒動で彼女の名前を覚えて人も少なくないはず。これからは男を手玉に取る恋多き女優になつてほしい」と肥田閑氏は語る。スキャンダル処女は能年。くしくも8日放送

## 訴状で発覚のギャラは



の「あまちゃん」で、能年演じる天野アキはCM契約のため恋愛御法度を言い渡された。現実ではどこまで清纯派を貫けるか。

土屋アンナ（29）の初主演舞台「誓い」奇跡のシンガーの公演中止騒動をめぐり、舞台監督の甲斐智陽氏が起こした損害賠償請求訴訟。会見で配布された訴状からは、ここまで話がこじれるに至った経緯に加え、生々しい金銭の数字が記されている。賠償請求額は306万円。主な内訳は、会場や告知などの諸経費、人件費で、中でもウエートが大きいのが、甲斐氏が被ったとされる損害だ。「演出料105万円」「脚本料105万円」「作詞作曲料105万円」に加え、「慰謝料200万円」を合わせた515万円に上る。公演は、東京と大阪で計13ステージが予定され、アンナが参加すべき稽古は12回あった。チケット料金は前売り700円、当日800円と決して安くはないが、アンナが公演終

了後に受け取る予定だったギャラは、210万円だった。「土屋アンナの舞台経験はこれまでにまだ1回。主演も初めてとはいえ、知名度や話題性を考慮すると、ずいぶんギャラを抑えた印象です。国内外の映画賞を受賞した40代女優の場合、20ステージに稽古なども含めたトータルで100万円は下らない。知人の付き合いなんかにで友情出演するマイナー演劇でさえ、1ステージ30万円ほど。一概に同列では比べられませんが、ビジネスとして見る限り、土屋アンナの待遇は厳しいものがあります」第1回の公判は9月中になるとみられるが、甲斐氏側は、騒動後のアンナの言動に対する名誉毀損などについて、この訴訟とは別に請求するという。いよいよ、ドロ沼の法廷闘争が幕を開ける。

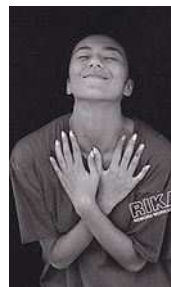
## サザン復活ライブに

### 歳時記

ガンバレの日1936年（昭和11年）五輪ベルリン大会、女子20メートル平泳ぎ決勝で「前畑頑張れ」を連呼

活動再開後初のライブを7万人を前に日産スタジアムで開いた。来月は地元京都府の茅ヶ崎や宮城県などで開催

## 離婚しても家族旅行！



ハッキリものを言う性格や威圧的な態度で、炎上騒動を起こすこともしばしばのタレント・RIKACCO（47）。テレビでは毒舌ぶりが強調されることが多く、7月2日に放送された『解決！ナイナイアンサー』（日テレ）で出演者とバトルをしたり、3日放送の『ドラゴンレディ3』（フジ）では益若つばさに「（益若が離婚したのは）男を見る目がなかったんだよ」と斬りかかり、いちいち話題になっている。とはいえ、彼女自身も2005年に俳優の渡部篤郎（45）と離婚している。RIKACCOは「私は見る目があったと思います」と、渡部が益若の元旦那とは違っている男であることを主張していたが、実際に今もこの元夫婦は「いい関係」にあるらしい。「女性セブン」が、8月上旬、二人の息子の夏休みを利用して、RIKACCOが渡部を含む家族4人でハワイへ旅行していたと伝えている。掲載されている写真は成田空港の駐車場でのフア

ミリーを撮影したもの。RIKACCOは仕事の都合で一足早く帰国していたそうだが、息子たちを迎えに来たようだ。RIKACCOが親権を持つ子供たちは、もう18歳と14歳。ともすれば反抗期で家族旅行を楽しむどころではないものだが、彼らは週に一度は4人で食事をし、渡部と子供たちだけで旅行に行くこともあるほど仲が良いという。離婚の原因は、渡部の不倫だった。03年に、渡部が女優の中谷美紀との密会を報じられたのである。離婚から3年後、RIKACCOは大学の心理学特別講義にゲスト講師として招かれた際に、「元旦那さんはみんなが知っている女優さんにとられちゃった」と明かしている。その後もう一ついたり離れたりを繰り返しながら、渡部と中谷の関係は継続しているようだ。息子から「パパともう一回結婚する気はないの」と問われ、RIKACCOが「もう男と女の関係ではないから、それはない」と明言したこともある。しかし一緒に生きていくことはできなかったものの、そこにはまだ確かな「愛情」が存在するのだそう。別れた夫婦のあり方として、これが理想的な家族かどうか

かは分からないが、少なくとも子供たちにとって、離婚しても「パパがいなくなった」わけでないことは良いのかもしれない。離婚後、憎しみの感情だけが残り、二度と会わなくなってしまう「元家族」もいることを考えれば、彼らは良好な関係を築いていると言えるだろう。渡部には現在、離婚後から交際を続ける恋人・中谷美紀（37才）がいる。彼女の思いはどうなのか。「中谷さんは、渡部さんがRIKACCOさんや子供たちと定期的に会っていることは知っています。今回のハワイ旅行も、ちゃんと聞いていたそうです。子供たちのことをいっしょに考えている渡部さんの生き方を、中谷さんは尊重しているんじゃないかな。今では、中谷さんが渡部さんと子供たちの食事に同席することもあるそうだし、それはRIKACCOさんも知っているみたいですよ。それなのにもめることもなく、むしろ互いの立場を思い合っている。RIKACCOさんにしても中谷さんにしても度量の大きい女性です」

## ■泉谷しげる異色のデュオ

八代亜紀、森高千里、夏木マリ、大竹しのぶ…好



泉谷しげるの女性に「素」の魅力フォークロックの旗手、泉谷しげる（65）の初デュエットアルバム「昭和の歌よ、ありがと」（キングレコード、3800円）が味わい深い。演歌の八代亜紀、元アイドルの森高千里らとの異色コラボは「歌姫たちの新たな魅力を生み出し、その魂さえ感じさせる。泉谷が求めたものとは…。オペラに包まれない泉谷節が新鮮だ。『個人的に好みのタイプで、隙あらば何とかしたい』っていう女たちだね」。八代亜紀、森高千里、夏木マリ、大竹しのぶにカルメン・マキ。さらに手島葵、夏川りみ、佐々木秀実、クミコ、中村中。10人の歌姫への泉谷流プロデュースについて語る。「実力があり、色気もある。けど女性の本当の魅力って“素”なんだ。彼女たちが作ってきた偶像を破壊して、歌を通して“偶像でなくてもかわいいじゃん”っていうのを、生理的に出たかった」たとえ八代亜紀。「夜にたま

泉谷しげる作曲）は約30年前、ビートルたけしのファーストアルバムに入っていた隠れた名曲。今回はドラマに森高、歌が八代という“4大コラボ”で魅せる。「ちよつと彼女にはキーが高すぎたが、不思議な味が出てる」。いままで聴いたことのない八代の声質があった。演歌、ジャズといった八代ジャンルにはない“男前”歌唱。泉谷の仕掛けである。しかも、ただの昭和ノスタルジーではない。森高はザ・フォーク・クルセダーズの名曲「悲しくてやりきれない」を歌った。「当時、政治的な理由もあったけど、政治的発禁禁止になっちゃった『イムジン河』の代わりに急遽（きゅうきょ）作られた曲だけど、嫌々感がある。けど彼らは抱えていた悔しさを反骨的に表現したんだな」さらに…。野性的な言葉で人生を主張する「生きてるって言うてみる」、昨年の紅白歌合戦でも話題となった差別をテーマにした「ヨイトマケの唄」（佐々木）…。「昭和ってどこか懐かしい“三丁目の夕日”の部分もあったけど、もっと陰鬱で怖い部分、毒々しいところもあったし、多くの人が死んでいる時代でもあったわけよ。放

送禁止スレスレの曲を表現する勇氣もあった。いまは嫌われたくないから子供化してるけど、昭和の大人感ってすごい」アルバムはレコーディングの様子を収めたDVDとの2枚組。デュエットも泉谷流で、「おれはバックで少々歌う…。8対2で女性がメイン。男は女の僕（しもべ）だもん」。幾つになってもヤンチャなところがいい。65歳。人生、はすに生きながらも、ライブ活動に俳優業と多忙な日々を過ごす。今年5月、40年以上吸い続けた、たばこをやめた。「不良のイメージがなくなるから嫌だったけど“意志の強さ”ってことで」と笑った。「けど、ライブ活動では肺活量を含めて元気になったよ」。泉谷しげる、恐るべしだ。

## 酒井法子のキビシイ夏

ギャンブル系の営業は“色”がつくので避ける芸能人が多い。それでも、酒井法子（42）が大阪まで「パチンコ営業」に出向いたとあれば、背に腹は代えられなかったのだろう。客がギョーサン集まる中、「まいど！」を連呼して大ウケだったと、写真週刊誌に報じられた、のりピー。2週間ほど前には極秘撮影中の主

演映画がスッパ抜かれたが、「無名の俳優が名を連ねる小規模作品」というから、相変わらずキビシイ状況だ。先月、BSのテレビドラマ「黒い報告書」にゲスト出演。復帰後のテレビ出演を果たしたが、地上波への出演見込みは…。「首を縦に振るスポンサーがない。だからこそ、イベントや映画などで少しずつ露出を増やそうという計画です」という。文京区内の有名私立に通う息子を抱え、生活も大変なのだろう。それを裏付ける近況も聞かえてくる。「のりピーはいまだに逮捕後に引越した古いマンションに住んでいます。1階に地元の建設業者が入っているビルで、南青山の高層マンションでのセレブ住まいとは比べ物にならない。相当切り詰めて生活しているようです」切ない話だが、自業自得。自分で乗り切るしかない。

## DJボリス右翼一喝



ロシア大使館の警備に当たり、翼団体に「前が出るな！」と鋭い口調で繰り返して一喝、こわもてな一面を



# 電脳新聞

発行 百草ハルイ  
平成25年08月12号

アンジェ・脚本・監督映画



アンジェリーナ・ジョリーさんが自ら脚本を書き、長編初監督作として臨んだ「最愛の大地」が10日に公開された。ジョリーさんが今回、題材に選んだのは、第二次世界大戦以降、欧州で最も悲惨な争いとなったボスニア・ヘルツェゴビナ紛争。国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の親善大使を長く務めてきたジョリーさんだからこそできたテーマだ。1992年のボスニア。セルビア系ボスニア人の警官ダニエルと、ムスリム系ボスニア人の画家アイラは恋人同士。今日も姉レイラに送り出され、アイラはダニエルとバーにやっ

て来た。ところがそのとき紛争が勃発。2人はいきなり互いが敵同士という立場に置かれてしまう。捕虜となったアイラをダニエル

宿ピカデリー（東京都新宿区）ほか全国で公開。

**夫の偉業を支えた里田**

楽天・田中将大投手（24）がプロ野球新記録となる開幕16連勝を達成した翌10日、妻でタレントの里田まい（29）がブログを更新。「楽天ファンの皆さん、おめでとうございます！」と祝福するとともにブログに寄せられたお祝いのコメントに「本当にありがとうございます！」と感謝の言葉をつづった。ブログでたびたび食事の写真を掲載するとともに、球場に赴き応援する姿をつづり、内助の功に徹している里田。この日も「夜ご飯」を紹介し、夫の偉業へと話しを進めた。「昨日のKスタでの試合。勝ちましたね〜！」と歓喜し「私も球場で観戦していたのですが、スタジアムの熱気が凄かった！」と感動冷めやらぬ様子で振り返った。そして「勝利したことはもちろん、あのよう

な瞬間に立ち会えたことを、一ファンとしても本当に嬉しく思います」と控えめながら妻らしく夫の快挙を喜んだ。さらに「そしていつも球場で観戦していて、楽天が勝利すると、ファンの方々がおめでとうございいますと私に声をかけてくださいます」と感謝し「とても有難い気持ちと同時に、こちらこそおめでとうございいます！って思いますが」と言葉を選びながらも熱く続けた。「だって気持ちを入れて応援し、闘っているのは家族だけじゃない。きつとファンの皆さんも同じだから。これからも宜しく願います」。最後「〜と切り出し「私はどうもこういう時の文章が苦手で」と前置きし「特に主人のお仕事のお話をこ

でするのはなんだか緊張してしまうので普段はあまりしません。今回は本当にたくさんの皆さんからコメントを頂いたのでお礼がしたく、書かせて頂きました。また今日も楽天をいっぱい応援します！」と田中投手の最大のファンの一人である妻・里田らしいコメントで締めくくっている。田中投手と里田は2012年3月20日に結婚した。同4月、里田はジュニア・アスリートフードマイスターの資格も取得した。

押切もえ、初小説を



モデルとして仕事がない時期があった。つらい時の主人公の心情は、当時の気持ちとリンクしている」と押切。自分自身を主人公に投影させた部分もあるようだ。作品に込めたテーマは、夢を持つことの大切さ。さらに、押切は「自信とは最終的に自分自身で持つもの。小さなヒントを集め、それを前向きにまとめて自信にしていけるのが重要なんだ」ということを伝えたかった」と明かし、「読んでくれた人が自分に自信を持てないのだとしたら、それに気付いてくれたらうれし」と願いを込めた。ファッション誌「An e Can」専属モデルを務めるほか、テレビからウエディングドレスのプロデュースまで、押切の活動の幅は広い。その中でも、「写真などで表現できないことが、文章を通すと自分の思いを伝えられる」と、創作活動への思い入れは深い。今後は「どんなジャンルでも書きたい」と意欲を見せ、「本を読んでいる最後の1行に救われることがある。私もそんなものが文章から出せて、読んでもらおうと明日が楽になるような本を書きたい」と話し、作家としての成長を誓った。

有美夫人が第2子妊娠



内村光良（49）の夫人・有美さん（37）が第2子を妊娠した。所属事務所・マセキ芸能社のサイトで発表された。柵木秀夫社長が同サイトで「この度、弊社所属の内村光良の夫人が第2子を妊娠いたしました事をご報告させていただきます。出産は今年の12月の予定です。弊社と致しまして、それまでは平穩に過ごせる様に温かく見守っていく所存ですので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。存じます」と報告。内村も「家族で喜びを分かち合っています。今後一層仕事に精進していこうと思っています。出産時には、またご報告させていただきます」と喜びをつづった。内村は当時テレビ朝日のアナウンサーだった有美さん（旧姓・徳永）と05年に結婚。09年には第1子の女児が生まれていた。

歳時記

蛸鳴く（七十二候）日中平和友好条約1978年 君が代記念日（明治26年）航空安全の日1985（昭和60）年

## 竹内結子、「髪バツサリ！」



竹内結子が、10月にスタートする日本テレビの新ドラマ「ダンダリン・労働基準監督官」で同局の連続ドラマ初主演を務めることが明らかになった。本作は、「カバチタレ！」などで知られる田島隆原作のコミック「ダンダリン〇〇」を基に、労働者の保護を職務とする労働基準監督官の姿を描いた作品。竹内は12年ぶりに長い髪をバツサリとカットし、ブラック企業に立ち向かう主人公・段田凜を演じる。労働基準監督官という一風変わった役どころに竹内は、「まず労働基準監督官という職業があるんだというところからのスタートでした。労働基準法で子役さんが何時以降は仕事をしてはいけない、ということなどが決まっているのは知っていたのですが、それを取り締まる監督署があるというのを知らなかったの、一体何をするんだらうか」と少し戸惑った様子。

とはいえ、「わたしは理解していないことを人に伝えるのは難しいですから、台本でわからない言葉が出てくるたびに、参考にしていく本を読みながら、ちよつとずつ理解を深めていっている状況です」と早くも役づくりに専念しているようだ。今回の役のために、バツサリと髪を切った竹内だが、「機会があれば切りた」と思っていたという。いいタイミングと機会を頂いたなとコメント。「一つ一つ頂く作品に対して新しいものがある」といいなと思っている。で、常に何かしら変化は欲しいですね」と語る彼女の女優魂がうかがえる。また、「サビス残業」「名ばかりの管理職」「パワハラ」といった現代社会が抱える問題に切り込む本作について、竹内は「嫌なことがあるれば、何とかしてほしいと声を上げる権利は誰にでもあるというのをまず知ってほしい。仕事に身をささげますとか、命を削って働きますというのはカッコいいのかもしれないけど、それでも『あまりにもこれは！』と思ったときには口

に出してみる機会は誰にでもあるんですよ、ということを観る人にまず伝えたい」と意気込みを語った。ドラマ「ダンダリン・労働基準監督官」は日本テレビ系にて10月スタート 毎週水曜日午後10時放送

## 映画「くじけないで」



11月16日に全国公開される映画「くじけないで」(深川栄洋監督)の主題歌が、由紀さおりの新曲「わたしのうた」に決定した。由紀にとつて初めての映画主題歌で、「映画に寄り添えることは大変光栄に思います」とコメントしている。

「くじけないで」は、今年1月に101歳でこの世を去った詩人、柴田トヨさんの半生を映画化。トヨさんを年代別に八千草薫、檀れい、芦田愛菜が演じるほか、武田鉄矢、伊藤蘭らが出演する。柴田さんの詩集は中高年の女性に支持されてベストセラーとなったが、映画の締めくくりとなる主題歌も中高年の女性に人気の高い歌手に歌ってもらおうと、由紀に白羽の矢が立つ

た。「わたしのうた」は映画の内容とシンクロするような歌詞で、歩き続けてきたわが道を振り返る気持ちをしつとりと歌っている。11月上旬にシングルリリースが予定されている。映画の主題歌を手がけることについて由紀は「以前から柴田トヨさんのことは存じあげていました。今回のお話を受けて改めて『くじけないで』の詩集と脚本を読ませていただきましたが、トヨさんの優しさ、温かさ、いつでも前向きに力強く生き抜かれた人生そのものが、存在そのものが、心に希望の光を与えてくれるように思います。レコーディングではそのすてきなお人柄をこの曲の詩に重ね合わせながら、心を込めて歌わせていただきました」と。

## 震災死亡予想する週刊誌

週刊誌でも毎週のように「あまちゃんネタ」が取り上げられ、もはや社会現象といえる状態である。そんな中、盛り上がりつつあるのが「夏ばつば死亡説」というストーリー予想だ。宮本信子演じる「夏ばつば」が東京編からナレーションを外れたことや、劇中に登場する歌『潮騒のメモリー』に「三途の川のマーメイド」という歌詞が出てくること

から、「夏ばつばは死んじやうのでは？」というのだ。最初はネットが中心だったのが、最近は週刊誌もこぞ取り上げ始めた。特に熱心なのが「週刊ポスト」で、6月28日号を皮切りに毎週のように記事を掲載している。7月5日号ではメディア論が専門の大学教授までが登場して、「寂しいですが、夏ばつば(宮本信子)は亡くなってしまふでしょう」と明言したかと思えば、翌12日号では「津波にのまれた夏ばつばを夫の忠兵衛がマグロ漁船で救出」という、あぜんとするような視聴者の声をピックアップ。そして、8月2日号では、「春子役の小泉今日子がロケにきていない」という情報をもとに「この『春子不在情報』が意味するのはまさか……」と、春子が震災で亡くなることを推測し、記事にしているのだ。フィクション作品で作中人物の死亡予想が行われることは珍しい話ではない。「死亡フラグ」という言葉があるように、ドラマはもちろん映画やマンガ、小説では「これは死ぬ前兆かも」と推測して楽しむ人も多いはずだ。だが、こと『あまちゃん』に関しては、ちよつと

話が違うのではないだろうか。というのも、『あまちゃん』はドラマとはいえず、実在する東日本大震災の被災地が舞台になっており、こうした死亡予想もこの先、ドラマで震災が描かれることを前提にしているからだ。たしかに、脚本家の宮藤官九郎自身も「週刊文春」のインタビューで「東北を舞台にしている以上、震災のことは書かないわけにはいかない」と語っている。だが、作家がドラマを通じて震災に向き合おうとするのと、震災で誰か死ぬかを競馬予想のように愉しむ行為とはまったく違う。実際、『あまちゃん』の舞台のモデルになっている久慈市は比較的被害が少なかったとはいえず、それでも2名の死者と2名の行方不明者、10名の負傷者を出しているのだ。被災者の遺族がこういふ記事を目にしたとき、どんな気持ちになるのか想像したことがあるのだろうか。東日本大震災の際、「神田うのが阪神大震災の死亡者数を賭けていた」という噂が出回ったが、「週刊ポスト」はそれと同じようなことをやっているというのはいきなり過ぎるのか？宮藤は先のインタビューで最終回について聞かれ

て、こうも語っている。「予想していた結果とちがうからって、怒らないでほしいです(笑)。僕にもすごく葛藤はありました。納得してもらえない自信はあるんですけど……宮城県出身で実家が被災したというだけでなく、取材で被災地にも足を運んでいる宮藤が震災とどう向き合うのか、今は黙って見守ろうではないか。柴咲コウ、野外フェスで夢の島公園陸上競技場で開催された野外フェス「ワールドハピネス2013」に初出演した。鳥の髪飾りをつけた妖精のような衣装で登場し「こんにちば」とあいさつすると「恋の魔力」や「月のしずく」などのヒットナンバーばかり5曲を気持ちよさそうに歌い上げた。また、タレントの清水ミチコは「多重フェス」と称して、美輪明宏や松任谷由実などのモノマネを弾き語り披露し、会場を盛り上げた。奥田民生、坂本龍一らも出演した。



柴咲コウ、野外フェスで



# 電脳新聞

発行 1000番 1000  
平成25年08月13号

あまちゃん？ウツちゃん



内村光良が座長を務めるNHKのコント番組『LIFE！』人生に捧げるコント』（20日・27日放送、後10：00 総合）に、連続テレビ小説『あまちゃん』の脚本家・宮藤官九郎がゲスト出演することがわかった。二人のコント共演はフジテレビ系で放送されたコント番組『笑う犬』シリーズ以来、約10年ぶり。しかも、共演した2本のコントの内1本は『あまちゃん』のパロディで、宮藤は「セツもそのまんま使って。そこから生まれる違和感といたらない」と大ウケだった。同番組は、昨年9月と12月にパイロット版としてBSプレミアムで放送され、今年6月より不定期レギュラー化（全10回予定）。5月に同局で行われた会見で内村が「『あまちゃん』

のパロディをやってみた」と発言したことが実現することに。「言ってみるのです」と内村の顔がニヤけ、「毎日観ている『あまちゃん』のパロディを、宮藤さんと一緒にやれるなんて！ 感慨深いです」とうれしそうに語った。『あまちゃん』の撮影はすべて終了しているが、今回のコントのために劇中に登場するスナック「梨明日」のセツをそのまま使用。コントのタイトルは「あまちゃん 知られざるその裏側」。『あまちゃん』の撮影現場にふらりと現れた脚本家の宮藤が、スナック「梨明日」に現れたアキの姿に驚愕するコントで、宮藤は本人役、内村は「海女姿のアキ」役、塚地武雅（ドラックドラゴン）がユイ役を演じる。「顔の動かし方や猫背なところ」といった特徴をつかんで、アキ（能年玲奈）になりきる内村は「遠目の横顔は一瞬似ているかな。寄りには娘に似ています（笑）」とまんざらでもない様子。「本物のアキちゃん（能年

玲奈）が激励に来てくれた」といい、「能年ちゃんはすごくかわいくて、自分が全然似ていないと思った。でも、気合いが入りました。（トランポリンを）飛んでやろうと思いました」と撮影を振り返った。もう1本のタイトルは「注文の多いラーメン屋さん」。内村が客役、宮藤が店主役で、ボケとツッコミの応酬を繰り返す。出演はほかに、田中直樹（ココリコ）、西田尚美、星野源、坪倉由幸（我が家）、池田一真（しずる）、石橋杏奈、塚本高史、ムロツヨシ、栗山千明ら。内村は「スケールの大きさ、コントの面白さ、役者の芝居、みんなで面白いものを作ろうというチームワーク、そういうのがテレビ画面から伝わればいいな」と手応えを話していた。



クドカン サダヲら謝罪

された。会見は約5分遅れでスタートし、阿部さんらキャスト陣と宮藤さん、水田監督の11人が頭を深々と下げて「遅刻」を謝罪するという演出が施され、集まった記者らの笑いを誘っていた。会見には阿部さん、宮藤さん、水田監督のほか、井上真央さん、荒川良々さん、濱田岳さん、岡田将生さん、松本利夫さん、高橋克実さん、松雪泰子さん、竹野内豊さんも登場した。映画にちなみ「謝りたいこと」を質問された阿部さんは「よく聞かれるんですが、ないです」とキツパリ。一方、井上さんは「阿部さんの舞台を見に行つて、楽屋に行つて『疲れた』とか、『見るべき舞台じゃなかった』と言ってさんざんネガティブなことを言つて帰つたことを謝りたいです」と「暴言」を吐いたことを告白した。また、荒川さんは「井上さんがピンクのレオタードを着ていたのを見てドキッとしたことを謝りたい」、濱田さんは「別の作品の会見で、舞い上がつてしまつて、ジャンプに入りたいって言っちゃった。すみませんでした」とそれぞれ「謝りたいこと」を明かしていた。映画は、「舞妓Haaaan!!!」（20

07年）、「なくもんか」（09年）の宮藤さん、水田監督、阿部さんのトリオによるオリジナルコメディ。阿部さん演じる東京謝罪センター所長の黒島譲が依頼人から持ち込まれる大小さまざまな依頼や難題を謝罪によって解決していくというストリー。9月28日公開。

## 「半沢直樹」第5回は？

「半沢直樹」第5回の平均視聴率は、関東地区で29.0%だったことが12日、ビデオリサーチの調べで分かった。瞬間最高視聴率は31.9%で、午後9時49分52分に3回記録。半沢（堺雅人）の「敵」だった浅野支店長（石丸幹二）の海外出向が決まり、妻が「いつか半沢さんに、きちんと謝りましょうね」と話しかける場面から、次回予告終了までの間だった。

## サザンが初登場1位

12日に発表されたオリコン週間シングルランキング（19日付）によると、6月に再始動を発表したロックバンド「サザンオールスターズ」の復帰第1弾シングル「ピースとハイライト」（7日発売）が発売初週で20万700枚を売り上げ、初登場1位を獲得した。サザンオールスターズは1980年代に「さよならベイビー」、90年代に「エロティカ・セブン EROTICA SEVEN」など5作、2000年代に「TSUNAMI」など8作で首位となっており、今作で四つの年代でシングル首位に輝いたことになり、4年代での1位獲得は、70年？00年代に1位を獲得している中島みゆきさんに続く史上2組目で、グループでは史上初の快挙となった。「ピースとハイライト」は、54枚目のシングルで、メンバー全員が出演するフォルクスワーゲン「New Golf」のCMに使用されている表題曲のほか、映画「永遠の0」の主題歌「蛭」、三井住友銀行のCM曲「栄光の男」、原由子さんがボーカルを務める「人生の散歩道」を収録している。サザンオールスターズのシングル首位獲得は3作連続で、通算15作目。なお、デビューから35年2カ月での首位は、自身が前作「I AM YOUR SINGER」（08年8月発売）で記録した30年2カ月を更新するグループの歴代最長キャリア記録となった。また、同日付の週間アルバムランキングでは、98年6月発売の「海の

Yeah!!!」が前週（12日付）の58位から31位に上昇し、08年9月15日付の38位以来、約5年ぶりにトップ50入りを果たした。

## 全国の観測史上最高

12日午後1時42分、高知県四万十市で全国の観測史上最高となる41.0度を記録。同市では、10日に40.7度、11日に40.4度と3日連続で40度超を観測。全国927の観測地点のうち、11日の最高気温が35度以上の猛暑日となったのは、3分の1にあたる297地点。地点数は今季最多。東京都心の11日の最低気温は、午後11時49分に記録した30.4度だった。過去最高で、都心で30度を下回らなかったのは初めてだ。神戸市の11日の最低気温は午前5時18分に記録した29.2度。こちらも過去最高だった。



## 歳時記

七夕の節句（旧暦）旧暦の七月七日。函館夜景の日1991年（平成3年）左利きの日女神ヘカテに捧げる日

## 無人島0円生活”再び!



土屋アンナと富永愛の“モデル”コンビが2度目の“無人島0円生活”に挑戦することが11日、わかった。

お笑いコンビ・よゐことサバイバル対決を繰り広げるテレビ朝日系特別番組の第2弾『土屋アンナ&富永愛vs.よゐこ 過酷! 真夏の無人島で2泊3日? 0円生活5時間SP!』(9月E E E E E・日放送、後6・30・11・24)。昨年9月2日に3時間スペシャルで放送された前回は、無人島での常識をくつがえす自由奔放なエンジョイぶりで18・3%の高視聴率で大反響を呼んだ。出発目前の会見で土屋は「前回の放送後、よく『あれはガチでやってるの?』と聞かれたんですけど、この企画は本当にガチなんです」と強調。「前回と同じじゃつまらないし、もつと楽しまなきゃ!という姿勢で、臨みます」と意気込んでいる。前回は別々の島でサバイバルを展開し、土屋&富永ペアが圧倒した。今回は同じ島で2泊3日を過ごすことに。この番組を自分たちの冠番組にする!と前回以上のやる気をみせる土屋&富永ペア。前回好評だった“無人島ファッションショー”を今回もやる気満々で、富永は「また一段とグレイドアップさせた“ストーリー性のあるファッションショー”を開催したい」と語った。さらに、土屋は「パーッとしたことをやりたい!何せ今回の無人島生活は夏でしょ、海でしょ、大空でしょ、誰もいないでしょ? この特別な環境の中で、いい思い出を作るため、ドーンと“あること”をやりたい!と思っ、計画を進めているところですよ」と、とある職業の人物に“手紙”を送ったという。その人物は無人島までやって来てくれるのか。前回、元祖サバイバル芸人の面目丸つぶれだったよゐこはリベンジに燃える。濱口優は「あれほど屈辱的な失敗はないです!本当に悔しい思いをしました。僕としては何よりも漁で成果を出したいので、“55匹の魚”をモリで突くという目標を掲げつつ、土屋・富永チームに対抗して“あくまで手作りのファッションショー”を開催するなど、余裕も見せていきたい」と女性陣に對抗心を燃や

す。有野晋哉も「前回は、無人島生活ロケが終わった直後、アンナさんと愛さんがずっと『楽しかったよね』』と言っていたのが印象的でした。我々よゐこは無人島生活を長年やってますが、『楽しかった』なんて一度も言ったことがないんです(笑)。そんなお二人に前回は完敗しましたが、今回はちゃんと朝起き、昼に働くという規則正しい生活をおくる“父・有野”の姿を見せつけたいと思います!と話していた。因縁のサバイバル対決の勝敗を判定するのは、サバイバルを知り尽くした専門家3人と一般審査員男女70人。幾たびもの無人島0円生活経験で培ってきたワイルドさで過酷な生活を生き抜くよゐこと、番組の常識を打ち破る縦横無尽なワイルドさを見せ続ける土屋&富永。無人島という大自然を相手に、2組の新たな挑戦が始まる。

## 松下奈緒、初医療ドラマ



松下奈緒(28)が、フジ

テレビ系スペシャルドラマ「屍活師〜女王の法医学〜」(9月27日放送、後9・0)で主演を務め、医療ドラマに初挑戦することが11日、分かった。女優としてさまざまな職業の女性を演じてきた松下の役は、女王様キャラの“変人”法医学者。男勝りな一面を持つヒロインを熱演し、新境地を開く。松下が今秋、聡明なイメージを一新。風変わりな法医学者に挑戦する。ドラマの原作は、漫画誌「BE・LOVE」(講談社)で不定期連載中の杜野亜希氏による同名ミステリー漫画。大学の医学部で法医学を専門とする准教授の桐山ユキ(松下)が遺体に語りかけるという手法で声なき死者の最期の声を導き出し、事件の真相に迫る。桐山は死因不明の遺体から真相を引き出して事件の謎を解く優秀な法医学者だが、その半面、変わり者で女王様キャラ。髪はボサボサで化粧つけがなく、ぶつさらぼうで男勝りな一面を持つ。松下は代表作であるNHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」(2010年)での献身的な妻で大ブレイク。これまで、今年4月期のフジ系「鴨、京都へ行く。一老舗旅館の女将日記」

での旅館の女将、熱血女刑事や教師役などさまざまな職業の役柄を好演してきた。医療ドラマ初挑戦となる本作では、ボサボサ頭で井飯をほお張るというシーンもあり、聡明な松下が風変わりな役柄にどう挑むのか見どころだ。ドラマは今月上旬にクランクイン。松下は「演じてみたい役の1つであった医療ドラマということで、念願叶ってとても楽しみにしています」と充実感をにじませ、「主人公ユキの魅力にどんどん魅了されている。仕事にプライドを持って突き進む主人公を演じられるように頑張りたいです!」に言葉に力を込めた。一方、松下演じる桐山の部下で医学部在学中の研修生、犬飼一役は関ジャニ∞の横山裕(32)に決まった。松下主演のフジ系ドラマ「CONTROL〜犯罪心理捜査〜」(11年)で、2人は同僚役で共演。それ以来のコンビで、横山は「桐山ユキと法医学に出会って、成長していく姿を丁寧に見ていきたい」と抱負を。気心の知れた2人による劇中でのやりとりも楽しめそうだ。

## 肌露出と視聴率が連動?

8月3日から翌4日にかけて放送されたフジテレビ系の大型特番『FNS27時間テレビ 女子力全開2013』で、乙女の笑顔が明日をつくる!』だが、やたら目立つたのが「アシスタント」の肩書で各コーナーに出演した“山P”こと山下智久だった。「今田耕司がきっちり仕切っていたので、本当にアシスタントとしてただ立っているだけかと思いきや、ネタ振りや進行までやらされるなど、とにかく画面に映し出される時間が多かった。本来はあそこまで長く出演する予定ではなかったが、山下サイドの意向で出演時間が大幅に延長。そうなったのも、このころ視聴率が伸び悩み、主演の月9ドラマ『SUMMER NUDE』の番宣のためだったようだ」同ドラマは山下のほか、共演女優にいずれも主役級の戸田恵梨香、香里奈、長澤まさみを起用したコテコテの青春ラブストーリー。初回こそ17・4%(ビデオリサーチ調べ、関東地区/以下同)と好スタートを切ったが、第2話が12・8%、第3話が10・8%と急落し、いきなり1ケタ陥落寸前の危機を迎えてしまった。「第4話では、海パン姿の山下が仲間と戯れるシーンを長々と

放送したため、視聴率が回復。山下の肌の露出度と視聴率が連動しているように、もはやストーリーは関係ないという状態です」そして、翌週放送の第5話は「27時間テレビ効果」を狙ったものの、『27時間テレビ』自体の視聴率が過去最低の9・8%と低迷したこともあり、ドラマの視聴率も11・7%にダウン。となると、今後は山下をどれだけ脱がすかにかかってくるが…。山下を担当するのはSMAAPのチーフマネジャーを務める辣腕のI女史だが、一部週刊誌などで「今後、山下のシャワーシーンも検討」などと書かれているのを見て、『こんなことやらせるつもりなの?』とキレ気味だそうで、水着姿が限界。女優陣のほうは水着姿すらNGなので、もはや打つ手がない。日に日に『もつとしつかり番宣やんなさい!』とI女史からのプレッシャーがきつくついているので、制作サイドは視聴率が出るたびに凍り付いている「昨年夏に行われたイベントでは、『山P』ならぬエロキアラ全開の「エロP」としてファンを狂喜舞させただけに、ドラマでももつとハジけたほうがよさそうだ。



# 電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月14号

## あまちゃん小ネタ集

今年の流行語大賞候補筆頭の『ええええええ！』。でも『あまちゃん』特有の細かいギャグやオマージュを指す『小ネタ』という言葉も最近やたら耳にしませんか？そこで、本誌連載『週刊あまちゃん批評』でおなじみの作家・中森明夫さんが、『へえええ』な小ネタを徹底チェック。ランキング形式でお届けします！【第1位・『無頼鮎』の梅頭のモデルは『ど根性ガエル』の梅さん！】 東京ED0シアターの裏手にある『無頼鮎』は、女優・鈴鹿ひろ美（薬師丸ひろ子）の行きつけの店。板さんの梅頭（ピエール瀧）は、「小林薫のつもりかしら？」（鈴鹿）というセリフから、『イキのいい奴』（NHK総合で、87年放送）がモデルとも言われたが……。「あれは『ど根性ガエル』の梅三郎でしょ、呼び名も『梅さん』だし、間違いない！いままにピョン吉のTシャツを着たヒロシ（小池徹平）が無頼鮎にやってくるかもよ

（笑）【第2位・ハンガーアクションの元ネタは武田鉄矢の『刑事物語』、そしてその放送回は101回目！】 水口（松田龍平）とアキ（能年玲奈）が、太巻（古田新太）の部屋に呼ばれ、鈴鹿の過去の秘密を打ち明けられる場面。水口がハンガーに手を伸ばすと、『刑事物語』じやないんだから！』と大騒ぎのGMTメンバー。「ハンガーから『刑事物語』で武田鉄矢さんはすぐに思いつきますよ。でもその日の放送回数が101回目なんです！それで武田鉄矢ネタとくれば、『101回目のプロポーズ』（フジテレビ系で、91年放送）。これは偶然じゃないね」【第3位・『探偵物語』で松田龍平と薬師丸ひろ子が共演しているというつながり】 薬師丸ひろ子は30年前、松田龍平の父である故・松田優作と映画『探偵物語』で共演。『タクシーに乗る鈴鹿に』あら、あなたは？』と聞かれ、水口が自己紹介した。あれは、龍平を通じて、亡き優

作と再会した感動を呼ぶ場面なんです。じつは僕、『東京編』でがぜん人気が高まっている『ミズタク』こと松田龍平が、今後のキーパーソンだと思っているんです。アキが『眠れない』って、水口の部屋をたびたび訪れるのも何かの暗示かも！【第4位・ヤング春子のガサツな仕草は昔のキョニョンの癖だった！？】若き日の春子（有村架純）が、アキの夢に出現。太巻の悪口を言った後、『うまいこと言った！』と手を叩くんですが、じつはコレ、アイドル時代の小泉今日子の癖なんです。「バラエティ番組『パリンコ学園No.1』（TBS系で、82・83年放送）などで、キョニョンがよくやっていました。ここまでやらせるとは宮藤官九郎恐るべし」【第5位・GMT47のアイドル衣装は『ももクロ』をイメージしていた】 カラフルでかわい、フリルいっぱいGMT47のワンピース。衣装を担当した西川まりさんによると、『監督さんから』はつくりした色で。ももいろクローバーZのイメージで』との指定をいたし、5・6案考えたなかでこのワンピースの衣装がOKになりました。元気が

出るようなアイドル衣装を意識して作りました」と。

## 堀北パイロット候補生役



堀北真希さんが10月スタートの連続ドラマ『ミス・パイロット』（仮題、フジテレビ系）で主演を務めることが明らかになった。連ドラ主演は昨年のNHK連続テレビ小説『梅ちゃん先生』以来で、女性が客室乗務員（CA）ではなく、パイロットを目指すという異色の航空ドラマで主人公・手塚晴（はる）を演じる堀北さんは「えっ私がパイロット！？」という驚きの境遇はこのドラマの主人公と一緒にパイロットという仕事の厳しさ、素晴らしさを通して、皆さんに元氣と夢をお届けできるよう頑張ります」とコメントを寄せている。ドラマは、就職活動に苦戦し、万策尽きた晴（堀北さん）が、後先考えずに受けてみた航空業界の試験にギリギリ合格。予想を超える厳しい訓練を乗り越え、女性パイロットへの道を歩むという成長物語。共にパイロットを目指す候補

生たちや厳しい教官、パイロットの自社養成システムを束ねる総責任者などが登場し、晴を中心にさまざまな人間模様が繰り広げられる。撮影はANAの全面協力のもと行われ、普段はカメラが入れない場所での撮影も予定しているという。また堀北さんが着用する制服は、ANAのパイロットが実際に着用しているものをそれぞれのキャストに合わせ採寸し製作した特注品。迫力のある航空シーンなどに加え、堀北さんのリアルな女性パイロット姿にも注目が集まりそうだ。同局ドラマ制作部の後藤博幸プロデューサーは「私個人の漠然とイメージする女性パイロットは、強い女性ですが、パイロットという職業をより身近に感じてもらえるように、今回はあえて正反對の女性らしいイメージを持つ堀北さんに演技してもらいたいと思いました」と起用理由を説明。さらに「夢に向かって前向きに突き進む女性の姿を描いた、明るくて爽快感のあるドラマを目指したいと思っています」と意気込みを語っている。「ミス・パイロット」は、10月から毎週火曜午後9時？同54分に放送。

## 穂のか降板の舞台中止に



とんねるずの石橋貴明の長女で女優・穂のかが体調不良を理由に降板した舞台『タクシードリーマーズ』あつたかハートに夢のせて』が、代役が見つからなかったために中止になることが13日、明らかになった。主催者側は中止に至った経緯について、「先日降板致しました穂のかさんの代役が務まる適役が調整がつかなかったことと、それにより諸般の事情で今回は中止という決断に至りました」と説明し、「公演を楽しみにしてくださった皆様には、大変申し訳なく思っております」と謝罪している。9日、穂のかの所属事務所は、オフシャルブログを通じて、体調不良を理由に同舞台を降板したことを発表。復帰のめどについては「治療経過を見ながら、医師の指導を仰ぎつつ決定したいと考えています」とし、ファンや関係者に向けて「ご心配、ご迷惑をお掛けすることになります、何とぞご理解を賜りますようよろしくお願い致します」と

## ローラ「すっぴん」??



無期限活動休止を発表した「SOPHIA」のファインナル公演で、友人のモデル・渡辺知夏子と隣の席になり、「一緒に楽しんだ2人は、同じツイショット写真をそれぞれのブログに掲載した。ちなみにローラは「わたしすっぴんだからなんだか違う人みたい」と。上弦月半月。月と太陽が90°。となる。特許の日1885年（明治18年）第一号は錆止め塗料とその塗り方。

## 歳時記

## 風立ちぬ・50億円を突破



12日に発表された10、11日の映画観客動員ランキングによると、スタジオジブリの宮崎駿監督最新作「風立ちぬ」が、お盆休みで前週比93%の動員約38万3100人と好調をキープし、4週連続で首位を獲得した。興行収入は約5億1000万円となり、公開23日間の累計で450万人、56億円を記録した。続く2位には、米俳優のブラッド・ピットさんが主演・製作を担当した「ワールド・ウォーZ」が初登場。全国644スクリーンで公開され、約23万6900人、興行収入は約3億3100万円だった。そのほか新作は、6位にギレルモ・デル・トロ監督の最新作で、人気子役の芦田愛菜ちゃんがハリウッドデビューしたことで話題の「パシフィック・リム」が初登場。全国596スクリーンで公開され、約13万4500人を動員、興行収入は約2億800万円だった。7位には舞台美術家で作家の妹尾河童さんの自伝的小説を映画化した「少年H」が初登場。全国307スクリーン

で公開され、約13万2000人を動員し、興行収入約1億4700万円だった。「ワールド・ウォーZ」は、全人類を絶滅へと導く「謎のウイルス」の感染の原因を解明するため、カオスと化した世界を奔走するピットさん

演じる主人公ジェリー・レインの活躍を描いたパニックエンターテインメント。ジャパン・プレミアと舞台あいさつには、1年9カ月ぶりに来日したピットさんとアンジェリーナ・ジョリーさんが、ヒロインの日本語吹き替えを務めた女優の篠原涼子さんとともに映画をPRした。「パシフィック・リム」は、人類が太平洋（パシフィック）の深海から出現した未知の巨大生命体に人型巨大兵器「イエーガー」で立ち向かうSFアクションアドベンチャー。菊地凛子さんがヒロインの森マコを演じ、マコの子供時代を愛菜ちゃんが演じた。「少年H」は、神戸の街が戦争によって荒廃する中、自分の目で見て、考えて、自分の言葉で語るこ

ん、その両親を実生活でも夫婦の水谷豊さんと伊藤蘭さんが演じ、約30年ぶりに共演を果たしている。

## 『いきげんよう』5555回



小堺一機が司会を務めるフジテレビ系の長寿番組『ライオンのごきげんよう』(月・金曜 後11:00)が、来週20日の放送をもって5555回目を迎えることが13日、明らかにになった。記念すべき放送回では、小堺がスタジオを飛び出し、出張サイコロトークを敢行。ハリウッド俳優のトミー・リー・ジョーンズや大相撲の横綱・白鵬関ら豪華ゲストとサイコロトークを展開する。1991年1月に放送がスタートし、振ったサイコロに記されたテーマに沿ってトークを展開する同番組について、小堺は「この番組はトークショーではなくドキュメントなんだと思っています。トークが転がらないときも焦らないようにと三宅さん(演出)に言われ、反対に僕が焦っている所を正直に出してきました(笑)」と語っている。さら

に、「そんな感じでの番組の前身番組『いただきます』の時から数えるともうすぐ30年目を迎えます。番組が認知していただけているので、ゲストの皆さんも頑張つて面白いお話をしてくださるので、そんなに苦労することはなかったです」とこれまでを振り返り、「僕はこの番組は、3人司会だと思つてやってきました。(自身とゲスト3組の内トークしている人以外の2人)聞きづらいことも3人司会だからこそ聞けちゃうというか」と感想を語っている。また、今後については「面白くて全く飽きないですよ!これからも一歩一歩やって行きます。実は回数が増えて実感ないです。意識していないから続いているんだと思いますね。5555回からも応援してください!」とさらなる長寿を目指している。記念放送回では、番組史上初となる外国人ゲストとの出張サイコロを敢行。アメリカ大使館に向き、映画『終戦のエンペラー』のPRで来日中のトミー・リー・ジョーンズとマシュー・フォックスとトークするほか、宮城野部屋を訪れ横綱・白鵬関と「情けない話」などを繰り広げる。

## 華原「まだ完全じゃない」



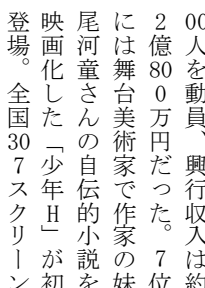
昨年12月に5年半ぶりに芸能界復帰を果たした歌手・華原朋美(38)が13日、日本テレビ系「解決! ナイナイアンサー」に出演。「復帰したけど、まだ完全(復活)じゃない」と睡眠導入剤の過剰摂取など薬物依存の過去の恐怖から抜け出せず、今も不安を抱えたままの状態であることを告白した。華原は「復帰しましたが、100%じゃない。自分自身、完全じゃないと思つてます。不安?あります。次、ああなったら(薬物依存になつたら)、芸能界を辞めることになる。その(悪い)世界に戻るのって、すごくなんで」と完全に断ち切れたかどうか、不安な気持ちを抱きながら、闘い続けていることを明かした。昨年12月に歌番組で復帰し、「復活」と評価が高かったことにも、「ついでにいけない自分がいる。まだ完全じゃない」と繰り返す。時々、過去の夢を見るんです。怖くなると兄に電話するんです」と打ち明けた。体調不良

で2010年7月から11月まで休養したナインティナインの岡村隆史も、華原に対し、「臨時相談員」として対応。「5カ月ぐらい休んだけど、俺ももう(復帰は)無理やと思うたし、引退や、やめよう、と思うた」と一時は引退を考えたことを告白。「防波堤をウロウロしたこともあった。でもふつと、ちよつと1回やってみようかな、と思つて。滑ったらどうしよう?と思つてたけど、滑ったらええやん、滑るって何なん?と思うようになって。やつてみたらできたな」と自らの体験をもとに、華原を励ました。岡村は、復帰後は「今までは滑ったら自分のせいや、と思つたけど、(今では)俺だけのせいじゃない、相手のせいとかスタッフのせいだと思ふようにして(笑)」と乗り切ったことを明かした。小室哲哉にプロデュースされる前のアイドル時代から華原を知るタレント・千秋が「前に会った時より、今の方がナチュラル」と話し、涙を流すと、華原も涙ぐんでいた。なお、結婚について、華原は「考えてます」ときつぱり。「みんなには『あんなに辛いこと(小室哲哉との破局)があったから、もう結婚したいとは思わないでしょ』と言われるけど、全然したいです」と笑顔で話していた。

## 板東英二、8か月ぶりは



個人事務所が名古屋国税局から約7500万円の申告漏れを指摘された元プロ野球選手のタレント・板東英二(73)が10日、観光大使を務める地元の徳島県鳴門市で阿波おどりイベントにゲスト出演。昨年12月の申告漏れ報道以来、約8か月ぶりに仕事復帰した。浴衣姿の板東は、観客の写真撮影に笑顔で応じたが、報道陣には「私は今日は阿波おどりをしに来ただけ」と言葉少な。テレビ局が求める事情説明については「はいええ、スママセン」と答えるのみで、関係者は「頂いた仕事は受けていくようです」と話すが、本格復帰は難しそうだ。



何願う?星に?



# 電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月15号

## 岡村 歌舞伎デビュー



ナインティナインの岡村隆史(43)が14日、東京・渋谷のシアターコロンで行われている市川海老蔵(35)の自主公演「AB KAI(えびかい)」(18日まで)にゲスト出演。「歌舞伎デビュー」を飾った。今年3月に番組で共演した海老蔵が「機会があればぜひ」と生オファー。岡村は「ほんまですか?」と半信半疑だったが、「男の約束」が実現した形となった。岡村が出演したのは、歌舞伎版「はなさかじいさん」と注目を集める演目「疾風如白狗怒涛之花咲翁物語」。はなさかじいさん役の片岡愛之助(41)が「ナインイの岡村に似た一寸法師が…」と説明。岡村は1

シーンのみの出演だった

が、「勸進帳」の弁慶のポーズ「飛び六方」も披露。カーテンコールでは得意のブレイクダンスで会場を沸かせ、「10倍返しできました」と、愛之助が出演するTBS系ドラマ「半沢直樹」の決めゼリフを引用してドヤ顔。終演後は「客席から『岡村屋!』と声を頂いたので100点です」と喜んだ。出演のきっかけは今年3月、岡村がメーソンを務めるインターネット放送局「ゼロテレビ」に海老蔵がゲスト出演し「タイムミン」があったら(歌舞伎の舞台に)出て下さい」と生オファーしたことだった。出演が決まってから約1カ月間、岡村はこの日の演目を猛特訓。稽古中には海老蔵から「何やってるんですか」と重圧をかけられたが、前日13日の稽古では「よくぞこまで」と、合格点をもらったという。

## 満島ひかり「見切り発車」

満島ひかりさんが14日、東京都内で行われた映画「夏



の終り」(31日公開、熊切和嘉監督)の完成披露試写会の舞台あいさつに登場。オリジナルの紺色の浴衣に身を包んだ満島さんは男女の三角関係を描いた大人のラブストーリーに「出演が決まる前に脚本を読んでいた、自分とは関係ない話だと思っていた。説明しづらい難しい年頃の女性だったので…」と、当初は主演に乗り気でなかったというが「監督にお会いして、『すごくすてきな方だぞ』と思つて、見切り発車してしまいました」と、笑顔で出演理由を語った。映画は、作家の瀬戸内寂聴さんが自身の体験をもとに書いた小説が原作。発売から50周年の節目の年に映画化が実現した。妻子ある年上の作家・小杉慎吾(小林薫さん)と一緒に暮らす相澤知子(満島さん)の前に、知子が結婚していた12年前に出会い、夫と子供を捨てて駆け落ちした年下の木下涼太(綾野剛さん)が現れる。知子は慎吾との生活を続け

ながら、涼太とも関係を持つ……というストーリー。舞台あいさつには小林さんと綾野さん、熊切監督も登場。小林さんは「男冥利に尽きるんじゃないですか。正妻を持ちながら愛人をするというのは、その辺は楽しんでやりました」と笑ったが、綾野さんは「あまり覚えてないですよ。すごい現場だったんで、ぐちゃーとしてやってたんで、ぶえーって感じ」と、擬音を交え演技の苦労を説明。熊切監督については、満島さんの言葉を受けて、「すごくすてきな方ややさしい人」と紹介して、会場の笑いを誘った。映画について、熊切監督は「この時代に、ある種のパンチのあるヒロインの映画を作りたいかった。かつての日本映画の陰影の美しさをよみがえらせようと頑張りました。どうぞ最後まで堪能してください」とPR。満島さんは「何十分もかかりそうなことをまとめますね……」と言いつつ「複雑な女心がきつとたくさん繊細に映っている作品だと思ふ。男性には理解されづらいこともあるかもしれない。もんもんとしたものを崩したくても壊したくてもできない。現場ではもがいていまし

た」と、演技の苦労を明かし、「職人よりはアーティストが集まって作った映画。今時こんな映画をなぜ作ったんだと思うくらい。皆さんにお任せします」と、観客に評価を託していた。

## 米倉涼子がダイアナ妃に



米倉涼子さんが、1997年に交通事故で亡くなったダイアナ元英国皇太子妃を描く映画「ダイアナ」(10月18日公開)の日本語吹き替え版の主演を務める。ダイアナ元妃の声を担当する米倉さんは「38歳の私から見ても、同じ世代としてこんなにも世界中から注目を浴び、光と影を持った女性はいないのではないでしようか。皇太子妃として、母として、たくましく生き抜いたダイアナと向き合つて、丁寧に心を込めて吹き込みたいと思います」と意気込んでいる。ダイアナ元妃は81年に20歳でチャールズ皇太子と結婚。82年に長男のウィリアム王子、84年に次男のヘンリー王子が誕生したが、夫の不倫王室

との確執、マスコミとの攻防に傷つき、96年に離婚し、97年に36歳の若さで謎の多い死を遂げた。映画は、ダイアナ元妃を描く初めての作品で、「ヒトラー?最後の12日・ヤ?」のオリバー・ヒルシュビエル監督がメガホンをとり、プリンセスではなく、ひとりの女性として自立していくダイアナ元妃の姿を描く感動作で、アカデミー賞主演女優賞に2度ノミネートされているナオミ・ワッツさんがダイアナ元妃を演じている。米倉さんの起用理由について、配給元のギャガは「ダイアナのドラマチックな人生を体感し、表現してもらうために、彼女の人生のクライマックスといえる年齢と同じ世代の女優の中で、ダイアナの持つカリスマとエレガントで華やかなイメージが重なる米倉さんが最もふさわしい」と説明

## ルーカスがパパに!



映画「スター・ウォーズ」などを手掛けたジョージ・ルーカス監督が69歳にしてパパになった。7年越し

の交際を経て6月に結婚したジョージと44歳のメロディ・ホブソンの間に9日(金)、長女となるエベレスト・ホブソン・ルーカスが代理出産により誕生した。ハフィントン・ポスト紙によれば、シカゴにある投資顧問会社アリエル・インベストメントの社長を務め、ドリームワークス・アニメーションの会長も務めるメロディとジョージの2人にとつて、エベレストちゃんとは初めての実子となるという。ただジョージには、元妻のマルシア・ルー・グリフィンとの間に養子縁組した32歳のアマンダと25歳のケイティのほか、マルシアと1983年に離婚後に独自で養子縁組した20歳のジェットという3人の子供がいる。そんなジョージとメロディは6月22日に、カリフォルニア州マリン・カウンティにあるスカイウォーカー・ランチで挙式している。

## 歳時記

月遅れ盆 終戦記念日、敗戦記念日1945(昭和20)年戦死者を追悼し平和を祈念する日1982年 刺身の日148(文安5)年

## 『風立ちぬ』喫煙シーン



『風立ちぬ』（東宝）が、7月20日の公開から23日間で累計動員450万人、興収55億円をそれぞれ突破し、大ヒット上映中だ。そんな『風立ちぬ』内で頻出するタバコの描写に対し、NPO法人・日本禁煙学会（以下、学会）が苦言を呈し、波紋を呼んでいる。学会が8月12日付で制作担当者へ送付した要望書「映画『風立ちぬ』でのタバコの扱いについて（要望）」によれば、「教室での喫煙場面、職場で上司を含め職員の間で喫煙している場面、高級リゾートホテルのレストラン内での喫煙場面など、数え上げれば枚挙にいとまがありません」と具体的にシーンを列挙し、主人公が病室で肺結核患者の妻の横で喫煙するシーンや、学生が「もらい煙草」をするシーンを特に問題視している。そして「さまざまな場面での喫煙シーンがこども達に与える影響は無視できません」「映画制作にあたってはタバコの扱いについて、特段の留意をされます

ことを心より要望いたします」と、制作側へ求めている。この学会の要望について、ネット上では早くも賛否両論の声が寄せられているが、この問題について、映画制作の現場を知る業界関係者や、実際に映画を見た観客たちは、どのように受け止めているのだろうか？まず、ある映画制作会社社員は、制作現場の実情を交えながら、次のように話す。「タバコのポイ捨てや“歩きタバコ”、未成年の喫煙など違法な演出はもちろん極力避けますが、それ以外の喫煙シーンについては、演出上・登場人物の“キャラづけ”上の必要性から生まれるもので、意図的に自粛するようなことはありません。『風立ちぬ』における喫煙シーンもすべて、演出上必要なものばかりだと受け止められます。学会は、病室や教室、職場での喫煙シーンなどが頻出することを問題視していますが、戦中や戦後間もない時代を描くほかの映画では、電車内や映画館など公共の場で喫煙するシーンは数多く見られ、当時の時代状況を描く上では、必然的な演出だったといえます」また、未成年の学生が“もらい煙草”をするシーンに

ついても、「戦争という、貧しく常に死と隣り合わせの極限状態の中で、貴重な贅沢であるタバコを通じて友情を交わすこのシーンには、宮崎監督のさまざまな思いが込められている。その演出に対し、現在の価値観を持ち出し『違法だから駄目』ということに対しては、違和感を覚えます」と、学会の要望に否定的な感想を漏らす。加えて別の映画業界関係者は、学会が要望書の中で「なぜこの場面でタバコが使われなくてはならなかったのでしょうか。他の方法でも十分表現できたはずです」と指摘している点について、「製作サイドは、その当時の時代状況を踏まえ、より自然かつ日常的なカタチで、登場人物の置かれた心理状態やキャラクターを表現すればよいのかを検討した結果として、タバコを使った。その表現に注文をつけるのは、表現の自由を脅かす行為にもなりかねない」と指摘する。他の映画業界関係者も概ね同じような反応であったため、業界としては学会に否定的な受け止め方が大半である様子がうかがえる。

●割れる観客たちの声 こうした見方は、日頃から喫煙の習慣のある人で、映画を見たという人たちの間でも同様のようだ。40代男性は、「学会のロジックでは、日本刀を使用する時代劇ドラマや、拳銃を使う任侠映画から、相手の頭を叩きながら『バカ野郎』とソッコむ漫才やバラエティ番組も自粛しなければならぬのか」との疑問を投げかける。30代女性も「喫煙者である私が言っても説得力がないが、そもそも国が法律で中毒性のある嗜好品・タバコの流通を許可していなければ、自分も喫煙せずに済んだと思っている人も多い。学会は喫煙シーンが多いこと自体も問題視しているようですが、国が認めている行為が出てくるシーンが多いからと、それを批判するのはおかしい」とコメントする。一方、非喫煙者で映画を見たという人たちの間では、「まったく気にならなかった」「確かにちよつと気になる喫煙シーンが多いと感じた」と、意見が分かれた。後者の意見として、40代女性は「子どもと一緒に映画館で見たが、喫煙シーンの多さに否定的な受け止め方が大半である様子がうかがえる。こうした見方は、日頃から喫煙の習慣のある人で、

できますが、子どもは興味を持つことはなんでもマネをしたがるので、問題がないとはいえない」と、演出に対する違和感を表した。また、禁煙中だという30代男性は、「確かに、頻出する喫煙シーンを見ている内に、煙草を吸いたい気持ち湧いてきたのは事実。もちろん製作側に意図がないにしても、そういう意味では映画が喫煙を助長しているともいえないくもない」と述べ、学会の苦言に理解を示した。このほかに学会は、“もらい煙草”のシーンについて「『未成年者喫煙禁止法』にも抵触するおそれがあります」としているが、ある弁護士は「製作サイドに故意に喫煙を助長する意図がないのは明らかだと思いますが、厳密に法を適用すれば、違法に当たる可能性もある」との見解を示した。学会は要望にあたり、「このお願いは貴社を誹謗中傷する目的は一切なく、貴社がますます繁栄し今後とも映画ファンが喜ぶ作品の制作に関わられることを心から希望しております」としているが、今回の要望をめぐる議論が、今後のテレビや映画をはじめとする一連の映像コンテンツ作品の演出／表現

に、なんらかの影響を及ぼす可能性もある。

## 友近「結婚します・・・」



友近（40）の恋人で、5歳年上の一般男性、Aさんがベトナムを拠点に仕事を始めたことが11日、分かった。日本とベトナムの直線距離は約3600キロ。友近が今後、超遠距離恋愛を果らせるかどうか注目される。Aさんは大阪市内の美容関係の会社に勤務。友近との真剣交際は約1年半という。Aさんは以前から海外出張が多く、現在はベトナムに駐在。今月中に一時帰国するが遠距離のため、2人きりの時間が以前と比べ少なくなっているもようだ。それでも、友近はAさんとの結婚の行方について、この日放送されたTBS系「サンデー・ジャポン」で司会の爆笑問題から突っ込まれた際、「結婚はします、します」と笑顔。順調な交際ぶりを強調した。友近は現在、お笑いやバラエティーに加え、映画「地獄でなぜ悪い」（9月28日公開、園子温監督）

でやくざの組長の妻を好演するなど、女優としても活躍。Aさんもベトナム中心の仕事はあと2年近く続く見通しで、ある関係者は「結婚は早くても2年後では」と予想する。当の友近も、時の流れにまかせる意向と中尾明慶「気合たっぷり」今年4月に仲里依紗と結婚した中尾明慶（25）が主演する舞台『タンブリングVol.1・4』は、赤坂ACTシアターで上演中。座頭として雰囲気づくりに徹し、イキイキしているという。「彼はドラマではなかなか主役をもらえないということもあって、今回の舞台はいっそうやる気になっているようです」妻の仲はこれまで日本アカデミー賞新人俳優賞をはじめ、女優として数々の受賞歴があるいっぽうで、中尾は目立った受賞はなし。2人が共演し、その後交際に発展するきっかけとなった昨年放送のドラマでも、主役は仲だった。中尾は妻との間の役者としての距離を少しでも縮めたいと張り切っているという。「役者として、もっとビッグになりたい」との意気込みも、秋には家族が一人増える予定でパパの自覚が生んだものだろう。



# 電脳新報

発行 1000号  
平成25年08月16号

キムタク×柴咲コウが



木村拓哉（40）が10月スタートのTBS「安堂ロイド」A・I・know

LOVE?」（日曜後

9・0）で主演する。100年後から現代に送り込まれたアンドロイド役で、10年ぶりに柴咲コウ（32）と共演。時空を超えた究極のラブストーリーを展開する。現在、高視聴率を誇る「半沢直樹」のドラマ枠だけに、早くも大ヒットの期待が高まる。社会現象になりつつある「半沢直樹」効果で注目目のTBS日9枠に、視聴率男、キムタクが再び登場する。美容師、脳科学者、南極越冬隊員など多彩な役を演じてきた木村が今回挑戦するのは、100年先の未来から送り込まれたアンドロイド。その名もズバリ、安堂ロイド。さらに、ロイドと深い関わり

を持つ天才物理学者、沫嶋黎士（まつしま・れいじ）も演じ、初の一人2役に挑む。相手役となるIT会社の優秀社員、安堂麻陽（あさひ）には柴咲コウが起用され、TBS日9枠歴代2位となる最高視聴率37・6%を記録した「GOOD LUCK!!」以来、10年ぶりの共演が実現した。物語はタイムケープルを通じて2113年の未来と情報共有できる現代が舞台。ある日、麻陽と婚約関係にあった黎士が何者かに殺され、失意の麻陽までも命を狙われる状況に…。そこにロイドが現れ、麻陽を命賭けで守りぬく。ロイドに嫌悪感を抱いていた麻陽と、感情回路がないはずのロイドが次第に心を寄せ合うラブストーリーだ。黎士が殺され、麻陽も狙われ、ロイドが現れた理由や、麻陽とロイドが同じ安堂姓であることなど、数々の謎はドラマを通して明かされていく。また、ロイドは、口調や動きが“ロボット風”ではなく、人間同様に立ち

ふるまうという。「僕自身としても新しい挑戦になると思う。現在と100年後という時空を超えた世界、その設定もワクワクしますし、ロイドが現代でどう変わっていくのか、しっかりと作り上げていきたい」と木村。柴咲との共演についても「愛は時空を超えられるのか：そんなラブストーリーの相手が柴咲さんで心強いです」と全幅の信頼を寄せる。強力コンビ復活に加え、TBS日9枠の歴代視聴率トップ3を独占してきたキムタクが、満を持して「半沢直樹」に続く大ヒットを狙う。

## 仲間由紀恵がゲスト出演



仲間由紀恵さんが、人気ドラマ「TRICK」のスピノフ作で俳優の生瀬勝久さん主演の連続ドラマ「警部補 矢部謙三2」（テレビ朝）の最終回（第8話）にゲスト出演する。仲間さんはシリーズ本編で演じている自称・超売れっ子実力派マジシャンの山田奈緒子役で出演。最終回は30日午後

11時15分から放送される。仲間さん演じる奈緒子が登場するのは、矢部謙三（生瀬さん）が行きつけにしている駄菓子屋のシーン。駄菓子屋のマスターを相手に手品を披露する奈緒子がバツタリ遭遇した矢部に謎の宣戦布告をするという内容。仲間さんは「奈緒子的な感想は“まさかの第2弾、まるっと1クール、矢部にしてはよくやったんじゃないか”と思います」と、スピノフ作を“上から目線”で褒めたたえた。一方の生瀬さんは「矢部的には“今回も性懲りもなく登場しましたね、あの詐欺師まがいマジシャン”という感じ」とコメント。「二瞬、主役の座を持つて行かれるんじゃないかと焦りましたが、“この作品の主役はワシや!”というところを、きちんと見せつけてやることができました」と対抗心を燃やした。「警部補 矢部謙三」はTRICKシリーズのレギュラー登場人物で、頭髪に重大な悩みを抱える刑事・矢部謙三が活躍するコメディ・ミステリー。2010年に「金曜ナイトドラマ」枠で放送され、深夜ドラマとしては異例の平均視聴率10・7%（ビデオリサーチ調べ、関東地区）

## 長澤まさみの相棒役は



を記録した。現在放送中の「2」は、NHKも含めた日本の連続ドラマのスピノフ作で初となる続編で、毎週金曜午後11時15分から放送されている。

長澤まさみさんが美脚を披露して話題となった連続ドラマ「都市伝説の女」（テレビ朝）の続編（10月からスタート）に、桜庭ななみさんらとのガールズユニット「bump.y」としても活躍する女優の高月彩良さん（16）が出演することが15日、明らかになった。高校1年生の高月さんが挑むのは、デジタル機器を駆使して長澤さん演じる主人公・音無月子をサポートする23歳の女性刑事役。「高校1年生の私が23歳!？」と驚きを語る高月さんだが「16歳のフルパワー全開で頑張ります!」と意気込んでおり、大人びたルックスを生かして、どんな演技を見せるのか注目だ。「都市伝説の女」は、長澤さん演じる刑事・月子が、持ち前の美貌とマニアックな視点

を駆使して、都市伝説にからんだ未解決事件を解決していくコメディ・ミステリーで昨年4月クールに放送。長澤さんが惜しげもなく披露した美脚も話題となった。続編となる今作では、月子が警視庁内に「非科学事件捜査班」という新部署をつくり、前作以上に堂々と、無理やり、強引に捜査していく姿を描く。高月さんが演じるのは、UIUに所属する浜中彩乃。月子に対して、尊敬なのか、はたまた恋愛感情なのか、強いあこがれを抱いており、ハッキングや嚴重なロック解除、データ復元などデジタル機器を駆使した捜査で、月子をサポートしていく。「尊敬する長澤まさみさんと共演できることにも興奮ですが、その長澤さんをサポートする役で、しかも社会人！ 刑事役！ この私が!？」高校生なのに!？」と信じられない様子の高月さんは、「精神年齢を上げるためにも『たまごっち』は卒業します。16歳が23歳。これも一つの都市伝説になるといいな」と期待に胸を膨らませた。同局の横地郁英プロデューサーも「16歳の高1とは思えない、とんでもない大人っぽさに度肝を抜かれまし

た」と驚きつつ、「話してみると、無邪気で素朴な16歳らしさがあり、洗練された外見と子供っぽい中身のアンバランスなギャップが、彩乃のキャラクターにぴったり。女性にあこがれる女性の役を面白く演じてくれると思う」と期待している。ドラマは10月から毎週金曜午後11時15分、深夜0時15分の「金曜ナイトドラマ」枠で放送予定（一部地域で放送時間が異なる）。

## インリン双子の赤ちゃん

インリン（37）が2卵性双子を妊娠。健診で「エコー中、二人とも性別が見やすい体勢になかなかなくてくれないから：体勢待ちで大分時間はかかりましたが、なんとか判明しました! ! どうやら：お腹の中の双子ちゃんは：男の子と女の子のようです」と。「やつと今日からベビー服を安心して購入できます」と早くも出産後の準備に入ろうだ。08年にプロレス団体「ハッスル」の元社員と結婚。10年に男児を出産

## 歳時記

五山送り火 女子大生誕生の日1913年（大正2年）東北帝国大学 最高気温記念日2007年（平成19）40・9℃

## 映画『江ノ島プリズム』



本作は美しい江の島の街並み、誰もが通過する青春時代の無邪気さと挫折、淡い恋心を水彩画のように瑞々しく描いた青春ファンタジー。キャストは今をときめく3人の実力派俳優、富士蒼汰、野村周平、本田翼が務める。ミチル（本田）の旅立ち、朔（野村）との死別、すれ違いから生まれた失われた時を取り戻すため、江の島の“今”と過去の“あの日”を行き来する修太（富士）。徐々に変わっていく“あの日”と、ミチルの本当の気持ち。修太が最後に選ぶ決断とは……。その切ないラストに胸が締め付けられる、幼馴染3人によるこの夏一番の青春ファンタジーだ。昨年の12月に撮影がされ、いよいよ初日を迎えた本作に富士は「たくさんの方に来ていただけて嬉しいです！」とたくさんのお客さんを前に改めて公開を実感。本田は「作品は冬に撮ったんですけど、夏に公開されるにふさわしい、青春の甘酸っぱ

くて切ないストーリー。この時期にぜひ観てキュンキュンして、素敵な夏を送ってもらえれば」と語った。江の島が舞台ということ

で、湘南での撮影について本田は「早朝から撮影していたので、朝日がすごいきれい、海と太陽がきれいでしたよ。建物がないっていう景色は東京だとあまりないので、何もなかったところであんなに景色はすごい素晴らしいかったです」と振り返った。富士は「青春映画でもあり、SF映画でもあり、いろんな要素が詰まった映画になっています。映画を観てリアルに青春も楽しんで謳歌している学生の方“こういうのもいいな”、“私ならこうだな”って、夫婦の方も“懐かしいな”、“こういう青春したかった、してたな”って思ってくれたら嬉しい。この作品では、人の大切さや仲間、友情、普段何もない出来事の大切さとか、そういういろんなひとつひとつ細かい大切なことを忘れないで、振り返ってほしいなっています」とアピール。

## 有村架純の“プロ意識”

「あまちゃん」で、キョンキョンこと小泉今日子演じる主人公の母、春子の若い



ころの少女役を好演、「若春」と話題をさらった女優、有村架純。「聖子ちゃんカット」で1980年代の清纯派アイドルを見事「再現」したが、関西テレビのドラマ「スターマン」では、オジサンとのキスシーンありと過激な演技も披露。さまざまな役柄をこなし、女優として躍進。■「私って昭和顔？」兵庫県伊丹市出身の20歳。平成22年に、「ハガネの女」でドラマ初出演。以来、ドラマや映画、CMで活躍している。「聖子ちゃんカット」は、カットラだという。有村は「いろんなカットをかぶって試行錯誤した結果、私の顔にフィットしたのが、アレだったんです。あんなになじむとは思いませんでした。私って“昭和顔”だったんだなあって」とはにかむ。その髪形に愛着が深かったように、撮影終了間際は、「カットラを脱ぐのはイヤですね」と寂しげな表情も見せた。■記者もダメされたアイドルを目指す80年代

の清純な少女を演じ切った有村だが、「スターマン」ではイメージをガラリとチェンジ。スーパードールのお総菜コーナーで働く「宇宙オタク少女」という、脇役ながら存在感のある役柄を演じている。「聖子ちゃんカット」の春子から、エプロン姿のスーパードールとは、別人のような印象だ。実際、あまりの変貌ぶりに記者もだまされた(?)。7月上旬行われた制作発表。髪を結い上げた浴衣姿で登場した有村は、清純アイドルから一転、大人っぽい雰囲気、記者はしばらく、春子役の有村だと気づかなかつたほどだった。スターマンでの役どころは、同じ職場のベテラン・重田(國村隼)に対し、その挙動から「宇宙人」ではないかと疑念を抱き、デッキブラシで重田に殴りかかり、反応を試そうとするなど、一風変わっている。そして、50代後半の國村とのキスシーンという、きわどい演技も難なくこなした。河西プロデュサーは「台本にはキスシーンと書かれているんですが、本当にやってくれるかどうか不安だったんです。若くて清純なイメージの彼女ですが、肝っ玉が据わっているというか、いたって

平然とこなしてくれました。プロ意識の高い女優さんです」と感心する。素顔の有村は「肉食女子」だという。どうやら焼肉好きらしい。スターマンの現場では、「みんなで焼肉に行きましょう」という有村の提案で、役者やスタッフと何度か焼き肉を食べに行ったという。■故郷に錦 伊丹市大使に 今年4月主演映画「リトル・マエストロ」関西公開を前に、伊丹市長を表敬訪問した際、「ぜひ伊丹市大使として、応援役を引き受けてほしい」と依頼され、承諾。同市は、有村を伊丹市大使とすべく調整しているという。清純な少女、宇宙オタク少女、伊丹市大使……。マルチな活躍を見せる有村から今後とも目が離せない。

## 安室奈美恵が大はしゃぎ



安室奈美恵が、16日に開幕する全国ツアー「namie amuro FEEL tour 2013」に先立ち、公式YouTubeアカウントで動画を公開し

た。動画では同ツアーのグッズを身にまとった安室が、最新アルバム「FEL」の収録曲「Can You Feel This Love」にのせて大はしゃぎ。タオルやボンボンを振り回しながら無邪気に飛び跳ねる姿は、ツアー直前の高揚感が伝わってくるものとなっており、ファンからは「安室ちゃんノリノリ」「相当エキサイトしてるみたい」「可愛すぎる」「はしゃいでる安室ちゃん可愛い」「LIVE楽しすぎる」といった反応が寄せられている。16日の神奈川県・よこすか芸術劇場を皮切りに、全国24都市24会場・40公演を行う。

## 桑田佳祐の長男が



サザンの桑田佳祐の長男・祐宜が、バンド「READ ALOUD」のギター&ボーカルとしてCDデビューしていた、大学卒業後、趣味としてバンド活動を続けるも、ニート状態だったという祐宜だが、2010年、桑田が食道がんを患ったことをきっかけに、本格的にプロの道を目指すことに。

当初は反対していた桑田も、そんな祐宜の姿勢に感化され、デビューを了承。桑田のレコード会社と所属事務所が全面的にサポートする形で、昨年11年にアルバム『A』でメジャーデビューを果たした。現在、活躍している二世バンドマンといえは、森進一の長男であるONE OK ROCKのTakatoと、ダウンタウン浜田雅功の長男であるOKAMOTO'sのハマ・オカモトなどが挙げられるが……。偉大すぎる父を持つ息子の苦難を、一身に背負ってしまった祐宜。果たして、父を超えることはできるのだろうか？

## 加護亜依、芸能界に復帰

元モーニング娘。の加護亜依(25)が15日、自身のブログで、芸能界に復帰することを発表した。「ご報告」というタイトルでブログを更新し、「この度、株式会社威風飄々(いふうひょうひょう)という新しい事務所へ復帰することになりました」と報告。「ずっと待っていてくれるファンの方のためにも全力で頑張っていきたいと思っています。温かく見守ってくださいね！」と新天地での意気込みを語った。



# 電脳音楽新聞

発行 株式会社 音楽情報  
平成25年08月17号

五山送り火「大」の文字



お盆に迎えた先祖の霊を送る「京都五山送り火」が16日夜、京都市街を囲む山々であった。賀茂川沿いなどで約8万人（京都府警調べ）が古都の夜空を焦がす伝統行事に見入った。午後8時から点火され、東山・如意ヶ嶽（によいがたけ）の「大」の文字に続いて「妙法」「船形」「左大文字」「鳥居形」の順に、炎が形作る文字や図形が闇夜に浮かび上がった。友人と見た横浜市青葉区の会社員の女性（24）は「恩師の初盆なので来ました。賀茂川越しに『大』の字を見て、情緒を感じました」と。

## 海自の歌姫「お台場」に

アルバム「祈り〜未来への歌声」でCDデビューする海上自衛隊東京音楽隊3等海曹、三宅由佳莉（26）



が東京・お台場地区で開催中のフジテレビ主催イベント「お台場合衆国」に出演することが15日、分かった。最終日9月1日に行われる「とくダネ！ライブ」に同音楽隊約50人と登場。美人と話題の海自の歌姫が、お台場で美声を響かせる。2009年に「お台場合衆国」が始まって以来、初めて自衛官によるライブが実現する。ボーカルを務める三宅は、日大芸術学部音楽学科声楽コース卒業後の09年4月、自衛隊初の「歌手採用」として海上自衛隊に入隊。同9月、東京音楽隊にボーカリストとして配属された。2011年12月の定期講演会で歌う姿が動画サイトでアップされるや、美しい歌声だけでなく、女優・長谷川京子（35）似のルックスもあいまって、23万人の自衛官唯一の歌姫として話題に。動

画再生回数は30万ダウンロードを突破した。今年3月、「スーパードキュメント」で三宅が取り上げられ、その姿を見たユニバーサルミュージックのスタッフが彼女に注目。収益の一部を日本赤十字社に寄付することなど条件が整い、CDデビューが決まった。彼女のピュアな歌声にほれたのはレコード会社だけではなかった。同局系「とくダネ！」のスタッフが、「これは間違いなく聴かせたい」とライブ出演を熱烈オファー。同音楽隊が快諾し、夏を盛り上げてきた同イベントの「トリ」として出演することになった。ステージでは、同音楽隊長・河邊一彦氏が東日本大震災で家族を失った被災者への応援歌として制作したオリジナル曲「祈り（prayer）」、名曲「夢やぶれて」などデビューアルバム収録曲を中心に5曲を同音楽隊の演奏に合わせて披露する。会場を下見した三宅は普段の演奏会とは違う雰囲気のにぎやかなステージに目を輝かせ、「こんな素敵なステージで歌を披露できることを、とてもうれしく思います」と声を弾ませている。

## 竹中直人、再び秀吉



来年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の新たな出演者発表会見が16日、都内で行われた。96年の大河ドラマ「秀吉」で主演を演じた竹中直人（57）が、再び豊臣秀吉を演じるほか、織田信長役を江口洋介（45）が務める。竹中は「まさかもう1度自分が大河で秀吉を演じるとは思っていなかったのでビックリ」とあいさつ。「秀吉」の出演当時は39歳だったとし、「あつという間にじい。若い頃からやるのでまた走らないといけない。もう脚もひざも腰もボロボロで心配。残暑の中で撮影が始まるので怖い。でも頑張る」と弱音をたつぷり交えて抱負を語った。「秀吉」では、非常に明るく元気な秀吉を演じた。当時と同じカラーの秀吉を演じるつもりはないようで「まったく違う状態。現場に入った時に感じたものが形になる」。さらに「共演者によって役は変わる。今までのイメージと全然違うものになると思う」と語った。やはり気になるのは年齢のよう

で「心配なのは…走るんだ。18年前のようにふんどし一丁になるみたい。中年太りが心配」と何度か不安を口にし、岡田と江口の笑いを誘った。岡田や江口とは初共演。「こんな人というイメージはない。生で向き合ったときにイメージが生まれてくると思う。現場が楽しみ」と語った。大河の主役の先輩として岡田には「けがや事故だけはないように。根性で乗り切ろうとする」と落し穴がある。大変そうなお話には「ちょっとこれは」と言った方がいいとアドバイスしていた。一方、江口は「プロデューサーに神のようと言われるが、イメージでできなかつた。でも衣装合わせでひげをつけたら自分の中でどういうやつか動き始めた。トップに立った男の生きざまを演じたい。カリスマは底が見えないのがカリスマ。チャレンジャーだ」と語った。岡田は「2人に指導していただき、成長できればいい」と語った。竹中については本番直前まで関係ない話をしているとわざわざ聞いたと紹介。「なるべくお付き合いしながらも、時に官兵衛としていきなりたい」と語った。

## 川口春奈、連ドラ初主演



川口春奈（18）が愛人に！？10月スタートのTBS「夫のカノジョ」（木曜後9・00）で、上司（田辺誠一）の浮気相手と誤解したその妻（鈴木砂羽）ともみ合い、体が入り替わってしまう派遣社員をコミカルに演じる。原作は作家・垣谷美雨氏の小説「夫の彼女」。川口は07年に雑誌「ニコラ」のモデルオーディションでグランプリを獲得しデビューした美少女。11年に同局深夜枠「桜蘭高校ホスト部」でドラマに初主演し、今回がゴールデン帯の連ドラ初主演。20歳の外見で、中身は39歳のママという難しい役どころに挑戦する。「不安で緊張もしています。浮気を疑われる設定は“私が？”ってビックリしました！明るく面白く演じていきたい」と意気込んでいる。制作サイドは「コメディの演技に定評のある川口さんの新たな一面が見てみたい」と依頼

頼しました」と期待を込めている。鈴木福（9）が上司とその妻の子供役で登場。川口が「本当は自分の子供なのに」と寂しげに見つめる場面もあり、「嫉妬の表情をうまく出していきたいですね」とオトナの顔をのぞかせるつもりだ。

## ひばりさんの宣伝用白盤

美空ひばりさん（1937〜89年）の最初のヒット曲「悲しき口笛」（49年）の宣伝用レコードが15日までに、金沢市で見つかった。ラベルが白いことから「白盤」と呼ばれたサンプリングで、美空さんが歌で自己紹介をしている珍しいレコード。貴重な資料だ。レコードはSP盤で、非売品と書かれたラベルに曲名と品番がゴム印で押され、裏面には別の歌手の曲が収録されていた。当時の美空さんはほとんど無名で、曲の前に「こんにちは、皆さん。ごきげんよろしく、美空ひばりでございます。どうぞよろしく、へい」と歌で自己紹介している。

## 歳時記

プロ野球ナイター記念日1948（昭和23）年 パイナップルの日 国産なす消費拡大の日 いなりの日

## 不死鳥のように復活



先日、ウッチャンナンチャンの内村光良(49)夫人の徳永有美(38)が、第二子を懐妊したというおめでたいニュースが伝えられた。

夫妻は2005年に結婚、09年に長女に恵まれている。内村はウッチャンナンチャンとして90年代に大ブレイク。『ウッチャンナンチャンのやるならやらねば!』『フジ』『笑う犬シリーズ』『ウナン世界征服宣言』(日テレ)『投稿!特ホウ王国』『ウッチャンナンチャンのウリナリ!』『ウッチャンナンチャンの炎のチャレンジャー!』これができたら100万円!』(テレビ朝)『ウッチャンの気分は上々。』(TBS)『ウッチャンのホントコ!』など、数々の冠番組を大ヒットさせてきた。しかし2000年代初頭、その人気に陰りが見え始める。冠番組は視聴率低迷などの理由で続々終了し、内村が単独出演し若手芸人との絡みが面白いと評判だった『内村プロデュース』(テレビ朝)も、05年に

幕を閉じた。その背景に、信仰熱心な創価学会員である女性芸人の逆鱗に触れたためだ、というウワサがまことしやかにささやかれたが、『ウッチャンの時代』は90年代で終わっていたのだらう。『内P』終了は、夫人との交際が公になったことも大きかった。テレビ朝日アナウンサーとして『内P』アシスタントに就いた徳永と内村は、02年末から急速に距離を縮めほどなく交際をスタートさせるが、この時彼女は既婚者だった。しかも当時の夫は、テレビ朝のディレクター。不倫を報じた写真週刊誌では、『徳永と内村のメールを旦那が発見し、激怒した』とも書かれた。徳永は『スーパーモーニング』のキャスターを務めていたが降板。夫とは離婚した。それから2年が経ち、内村と徳永は05年に入籍したが、『不倫略奪婚だ』というバッシングも強かった。ウッチャンのレギュラー番組が相次いで消滅してからも、内村単独出演による新番組はいくつも作られたが、どれも短命に終わっている。スポーツ紙や週刊誌は、『内村はもう終わった』『一線級のタレントには戻れない』などと書き立てていた。ところ

が、その05年に、月曜深夜枠でスタートしたクイズバラエティ『クイズ発見バラエティー イッテQ!』(日テレ)が、レギュラー放送終了後に展開した特番放送で高評価を得て、07年に日曜8時という超ゴールデン枠で『世界の果てまでイッテQ!』としてリニューアルスタート。これが安定した高視聴率を叩き出す人気番組に成長し、ウッチャン司会で08、10年に放送された『ザ・イロモネア 笑わせたら100万円』(TBS)も、定期的に単発特番が組まれるコンテンツになった。現在、内村がレギュラー出演しているバラエティは実に6本。その他、不定期で放送される特番数本のレギュラーも持っている。10年前の不倫報道の際に落ち込んだ人気は、全盛期ほどではないとしても十分に回復していると言えるだろう。その理由のひとつは、内村の人気の厚さ。『気分は上々。』で改名させた、さまあぐず及びくりいむしちゅーはその後見事に大ブレイクしたが、今も内村を慕っている。若手芸人の育成にはかねてより熱心で、『内P』をきっかけに人気を獲得していった芸人は、有吉弘行や土田晃之、バナ

ナマン、TKOなど数えきれない。若手を中心としたコント番組『爆笑レッドシアター』(フジ)では、しずる、フルーツポンチ、はんにや、ジャルジャル、柳原可奈子といった面々がはばたいた。温厚な人柄と、後輩をかわいがりつつも体育会系のノリを強要しない「文化系の匂い」が、時代にマッチしていることもあるだろう(実際の内村は運動神経抜群で文化系に偏った人間でもないが)。とんねるずの石橋貴明とは正反対の芸風と言ってもいい。もうひとつ、かつては八木亜希子アナ、下平さやかアナらとの熱愛を撮られ、女癖の悪いイメージが、つきまとっていた内村が、徳永と結婚後、すっかり良き夫・良きパパとなつて家庭を大事にしているイメージがついたこともあるかもしれない。冠番組『内村さまあぐず』で、いかに娘が可愛いかを熱心に語ったり、3月に出演した『おしゃれイズム』(日テレ)でも愛妻家の側面を惜しみなく見せた。結婚しても、芸風から家庭的な要素を一切排除して仕事を続ける芸人や、後輩を引き連れて豪快に飲み歩く芸人は少なくないが、内村はあえてそこを出す。

これもイメージアップに結びついていることは間違いないだろう。一時は「消えた」と言われながらも、不死鳥のようによみがえり、安定した人気を誇るタレントとなった内村光良。来年で50歳の節目を迎える、勢いはまだ衰えないだろう。

## MISIA・NHKFMの冠番組



MISIAさんのNHK FMでの初の冠番組「MISIA アフリカの風」が24日午後11時、深夜1時に生放送される。番組では第5回アフリカ開発会議の名誉大使でもあるMISIAさんがガイド役となり、ゲストとともにアフリカを紹介する。MISIAさんは、

昨年のNHK紅白歌合戦で、アフリカのナミビア共和国にあるナミブ砂漠から生中継で歌声を披露し、話題となった。アフリカを何度も訪れ、青年海外協力隊としてアフリカ各地で支援活動する多くの日本人青年の活躍を見てきたという。番組では、アフリカ各地で活動する若者たちと電話中

継し、アフリカで体験した文化のギャップや支援活動についてトークを繰り広げるほか、NHK紅白歌合戦の裏話も披露する。ゲストとして、ベナン共和国の駐日大使として活躍するゾマホンさんが生出演し、アフリカを知るためのヒントを紹介。歌手の久保田利伸さんもアフリカ各地での音楽体験についてMISIAさんと語り合う。ほかに、元ユニセフ親善大使でタレントの黒柳徹子さんと、国際協力機構のオフィシャルサポーターを務める元サッカー日本代表・北澤豪さんのメッセージを紹介する。

## 鉄矢アイドルグループを



武田鉄矢(64)が、アイドルグループのプロデュースに乗り出す。19日に「アイドルプロジェクト」を始動させ、9月中旬にアイドルユニットをデビューさせる予定だ。武田は「自分と対極にあるアイドルを育て、自分を成長させたい」という思いで一念発起した。楽曲は、ももいろクローバーZ

をはじめ数多くのアイドルソングを手掛けたヒヤダイン(33)が、振り付けはパピイヤ鈴木(47)がそれぞれ担当。強力タッグを組んで、モーニング娘。を生んだつんくぽ、AKB48の総合プロデューサー・秋元康氏らに続き、アイドル育成に挑戦する。コンセプトは、歌って踊って食べられるアイドル「食ベドル」。おいしそうに食べる姿が、見る者の食欲をそそるアイドルを育て、デビュー後は紅白出場を目指すという。武田は「『食』という字は『人』に『良』と書く」と名言を交えて意気込みを語っている。企画に賛同した東洋水産が「マルちゃん赤いきつねと緑のたぬき」のCMで、武田がアイドル育成に奔走する姿を描くコラボも決定。8月19日から「本気のお願ひ」編が放送される。

## 「ゆでたまごの素」



何と!原材料に、卵が無い!原材料は「岩塩」それでも、なめると…「ゆで卵!」価格は税込み400円



# 電脳新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月18号

## 鉄拳の新作パラパラ漫画



鉄拳が、18日放送のフジテレビ系バラエティー番組『テレビシャカイ実験 あすなるラボ』（毎週日曜午後9時）で新作パラパラ漫画を初公開する。鉄拳の新作は、ヤンキー男女30人に公開され、何人が涙を流すかという企画内で披露される。今回お披露目される新作は元々、各保険会社の比較を目的とした「保険市場」というWEBページの運営会社から依頼されたもので、製作期間は1カ月、使用された原画は1200から1300枚というおよそ5分の大作。同番組の企画のために描き下ろしたわけではなかったため、「最初はお断りしました」という鉄拳だが「（番組サイドが）しつこかったので（笑）。あまりに、しつこく来たので、その情熱に負けました（笑）」とオフアートを快諾したという。

う。昨年発表したパラパラ漫画「振り子」が「泣ける」と反響を集め、再び脚光を浴びることになった鉄拳。今回の企画でも何人が涙するのか気になるところだが「もともと、ヤンキーの方々に向けて作ったパラパラ漫画ではないので、見ていただいた方々の中で、1割の方々だけでも感動していただければという思いです」と本人は少し複雑な様子。それでも、実際に上映されると「最初は、会場内がざわざわして、ちゃんと見ていただけていなかったのですが、2分過ぎくらいから、みんな私語がなくなつて、集中して見ていただけた」と感触は良かったという「うれしかったです。最後まで見ていただけることが何よりでした」と手応え十分。ヤンキーたちの心に触れた新作の内容は、放送で明らかになるとあって、どういう仕上がりになっているのか気になる。

山本太郎&奥菜恵夫婦役 奥菜恵（34）が17日、



坂口憲二が飛び入り！

渋谷TOEIで行われた映画「夏休みの地図」（深作健太監督）舞台あいさつで2人の娘を持つ母の顔を見せた。劇中でも2児の母を演じた奥菜恵は、舞台となった広島でのオーディションで選ばれた息子役の本屋敷健太くんと娘役の有本唯良ちゃんを見詰め、終始笑みを浮かべた。本屋敷くんのあいさつ時には、実の母のように両手で顔を押しえつつ、心配そうに見詰め、「本当の家族、子どももいたにおかん、ママと甘えてくれる」と目を細めた。夫役で参議院議員の俳優山本太郎（38）も「今でも『おとん、元気？』ってショートメールをくれます」と、子どもたちとの再会を喜んでいた。



剛力彩芽：マンガを再現

汗をぬぐった。『ピンチだったので無我夢中でした。体が勝手に動きましたね。小さいころから見ていたので』と、笑顔で汗をぬぐった。

DDT両国大会で、実兄の征夫が出場した8人タッグ（アントニーオ本多&佐々木大輔&火野裕士&星誕期VS坂口征夫&マサ高梨&彰人&平田一喜）のセコンドに入り、兄の危機にリングイン。華麗なドロップキックや、実父で元プロレスラー「世界の荒鷲」こと坂口征二が得意としていたアトミック・ドロップ（尾てい骨割り）を敢行。本多を裸絞めで仕留めた、兄の逆転勝利をアシストした。03年に新日本プロレスの大会で父のセコンドを務めたことはあるが、自身がファイトしたことはもちろん、リングインも初体験だった。「ピンチだったので無我夢中でした。体が勝手に動きましたね。小さいころから見ていたので」と、笑顔で汗をぬぐった。

ンガ誌「別冊フレンド」9月号で、初主演を務める14年春公開予定の映画「L・D・K」（川村泰祐監督）の原作マンガの「胸キュン」イラストを忠実に再現していることが分かった。主人公・葵にふんし、久我山柊聖を演じる山崎賢人さんとともに、仲むつまじい様子を見せている。再現されたのは、コミック12巻の表紙で葵が柊聖と至近距離で向かい合っているイラストと、同誌5月号の予告で掲載された葵が柊聖に抱きついていているイラストの計2点。今回の撮影は、剛力さんと山崎さんの初対面の日に行われ、原作者の渡辺あゆさんが立ち会い、イラストを確認しながらすすめられた。原作は、コミックスが12巻まで発行され、累計30万部を突破している人気マンガ。ぼや騒ぎがきっかけで、直情型で暴走しがちな西森葵と、学校一の「ツンデレイケメン」の久我山柊聖がひとつ屋根の下に住むことになり、秘密の同居生活がスタートする……という内容。タイトルの「L・D・K」は「ラブ同居」の略。映画は7月17日にクランクインし、9日から、同居シーンの撮影が始まった。剛力さんは「細かいと

ころもこだわったお部屋で、こんなおうちだったら同居したい」といい、劇中で登場する料理のシーンについて「卵焼きが得意。マイ包丁を用意して、玉ねぎのみじん切りやスライス、フライパン返しなどの練習はしました」と自信を見せた。また山崎さんは「葵と柊聖の仲の良さをうまく伝えられればいいな」とコメント。「人に料理を作ってもらうなら、肉じゃが」と話している。また撮影に立ち会い、映画の現場にも足を運んでいるという原作者の渡辺さんは「密着シーンの連続で、見ていてとてもドキドキしました。お2人のラブ同居生活を見るのが楽しみです」と、期待のコメントを寄せている。

裁判では芸能人が不利！



大人になっても三輪車に乗りたいたい！！

濃霧昇降す（七十二候）  
高校野球記念日1915年（大正4年） 猛暑の特異日  
米の日 太閤忌

歳時記

に約3000万円の損害賠償を求める訴訟を起こしたことに触れ、眞鍋は「裏方と表に出る人間が裁判になった場合、表に出る側の人間が圧倒的に不利なんです。私、やったことあるから分かるんです」と述べた。眞鍋は前所属事務所との専属契約解除の確認を求めて訴訟に発展した経緯があり、実体験を元に裁判闘争においては「表に出る」芸能人が不利になるとの見解を述べた。眞鍋はその理由として、「裁判の中でお互いに主張して判断されるべきことなのに、ちよつとセンセーショナルなことを（相手側が）言うとか裁判ではなく、スキャンダルとして、あたかも『事実』として（世の中に）出回る」と自身の訴訟を振り返った。

## 中谷美紀、三谷幸喜演出



三谷幸喜がこの秋、ニール・サイモン作『ロスト・イン・ヨンカーズ』を演出、上演する。演劇人生を歩むきっかけとなった劇作家ゆえにサイモン作品の演出を封印してきた三谷が、PARC O劇場40周年のアニバーサリーに向けて一念発起。ピュリッツァー賞に輝いた珠玉の家族劇を構築する。厳格な母親に育てられた4人の兄妹たち、それぞれが自身の葛藤に懸命に向き合うさまを笑いとペーソスで綴る物語の中で、次女のヒロイン・ペラを演じるのは、一昨年の初舞台『猟銃』以来の舞台出演となる中谷美紀。「笑いの中に哀しみがあり、シニカルな視点もつけて厳し過ぎずにクスリと笑える柔らかなアイロニーとなっている。そんな、人間を多面的に描く三谷作品の世界が好き」と語る中谷に、女性としての幸せを渴望する娘、ペラ役に挑む心境を聞いた。「ペラは少々発達が遅れた女性で、明るく無邪気でないが、人から愛されることを激しく

求めています。人は誰しも社会や自分自身が設けた枠にはまろうとして無理をしていると思うんですが、ペラもそう。母親の世話をする従順な娘であることを期待されますが、彼女の中に母心の闇はあるんですよね」母親に真つ向から対峙し、愛を求める生き方を強く訴えるペラの姿に「期待の殻を破ろうとするところに共感を覚えます。私も必要のない枠を設けて生きてきたな」と思うことがありましたから」と自らを振り返る。その枠を取り払えたのは『猟銃』の経験があったから、と言葉を続けた。

「苦手だと怖れていたことも、ちよつと意識を変えるだけで簡単に飛び越えられる。変化や不確実なものを楽しめたら人生は広がるんだなと気づきました。実を言うと、前回の『猟銃』では日々身を削るような感覚で演じていたので、もう一度舞台上がることを怖れていた気持ちもあったんです。でもやっぱりここで学ぶべきだろうと。三谷さんの要求がどんなに難しくても、その挑戦が自分の喜びに変わるのを想像できますので。共演の方々とともに表現のキャッチボールや笑いの呼吸を学ばせていただ

きたいです」厳格な母親ミセス・カーニッツ役を、1992年の日本初演時にも同役を演じた草笛光子が扮する。またギャングの子分である次男ルイ役に松岡昌宏が挑戦。長女ガート役に長野里美、長男エディ役に小林隆が扮し、浅利陽介と入江甚儀が演じる長男の息子たち、ジェイとアーティの視点で物語は進行する。「家族には近いがゆえの愛憎というものがありますよね。今日の前にいる家族に対してどれだけ愛情を示せるか、あるいは愛情を受け取れるか。皆さんの代弁者となって、舞台の上でこの問題に向き合っていけたらと思います」

## 戸田恵梨香「疲れ果てた」



戸田恵梨香さんが、加瀬亮さんとダブル主演して人気を集めたテレビドラマ「SPEC」シリーズ(TBS)についてこのほど、俳優の神木隆之介さんとともに取材に応じた。今秋放送予定のスペシャルドラマと、11月に公開予定のシリーズ完

結編となる映画2部作を撮り終えた戸田さんは「連ドラをやっているときは、ただの刑事ものだと思ってたんですが、この物語はこんなに深かったんだ」と語り、「疲れ果てたな」とひと言。「SPECという作品は私の財産になった」と充実の笑みを見せた。ドラマ「SPEC」は、ドラマ「ケイゾク」の世界観を引き継いだ設定で、未解決事件の捜査強化のため、捜査1課式係(ケイゾク)に加え、新たに公安部に設立された「未詳事件特別対策係」(ミ

ショウ)の捜査員が、特殊能力(SPEC)を持つ犯罪者を相手に息詰まる攻防を繰り広げるミステリー。スペシャルドラマは、連続ドラマでは描かれなかった当麻の過去のエピソードが描かれる。IQ201の変人刑事・当麻紗綾を演じた戸田さんは「(連ドラのときに)やることを決めたのは、役者として幅、自由を手に入れた。この作品できつと自由を手に入れられるんだなという前向きな気持ちだった」と振り返った。一方で、スペシャルドラマで過去の当麻を演じることに

なったときは「しゃべり方、歩き方すべてを結構作ってしまったので……。連ドラ

のときの歩き方になつていくように緻密に練つていかないとだめだと迷走しちゃった。迷いながら撮影してたんで、監督に『大丈夫ですか?』といちいち確認した」と苦笑交じりに苦勞を語った。当麻を憎む十一(にのまえ・じゅういち)を演じた神木さんは「僕は連続ドラマがシリーズになると思っていないくて、謎が残ったまま映画もやっていった。やつと謎が分かってスッキリ。台本は読者として楽しんで読んじやいました」と笑顔。「(スペシャルドラマは)連ドラの時より憎しみを入れて演じるように意識しました。連ドラの時より当麻を見る目がきつと思います」と役作りを語った。またシリーズについて「壮大だったなと思います。すごい物語に巻き込まれてしまったというイメージ」と振り返った。続編を期待する声もあるが、戸田さんは「これで本気で終わる。完全完結させている」ときっぱり。「3年間作ってきた作品は強い。キヤスタスタッフチームがとんでもない。みんなの気合の入りが一段と高まっていた。思いが届けばいいな」と、スペシャルドラマの放送と映画の公開に思いをは

せていた。スペシャルドラマ「SPEC? 警視庁公安部公安第五課 未詳事件特別対策係事件簿」はTBSで今秋放送予定。映画「劇場版 SPEC 結(クローズ)」は「漸(フ篇)」「交ノ篇」の2部作で11月に公開予定。

## 中越典子、男運のない役



中越典子(33)が15日、16日に初日を迎える池内博之(36)のW主演舞台「マイ・ロマンティック・ヒストリー」の公開稽古が東京・日比谷シアタークリエで行われ出席した。英スコットランドを舞台に、過去の恋愛が忘れられない30代のダメ男、トム(池内)と男運のない女、エイミー(中越)の恋愛物語。「共感するところはあります」と断言したが、交際の俳優、永井大(35)についての問いには、「さあ、分からないですねえ」とはぐらかした。

## 足立梨花イジメっ子役に

本当の「魔女」が誕生! NHK連続テレビ小説



「あまちゃん」で主人公のライバル役を好演した女優、足立梨花(20)が、10日スタートのフジテレビ系「山田くん」と7人の魔女(土曜後11・10)の第1話にゲスト出演する。西内まりや(19)扮する魔女高校生のクラスメイトで、彼女をイジめる佐々木凛役。「あまちゃん」で演じた主人公に立ちはだかる有馬めぐ役が評価されての抜てきだ。今回は弁当をぐちゃぐちゃにするなど典型的なイジメっ子で、救いようのない本当にイヤなヤツ。人間のクズですね」と笑う。有馬役を通して性格が悪いと思われることが増えてきたというが、「それは演技が成功したこと。普段できないことなので面白いですよ」と役者冥利を満喫中。今後も「敵役」の道を望んでおり、「イジメっ子を極めたいです。今回の作品でも嫌っていたら最高にうれしい」とチャームポイントの笑顔をはじかせた。



# 電脳新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月19号

## 堺雅人「波乱の半生」



『半沢直樹』（TBS系）

が今季視聴率トップの堺雅人（39）。プライベートでも今年4月に菅野美穂（35）と電撃婚し、現在は都内の高級住宅地にある家賃約60万円のマンションで一緒に暮らしている。絶好調に思える堺だが、私生活では波乱の人生を歩んできた。そんな彼の“倍返し半生”とは――。堺は幼少期を宮崎市内で過ごした。3人兄弟の長男で、両親は漁に使う網や介護用品を扱う自営業だったという。小学校は地元の公立。同級生によると「あんまり目立たず、読書が大好きで図書館によくいくタイプ。勉強がすごくできたから、僕らの小学校からは2人しか入学できなかった国立の中学校に行った」という。中学時代の同級生はこう証言する。「部活は吹奏楽で担当はホルン

でした。中2のときは学級委員もやっていました。おっとりしているんだけど、芯は通っていましたね。ひとつのことにひたすら没頭するなあという印象があった、自由研究でクモを研究していたのですが、こまめに凝るのかってくらい調べ上げていました」地元の名門公立高校へ進学した堺。それまで控えめな印象だった彼が一変したのが、入学直後の勉強合宿での“裸のハプニング”だった。「みんなが集まった席で先生が『風呂場にシャンプーを忘れていったのは誰ですか。出てきなさい!』と言ったんです。すると堺くんが臆せず堂々と『このエッセンシャルシャンプーを風呂場に忘れたのは私、堺雅人です!』と。商品名までつけて潔く話す姿がみんなのツボにハマって。その後1カ月ぐらいいは女子からモテモテで、ある男子なんか購買部でペンを買ってきて堺くんに使わせて、それを女子に売ってました。120円のペンが300円で売れたらし

い（笑）」堺は高校で演劇部に入部する。そのときの演劇部での先輩は1人だけ。堺が入ると部員は15、20人に膨れあがった。そして堺は、つかこうへいの『飛龍伝』を演じるなど演劇の世界に没頭していった。もともと「国立大を出て官僚になるのが希望だった」堺が進学したのは、演劇活動が盛んな早稲田大学第一文学部だった。「劇団オレレンジ」に入り、授業よりも稽古に没頭する日々が続いた。《予想どおり中退したのは、3年生の春です。家族には一切相談せずに。実家に帰ったとき、大学に退学届を提出しました。すみません」と一方的に事後報告しただけ。それはもう非難ごうごうでしたよ。

（略）その後7、8年間、絶縁状態が続きました。実家からの援助を断られた堺は、バイトをしながら芝居に打ち込む極貧生活を送った。「仕送りがなくなった彼の脳裏には、母親の『野菜は食べなさい』という言葉だけが呪文のように残っていて、道端のたんぼにポン酢をつけて食べたこともあったそうです。アルバイトは通信販売の受注や運送業者、ドーナツ店などをやっていたとか「俳優の仕

事だけで生活できるようになったのは、00年、26歳でNHK朝の連続ドラマ『オールドリー』に出演してから。この『オールドリー』を観た両親が連絡を取ってきて、ようやく勘当も解けた。その後、堺は長年の親子の空白を埋めるべく、両親を東京に呼び寄せ、積年の思いを“倍返し”にしたのだった。堺は下積み時代に世話になった人のことは忘れないという。高校時代の恩師で歌人・伊藤一彦氏は、つい最近、堺に会ったそう。堺の知人は次のように話す。「菅野さんとの結婚に際して、堺さんは先生に菅野さんをきちんと紹介したそうです。3人きりで会ってね。先生も『彼女の目がほんとにキレイだったよ!』と、嬉しそうに周囲に話していたようです」

人生の酸いも甘いも「倍返し」できる男、それが堺雅人なのだ。

## 『半沢直樹』後半情報

8月25日放送の第6話から舞台を東京に移し、新たな物語が始まる。ここから紹介するのはその第2部からのネタバレ情報。放送とともに楽しみたい方は、絶対に読まないでください。【伊勢島ホテルの経営再建】5E Eから120億へ――

第5話放送の次回予告でこんなキヤッチが流れていたが、何が起ころのか。制作関係者が語る。「第2部では東京中央銀行が多額の貸し付けをしたホテルが、運用の失敗で120億の損失を出すところから物語が展開していきます。頭取命令でその経営再建を任された半沢が調査を進める中で、行内を揺るがす大きな陰謀に直面することになるのです」

「ゴミ箱の中をよく見たら、東京中央銀行のロゴの入った『伊勢島ホテル』に関する調査書が捨ててあったんです。絶対にカメラには映らないだろうに、本当に芸が細かいなと思いました」【最大の敵は「影の薄いあの人」】第1部のラストでは、香川照之演じる大和田常務が半沢の父を自殺に追いやった張本人であることが明かされたが、第2部にはさらなる敵が現われるようだ。「第1部では影の薄かったあの人物が、第2部では物語全体を通して暗躍していた重要な人物だとわかります。第1部でどうしてああいう振る舞いをしていたかも、納得の内容ですからお楽しみに」

り少なくなり、もうすぐ日本を離れるお笑いタレントの野沢直子（50）。彼女はアメリカに住んでいる間も日本のテレビ番組を視聴し、トレンドのチェックは欠かさないらしい。その野沢がテレビの生放送で、近年バラエティ番組で活躍している江角マキコ（46）とR I K A C O（47）に対し、強烈な毒舌を吐いていたのだ。『5時に夢中!』（T O K Y O M X）にゲスト出演した野沢直子は「愛すべき業の深い女たち!」と題し、彼女が選んだ「ちょっとイラッとしている」女性芸能人を発表した。「バラエティに出ていて、この方の立ち位置がよく分からない」というのが、江角マキコ。特に彼女が司会を務めるTBS『私の何がイケないの?』での、自分の意見を自信たっぷりに述べる彼女の姿にイラッとするらしい。『私の何がイケないの?』で江角の「タトゥーは後の人生で後悔する」という意見に対して、野沢は「私はタトゥーを入れているけど後悔はしていない」と反論する。そして、なぜ自分の価値観を10パーセント信じているのか?といった疑問を呈した。また司会という役割の江角が、自分の価値観を前面に出してく

## 歳時記

俳句の日 バイクの日  
警察手帳交付の日1874年  
(明治7年)

## 満島ひかりの広末涼子



ドラマ界で“シングルマザー戦争”が勃発している。

満島ひかり『woman』

(日テレ)、広末涼子『スターマン〜この星の恋(フジ)』である。『woman』は

満島演じる2人の子持ちの主婦が、あらゆる苦難を乗り越え、女手一つで育てていくという社会派ドラマ。片や『スターマン』は、3

人の子供を残して父親が失踪。主人公の人妻は子育てに没頭するが、偶然出会う

た年下男に恋をしてしまう。その母親を広末が演じている。それぞれの視聴率

だが、『満島ドラマ』はいったん底を打ち、右肩上がりに転じる珍しいカーブを描いている。初回は13・9

%でまずまずのスターを切ったが、案の定、11・3%、

11・4%と落ちた。だが、4回目にまた13・7%に回復する。いわゆる“バスタブ”を描いたようなトレンドで数字を戻したのだ。日

テレが、放送を開始した7月上旬の午前中と夕方に再

放送で攻めたのも一因。満島が完全に役柄に入り込ん

でいて、金銭枯渇、生活保護、保育所問題等シングルマザーが抱えるつらさを訴えることによって、女性視聴者の惹き付けに成功している。ただ全体的に重く、暗いので、見ていてつらく

後味がよくないのがドラマの欠点」一方、広末『スターマン』は初回から10・5%と失速した。9・6%、8・5%(3回目までのデータ)と徐々に落ち込んでいる。「視聴率がよくないのは広末のキャラが原因でしよう。物語の主人公は男を断ち、子供たちを必死で育てるが、そのうち意に反して出会った男に恋心が芽生えてしまうという設定。ところが、広末は2度も“デキ婚”の過去があり、奔放なイメージ。物語の主人公と本人のギャップがあり過ぎ、キャストイングのミスといえます」結局、“シングルマザー戦争は”満島の勝利に終わりそうだ。

でモデル岡沢高宏と交際していたことが暴露されてしまったことが原因だ。長澤が現在交際している伊勢谷友介は、広末が99年ごろから交際し、結婚寸前の半同棲にまで至ったとされる元カレ。つまり、長澤は、広末の元夫と元カレのいずれも自分のオトコにしてしまったことになる。まさに人氣美人女優2人をめぐる「泥沼四角関係」といえる。「広末は長澤に対し、『何であの子、アタシの元カレや元ダンナとばかり寝るの? アタシへの嫌がらせ?』と激怒しているといえます。気が強い広末だけに、長澤に会うと何をするかわからず、非常に危険です。周囲は2人の共演を『絶対NG』にし、当面は現場などでニアミスしないようにするため、細心の注意を払って調整を始めています」実は、長澤と岡沢の交際は、一部しか知らない極秘案件だったという。

「広末は03年に岡沢と結婚し、08年に離婚しました。岡沢はモデルをしているイケメンですが、関東連合の周辺者ともいえる存在。関東連合の兄貴分的存在で、敵対勢力と抗争の末、08年に西新宿で複数の男たちにバットで撲殺されたK氏の

親友だったことなどから、広末が夫の交友関係に恐怖を感じて離婚したものとみられます。イケメン好きの長澤は、そんな岡沢氏と昨年交際し始めたときから、長澤の所属事務所サイドは、イメージ低下を恐れ絶対隠したかったようです」今年3月、一部スポーツ紙が長澤と伊勢谷の熱愛を突然報じたが、背景には複雑な事情があったようだ。「長澤サイドとしてみれば、関東連合関係者とみられている岡沢との交際は、まずい。しかし、一部メディアが長澤と岡沢の交際に気付けて報じようとしたため、それを察知した周辺が、絶対タブーにしたかったため、まだ交際が完全に固まっていなかった伊勢谷との関係を、見切り発車的に『熱愛』と報じさせた、というのが真相と思われる」長澤と伊勢谷をめぐっては最近、同棲を始めたという報道もあったばかりだが、結局は熱愛に至ったようだ。一方、広末は10年10月に再婚した2人目の夫でアーティストのキャンドル・ジュン氏と破局寸前との情報もある。「当初はラブだった2人ですが、11年3月に東日本大震災が

起きて以降、ジュン氏は被災地にいることが多く、事実上別居状態が続いているといわれます。離婚の話し合いが始まっているとの噂すらある」ドロ沼の愛憎劇が始まりそうだ。

## SMAP・ジョーンズと共演



「SMAP」が、「宇宙人ジョーンズ」を演じて人気のサントリーコーヒー「BOS」のCMシリーズに5人そろって出演し、ジョーンズさんと初共演を果たす。都内で同日に行われた新CM発表会に登場した中居正広さんは、「歴史のあるCMを5人そろってできたことに強く光栄に思っております」とあいさつ。木村拓哉さんは撮影時にジョーンズさんから演技のアドバイスを受けたことを明かし、「さすがBOSの先輩」と語っていた。新CMでは、宇宙人ジョーンズが20年以上にわたってファンに愛されるSMAPの人氣を調査するためコンサートに潜入。ソロで歌唱する中居さんの歌声に「なぜ、生き残ることができたのか、

歌と踊りを見る限り、まったく不可解だ」と疑問を投げかけるなど中居さんが音程を外しながらソロで歌唱するシーンがユーモアたっぷりに描かれる。歌唱シーンについて香取慎吾さんから「撮影では何度もNGが出ていた」と暴露された中居さんは、「監督に『まじめに歌ってください』と言われて、まじめに歌ったら、監督がすぐにOKを出した」と明かして笑わせていた。ジョーンズさんとSMAPが初共演したのは、ボス・レインボーマウンテン「ブレンド」のCM「宇宙人ジョーンズの地球調査シリーズ」の新作。第1弾「コンサート出会い」編は20日から、第2弾「コンサート」編は9月3日から放送予定。また、この日は、華やかな香りが特徴の新商品「ボス・グランアロマ? 香るボス?」も発表され、SMAPの代表曲「世界に一つだけの花」をモチーフにメンバーが出演する新CM「開発」編、「花屋」編も紹介された。いずれも20日から放送される。

「アニメブッダ」の声優は故手塚治虫さんの代表作「ブッダ」のアニメ映画第2弾で松山ケンイチ(28)が声優陣に加わり、吉永小百合(68)と初共演する。「BUDDAH2 手塚治虫のブッダ〜終わりなき旅〜」(監督小村敏明)で来年2月8日公開。11年公開の前作から釈迦(しゃか)ことシッダールタは吉岡秀隆(43)が担当し、吉永はシッダールタの母役。松山は盗賊タツタ役で、吉岡とも初共演となる。松山は大の手塚ファンで「ブッダはとても好きな作品。特に思い入れ深いタツタをやらせていただき光栄」とコメント。前作から出演を熱望していたが、タツタが少年期だったため断念していた。真理を求め苦悩するシッダールタとは対照的で、感情や欲望に忠実に生きるキャラクター。念願の出演出演するのは初。前作は準主役チャプラの母役だった。「大好きな手塚作品。パート2が作られるのはうれしい」と喜んでいる。ストーリーテラーも兼ね「作品をより分かりやすく見ていただけるよう努めます」と話している。今作はシッダールタが悟りを開くまでを描く。



# 電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月20号

『あまちゃん』に聖子が



これまで『あまちゃん』（NHK総合、朝8時〜ほか）のネタバレ情報を報じ続けてきた本誌は、今号も仰天情報を手した。「ついに、あの松田聖子が登場するそのなんです。本人役での出演をNHKがオファーし、0Kが出たという話です」ビビビ！ならぬ、じえじえじえ！事実なら、松田聖子と小泉今日子という「80年代の2大アイドル」がドラマ初共演を果たすことになる。あまちゃんファンのアイドル評論家・中森明夫氏は当初から予想していたという。「北三陸の実家の春子（小泉今日子）の部屋に大きなポスターが貼ってあったので、僕は聖子がいつか出演するんじゃないかと思っていました。本人の許可を得ていなければ、あ

そこまではやらないでしょう」たしかに、ドラマには「聖子」が頻出する。若き日の春子（有村架純）の髪型は聖子ちゃんカットだし、純喫茶「アイドル」でも、ショートカットとなった聖子のシングル『天使のウィンク』が飾ってあった。こうしたすべてが本人登場の伏線と考えられなくもない。ドラマの撮影はすでに終了しているが、果たしてどのようなシーンで登場するのだろうか。「例えば、『潮騒のメモリー』のリメイク版でアキ（能年玲奈）と聖子の共演となれば、大きな山場になりますね。春子にとつて、因縁の映画への出演と、憧れのアイドルとの共演という二つの夢を娘が叶えてくれるわけですから」先日の放送では、夏（宮本信子）が本人役で出演した橋幸夫と46年ぶりの再会を果たした。これには、海女たちが『いつでも夢を』を普段から歌っていたという伏線があった。本誌は北三陸編の映像を何度もチェックし、聖子の出演にまつ

わる重大な伏線を発見した。高校時代の春子はデモテープを作るために、漁協から8トラ（カラオケ機）を借りてくるが、聖子のカセットが入ってなかったために、村下孝蔵の『初恋』を選んで録音した。この「かけられなかった聖子の曲」が今後重要な役割を果たすのでは——。最終回まで約1か月。真相は、あなたの目で確かめてほしい。

## 大ヒットでも他が『男』

『半沢直樹』（TBS）が、今年のテレビ界で最大のヒットとなりそうである。初回が19.4%で、TBSはこれだけで大騒ぎだが、勢いは落ちるどころか右肩上がり続け、4回目は29%をはじき出した。『JIN』のシーズンI（09年10月〜）19%、同II（11年4月〜）21.3%を上回る快進撃で、局内では『半沢直樹』のポスターがあらちこちに貼られるお祭り騒ぎである。しかし、あるTBSテレビ幹部は次のように肩を落とす。「今7月期クールは4本のドラマで再浮上をかけた。ところが、『半沢直樹』だけが異常に高視聴率で、他はジャンクな作品に成り下がっている。平均してドラマ部門はよくないといえます」ジャンクとは、クズという意味である。いまのテレビ界は、ノルマに達しないドラマは内容に関係なく、すべて失敗作扱いだ。具体的にみると、館ひろし主演で橋田寿賀子が脚本を書いたホームドラマ『なるようになるさ。』が平均13.4%でやつと合格点に届く程度。だが今後はわからない。小泉孝太郎主演『名もなき毒』は同9.1%で5回目はひとケタの8.2%に転落した。そして、目を覆うのが、ジャニーズの玉森裕太が主演する『びんとこな』。なんと8.7%でスタートし、5回目が7.6%にまで転落した。『半沢直樹』の突出した視聴率が、この3本を食ってしまったのだ。「現時点で万年4位から脱出か、といわれているが、11年に日テレが『家政婦のミタ』を大ヒットさせ三冠をとったときとは状況が違う。今のTBSは、『全日』と呼ばれる朝帯や午後帯の視聴率が不振で、そこが改善されないとレースに勝てない。かといって、『半沢直樹』のようなドラマが毎クール登場するかといえ

ば、それは不可能です」いまのTBS、いわれているほど絶好調ではないのだ。

## 『ちびまる』又ドラマ化



フジテレビ人気アニメ『ちびまる子ちゃん』（毎週日曜 後6:00）が今秋、5年ぶりにドラマ化されることになり、「3代目・まる子」がお披露目された。初代・森迫永依、2代目・伊藤綺夏に続くのは、まる子と同じ小学校3年生の信太真妃（8）。起用の決め手は「芝居をしていない時！の脱力感」（フジテレビ編成部の高木明梨須氏）という「金の卵」だ。信太は「毎週見ている大好きな『ちびまる子ちゃん』のまる子役に決まって、とてもうれいす。皆さんに自分を知ってもらえるので、緊張はしていますが楽しみです。家族やクラスメイトのみんなと仲良くしていきたいなと思っています。家で歌の練習もしています（笑）。みんなに面白いと笑ってもらえるようにがんばりますので、見てください！」とコメント。制作側からは「小憎たらしい（笑） だけどこわいい！ そんなまるちゃんを演じて」と、期待を一身に背負う。さくら家の面々も大幅に入れ替わることになり、後日発表される予定。原作ベースの話とオリジナルを合わせた計4本のオムニバス形式で放送。

## レイザーラモンの肉体美



ハードゲイのキャラクターで一世を風靡した、レイザーラモンHGこと住谷正樹（37）。プロレスを引退した4年前から徐々に絞ってきた肉体が、あまりに仕上がりがすぎてきたという。『女性自身』でモデル撮影に挑戦してもらった。「僕は芸人なので、こんなに笑わない撮影って、初めてでした（笑）。撮影中、皆さんに『カッコイイ！』とテンションを上げていただいたので、手ごたえを感じてしまいました。こうなったら、この体をいかした着こなしができるモデルになりたい。露出が多い服とかいいかもしれない」（ここまでマツチヨに体が仕上がったのは、プロレスを引退した後からだという。「プロレスのために無理して食べて体を大きくしていたら92キロにまでなってしまうたのですが、引退してからの4年間で75キロ、体脂肪率14%まで落としました。鶏肉や魚中心の食生活に変え、シュートボクシングに週2〜3、トレニングジムに行けるときは週4で通っています。とにかくあと3キロ減、体脂肪率を10%まで下げて、おなか回りを絞るのが目標です」ガチムチの男性が好きな女芸人は、周りに多いとも。「森三中さんや友近さん、ハリセンボンなどと会々と、必ず体のチェックが入ります。どうやらみんな、僕の体に夢を託してくれているみたい（笑）。レイザーラモンとしても、僕がファッションショーをやって、相手のRGがBGMを歌うという画期的な「モデル漫才」が完成しましたので、どうぞご期待を！」



木製の懐中時計は、美しい精度は？

## 歳時記

NHK創立記念日1926（大正15）年 交通信号の日1931年（昭和6年）蚊の日1897年（明治30年）マラリア

## 水川あさみ舞台に挑戦



水川あさみ（30）が、23日に初主演舞台「激動・GEKIDOU」（新国立劇場中劇場、9月2日まで）をスタートさせる。舞台は、過去に1度挑戦したが、そのときの苦い経験から「私には合わない」と避けてきた。しかし、7月24日に30歳を迎えた初仕事としてあえて選んだ、その思いを語った。女優として脂が乗ってくる30代を迎え、水川は1つのモットーを掲げた。「怖がらず、守りに入らず、挑戦していききたい」。そして、最初に選んだ仕事は舞台だった。苦い思い出がある。05年に一度だけ出演した「歩兵の本領」という作品でのこと。「期待しすぎた。『舞台をやると変わる』と聞かされたけど、何も見いだせなかった。毎日同じセリフを言うことに飽き飽きして」。私には向いてない。もうやらないと思った「勝手に「卒業」を決め込み、ドラマや映画の仕事に専念。舞台を恐れ、避けてきた。しかし、8年の間に、藤原

竜也（31）ら共演した役者たちから再挑戦を勧められ、少しずつ気持ちに変化が訪れた。「舞台に出ているみんなが輝いて、映像の世界とは違う達成感を得られていることを目の当たりにして、興味がわいてきた」。決め手になったのは、11年のNHK大河ドラマ「江」出演と、姉妹役を演じた宮沢りえ（40）の存在だ。「1年間1つの役をやると、役を超えたところで感情が出ることもある。りえさん演じる茶々が亡くなるシーンでは、リハールからボロボロ泣いた。芝居でこんな気持ちになるんだと気付いて、意識が変わった。そんなとき、りえさんから『怖がることじゃないから、舞台をやってみなよ』と言われた」。宮沢といえ、今年5月の舞台「おのれナポレオン」で、主演の天海祐希の代役をけいこ期間わずか3日で務め上げ、絶賛されたばかり。「りえさんはお芝居に對していつも『ド真剣』で力を抜かない。そんなりえさんも30歳で初舞台をやったそうだから、私にとってもいいタイミングかな」初主演となる「激動」では、清朝の王女に生まれながら、第二次世界大戦で日本軍のスパイ活動に

従事し「東洋のマタ・ハリ」と呼ばれた川島芳子の半生を演じる。恋愛には慎重で地味「本能に忠実に生きて、いろんな人を愛し、愛されたけど、本当に愛されたか分からず、愛に飢えた、悲しい人だと思ふ。孤独の中で愛を探し求めた女性の叫びを表現したい」多くの男性との恋愛も、濃厚なラブシーンを含めて描く。「あんなに次々と恋愛して疲れないのかな。私は恋愛には、かなり慎重で地味。なかなか好きにならない。でも恋愛は誰しもしたことがあるし、好きな人ができたらうれいという気持ちは、一番共感が得られるはず」。「男装の麗人」として活躍しただけに、水川の男装姿にも注目だ。写真として残る芳子は面長な目の大きな美形で、水川によく似ている。そう指摘すると「本当？でも美女と言われていたらいい。私も男顔だから軍服は似合うと思う」とちゃめっけたつぷりに笑った。座長としてのプレッシャーも感じるが、「幕が開くまでは、どうなるかわからないけど、何が起きても自分自身の問題。もう恐れることはない」。そう語る水川には、すでに芳子の力強い生きざまが宿っている。

## 「朝ご飯作ってます」



昨年9月にEXILEのリーダー・HIROと結婚した女優・上戸彩（27）が19日夜に日本テレビ系で放送された「しゃべくり007 真夏の2時間SP」に出演。「朝ご飯は作ってます」と新婚生活の一端を明かした。この日は進行役のくりいむしちゅー上田晋也らレギュラー陣から、結婚に関する質問や話題は一切出なかったが、上戸は、料理研究家・栗原はるみの大ファンであり、料理本を持っていることなどを明かし、「朝ご飯は作っています」と笑顔。互いに多忙な生活の中でも、一日の始まりである朝食だけは作っているという「新妻」の顔をちらりとのかせた。番組では、芸能界に入った12歳から14歳で初めて連続ドラマに出演するまで受けた演技指導の先生と10数年ぶりに感激の再会。「演技が大っ嫌いだった」という上戸は、レッスン中騒いでばかりいたというが、恩師との再会に「いや〜うれいです」と号泣していた。

## 子育てに悩んだことも



今年から新たに子供服のブランド・HIROをスタートさせた大沢あかね。こんなにも大変なのかと驚きの連続だという。09年に劇団ひとりと結婚、翌年に第女児を出産。タレント業を続けながらの子育てに、「育児ノイローゼ」の噂もあったが、「ない」と否定。「仕事してるから、子供にしてあげられてないことがあるのは」と悩んだこともあったと吐露。タレント業からプロデュース業、妻、母との両立について聞いた。ファッションブランド「OLD BETTY'S」から洋服のプロデュース依頼を受けたのは1年前。洋服作りは一切分からず、プロデュサーの仕事の経験もないからと、断り続けた。それでも、1年間ずっと声をかけ続けてくれ、「こんなに熱心な人たちと一緒にもの作りができたら幸せだろう」と快諾。大沢に特別な何かを感じたのだろうと聞いてみると、本人も分らないと首を振る。「気にならず『なぜ私に？』と聞いて

たんですけど、『いやあ、何かやってほしかったんです』という。会社が大阪で、想像がつくのは私が大阪出身だからってことぐらい（笑）。「大阪人ならではのファッションセンスを見初められてのことだろう。確かに（大阪の人は）色使いとか選ぶものも独特」と、好きな紫を入れたら「子供服に紫ですか？」と突っ込まれてしまった。デザイン画からサンプル、実際に商品になるまで、「こんなにも大変なのか」と最初は驚いたという。毎回最初に着るのは娘・千花ちゃんだ。「着せる服は子供っぽいものにはしたくない」と。子育て法で「子供扱いしすぎない」と決めていることと無縁ではないという。娘がちよっと転んでもすぐに駆け寄って手を差し伸べるようなことはしない。「仕事しているお母さんたちは『私が仕事をしてるせいで、子供にしてみられないことが少ないんじゃないか』って考えています。私も最初はそうでした。でも、子供って保育園や違う友達との『自分の環境づくりに』に必死だったりして、お母さんが四六時中いなくても大丈夫なときもあるんですよね。うちの娘も保育

園に行つて、『あ、成長して帰ってきたな』って驚くことがある。そうやって、気持ちを切り替えられるようになってからは、育児が楽になりました」「子育ては長いですからね。がんばりすぎると、後々、悩んだり、思い込んでしまったりする」夫と娘と3人一緒に過ごすことはほとんどない。それでも、娘は大沢の前で「ママが一番好き」と言い、夫の前では「パパが一番好きなの」と言つて、「結構うまいことやってる」のだとか。自身は母娘1人で育つたからか、母の一生懸命仕事している姿を見てほしいと願う。「私は感覚で行動してしまうのでお手本にならないけど、夫は1つのことに対して前もって時間をかけて準備したり、そういうことが得意な人。だから、主人の後姿をきちんと見て、努力して、結果を残せるような人になってほしい」と。その娘も来月で3歳。「子供の年齢的にも来年ぐらいには」と第2子も希望している。「マタレ」と呼ばれる女性タレントが増える中、地に足をつけて「自分軸」で仕事に取り組む。現在、ディズニー番組、NHK「土曜スタジオパーク」では司会を。



# 電脳能楽

発行 100年 1000号  
平成25年08月21号

## 米倉涼子再びドクターX



米倉涼子さん主演で昨年10月クールに放送され、昨年の民放ドラマ最高の平均視聴率24.4%を最終回に記録した大ヒット医療ドラマ「ドクターX? 外科医・大門未知子」(テレビ朝日系)の続編が10月から放送される。米倉さんが演じる、ミニスカートの白衣を羽織ったクールで型破りな天才外科医・大門未知子が1年ぶりに帰ってくる。米倉さんは「大門未知子が帰ってきました! パート1が終わったあとも、『きつとまたやるよね』って話したりもしていたので、実現してとてもうれしいです」と喜びを語っており、「今回も期待を裏切らないお話になっています。意外性もたっぷり、第1話からしつかり裏切ってくれます。今回は“外科”と付くものはずばりやってしまう、大門未知

子のスーパー外科医ぶりもパワーアップしています」と説明。「ご期待にはお応えします!」と自信たっぷりで、「ドクターX」は、天才的な腕を持ちながら組織に属さず、フリーランスとして病院を渡り歩く、米倉さん演じるクールで型破りな外科医・大門未知子を通して医療現場を描いたドラマ。米倉さん演じる未知子が発する「私、失敗しないので」「いたしません」といった強気な発言や痛快な展開が受け、全8話の平均視聴率は19.1%、最終回では昨年の民放ドラマでは最高の24.4%、瞬間最高29.8%を記録する大ヒット作に。橋田壽賀子賞や向田邦子賞など各賞も総なめにした。続編となる今作には、脚本家・中園ミホさんら前作のスタッフが再集結。前作の帝都医科大学付属病院・第3分院から舞台を変え、未知子が本院に乗り込むことに。共演陣も大きく変わるといい、前回からさらにスケールアップした強大な敵陣に対し、未知

子がどんな活躍を見せるのか注目だ。米倉さんは「大門未知子とはとても違和感なく演じられるキャラクターなんです。難しい医療用語もたくさん出てくるのですが、演じるのが楽しみです。共演者の方々も変わるので、また新しい気持ちで臨めるのではないかと思います。『ご期待にはお応えします!』と自信たっぷりで、「ドクターX」は、天才的な腕を持ちながら組織に属さず、フリーランスとして病院を渡り歩く、米倉さん演じるクールで型破りな外科医・大門未知子を通して医療現場を描いたドラマ。米倉さん演じる未知子が発する「私、失敗しないので」「いたしません」といった強気な発言や痛快な展開が受け、全8話の平均視聴率は19.1%、最終回では昨年の民放ドラマでは最高の24.4%、瞬間最高29.8%を記録する大ヒット作に。橋田壽賀子賞や向田邦子賞など各賞も総なめにした。続編となる今作には、脚本家・中園ミホさんら前作のスタッフが再集結。前作の帝都医科大学付属病院・第3分院から舞台を変え、未知子が本院に乗り込むことに。共演陣も大きく変わるといい、前回からさらにスケールアップした強大な敵陣に対し、未知



## キャストが“雄叫び”を

橋本愛(17)と有村架純(20)が駆け寄り、受付前は大盛り上がりだった。「いちばん盛り上がりついていたのは、脚本の宮藤官九郎さんや小泉今日子さん、尾美としのりさんたちがいたテーブル。みんなお酒が入って陽気で、終始笑っぱなしで感じていた。7月13日に20歳になったばかりの能年さんも、『お祝いだ!』とばかりにみんなからビールやお酒をつがれて、嫌な顔もせず、顔を赤くしてましたね」午後8時半過ぎにお開きとなった1次会。ここで「さあ、2次会に繰り出すぞー!」と雄叫びを上げたのが、古田新太(47)だった。「古田さんの掛け声に『おおー!』と歓声があがって、ほとんどの人が2次会に流れていきました」2次会は、渋谷区内のクラブを借り切つて行われた。「2次会はまた違う出し物が用意されていて、楽しかったですよ。若手ディレクターが出演者たちの80年代の映像を編集して流したり、鉄拳さんは得意のパラパラ漫画の『あまちゃん編』をこの日のために作って披露してくれました。能年さんと渡辺えりさんが、あまちゃんバンドをバックに生歌を披露した時は盛り

上がりしました」誰もが別れ難かったか、お開きになったのは、午前0時近くだった。「最後、富士蒼汰さんとキョンキョン、能年さんの3人が一本締めをしました。能年さんが、“やっぱ『あまちゃん2』をやりたいです!”と宣言すると、出演者もスタッフも大喝采。彼女が本当に『あまちゃん』を愛して、努力してきたとみんなわかってるからでしょうね」ぜひ実現させてほしい。



## 放送禁止用語で審議?

宇多田ヒカルが、自身がパーソナリティを務めるラジオ番組「KUMAPOWER HOUR with Utada Hikaru」(Inter FM)が、放送禁止用語に絡む問題で審議されていることを明かした。同番組は、現在“人間活動中”としてアーティスト活動を休止している宇多田が13年ぶりにレギュラーでパーソナリティを務め、今年4月に放送開始したラジオ番組。収録はスタジオではなく宇多田の自宅での“宅録”で行っており、選曲・録音・編集まで1人でこなす“手作り”感覚で、アットホームな雰囲気の魅力の番組だ。Twitterで、「実は放送禁止用語的な問題でそのまま放送していいのか審議がなされたそうです!」と明かしている。審議の結果について宇多田は「結果は：乞うご期待! だくまぼんじゅーる(エー)ノミ☆!」と濁している。今夜の放送の中で明かされるのかもしれない。



## 「シュガーボウ」に??

女子テニスの元世界ランキング1位、マリア・シャラポワ(ロシア)が、26日開幕の全米オープン期間中に限り、名字を自らが所有する会社と同じ「シュガーボウ」に変更するよう米フロリダ州の裁判所に申請したことが分かった。「シュガーボウ」は各種キャンデーを販売しており、本人が大会中に着るウェアには唇をイメージした同社のロゴもつけるなど宣伝のための変更とみられる。同紙は「シヤラポワとマネジメント会社IMGの異常な策略」と指摘した。

## ガガがマイケルの服で

ニュー・アルバム『アートポップ』の発売を控えているレディー・ガガは、本作の制作中に故マイケル・ジャクソンの洋服を着用していたという。オークションでマイケルの遺品を数点落札していたガガは、本作の仕上げに取り掛かっている最中、マイケルのセーターを着ることによってマイケルと交信しようとして、「最近、マイケル・ジャクソンの洋服をいろいろと買ったのよ。彼が実際にツアーで着ていた衣装よ。彼のために取っておいてあげようと思って買ったの。私が着るつもりはないわ。だってあれはマイケルの衣装だもの。でもちよつと例外もあって、私が着ちゃったセーターもあるわ。アルバムの編曲とか仕上げをしていた時に着ていて、その衣装から何かを感じ取れるとおもったの」

## 歳時記

満月 孟蘭盆(旧暦) 中元(旧暦) 献血記念日1964年(昭和39年) 噴水の日1877年(明治10年) 上野公園

## 「オトナファミ」



エンターテインメントの総合情報誌「オトナファミ」は、20日発売の13年10月号（590円）で、人気グループ「S.M.A.P」の中居正広さん主演ドラマ「ATARU」（TBS系）の劇場版公開を記念した特集を掲載している。9月14日公開の映画「劇場版 ATARU」の詳細や登場キャラクターについて、またテレビシリーズの全エピソードも振り返っている。特集は「劇場版 ATARU 真実NA VIGATION」と題して、ドラマを見ていなかった初心者でも魅力が分かるように、登場キャラクターの関係性、よく出てくる言葉などの基礎データも紹介。テレビシリーズの紹介ページでは、ファンも再確認して楽しめる「小ネタ」がまとめられている。劇場版については、見どころ紹介のほか、主演の中居さんと蛭名舞子役の栗山明さんと、沢俊一役の北村一輝さんの座談会、ドラマに出演しており、今回の劇場版で女優復帰した石川唯役の光

宗薫さんのインタビューも掲載している。巻頭では、邦画、洋画、アニメなどさまざまなジャンル公開の公開間近の映画の、予告編やCMでは分からない魅力を「隠しネタ」として特集。実写版「ガッチャマン」に出演した松坂桃李さんと綾野剛さんの対談、「貞子3D2」のヒロイン・瀧本美織さん、「ウルヴァリン・SAMURAI」の主演のヒュー・ジャックマンさんのインタビューなども掲載。そのほか、人気マンガ30作の続編特集、一度は行つてみたい「エンタメミュージアム」49施設のガイドも掲載している。「オトナファミ」は毎月20日発売。次号は、秋の新ドラマを先取りで紹介する「秋の新ドラマ完全ナビ 主人公キャラに聞いちやいましたSP」特集する。

## 「めんたいびりり」快走



テレビ西日本（TNC、福岡市）の開局55周年記念連続ドラマ「めんたいびりり」が快走している。3日の放送開始以来、これまでの11回の最高視聴率は平日

午前にもかかわらず8・8%と、地方局制作のドラマとして異例の高さを記録した。辛子明太子を生んだ夫婦の涙あり笑いありのストーリーと、主演の博多華丸さんの味のある演技が受けているようで、モデルとなった明太子メーカー「ふくや」はドラマ波及効果を期待する。「めんたいびりり」は、ふくや創業者、故川原俊夫さん夫婦の物語を描いた。夫婦の次男で、ふくや取締役相談役の健氏の本を原作に、戦後間もない博多で、苦労を重ねて明太子を作り、名産品に育て上げた夫婦の姿を映像化した。福岡を拠点にカンヌ国際広告祭で金賞を受賞した映像作家、江口カン氏が監督を務める。制作にあたっては地元でこたわった。TNC制作部長でプロデューサーを務める瀬戸島正治氏はこう語る。「郷土愛の強い地元の人が納得できる『福岡産』ドラマにしたかった。自然な博多弁がでるように、なるべく地元出身者をキャストイングした。それから地方局が作るドラマは安っぽく思われがちなので、そうならないクオリティの高さを目指しました。連続ドラマ制作は東京キー局や、大阪、名古屋の放送局がほと

んどで、地方局が作ることは少ない。出演者や制作会社が三大都市圏に集まっているためだ。TNCは、このハンディを覆そうと力を注いだ。夫婦を演じるのは福岡市出身の人気漫才師、博多華丸さんと、福岡県志免町出身の実力派女優、富田靖子さん。小松正夫さんや光石研さんらやはり地元出身の俳優が脇を固める。本格的なドラマ出演は初めての華丸さんだが、約20日間、ベテラン俳優陣と撮影をこなすうちに、目に見えて演技が進化していったという。また、地元住民がこよなく愛す博多祇園山笠のシーンは、実際の祭りで山笠を担ぐ中洲流に参加してもらい、終戦後の焼け野原を山笠が行く印象的な場面となった。舞台となる当時の中洲市場のふくやを再現したセットも、細部までこたわった。TNCには評判を聞いた県外在住者から「こちらでも見たい」といったメールが寄せられているという。瀬戸島氏は「家族や食、ベ物、平和の大切さを再認識できるストーリー。『男はつらいよ』のように長い間愛され続ける人間ドラマとして続編も作り

たいと思うし、映画版にも挑戦したいですね」と語つた。一方、ふくやの広報担当、宗寿彦さんは「フィクションとはいえ、創業者の明太子作りへの思いはしっかり描いてもらっている。大勢の人に見てもらえるのはうれしいことです。遠方のお客さまから『見たい』という声も届いています。全国放送されて、明太子がさらに普及するとうれしいですね」と話した。めんたいびりりの放送は毎週月曜日の午前9時50分〜10時5分。29日に最終回を迎える。

## 椎名桔平“新人”刑事に



椎名桔平さんが、TBSの月曜ミステリーシアター枠で10月から放送される連続ドラマ「刑事のまなざし」の主演を務める。TBSの連ドラ初主演となる椎名さんは、40歳を超えた新人刑事・夏目信人役に「今までの刑事像が覆されるほどの衝撃を受けた」とコメント。「夏目信人という役に深く

寄り添うところから始めた」と思いいます」と意気込んでいる。ドラマは、江戸川乱歩賞受賞作家、薬丸岳さんの同名連作短編小説が原作。椎名さんが演じる夏目信人は、少年鑑別所の法務技官だったが、10年前に幼い娘がある事件の被害者となり、植物状態になったことをきっかけに警察官となり、「遅れてきた新人刑事」として、東池袋署刑事課に勤務。人を「信じる仕事」から「疑う仕事」へと転身した夏目は、事件の関係者からじっくり話を聞き、真実を掘り起こし、事件の真相へと迫る。透明感ある「まなざし」で事件と向き合う夏目刑事の活躍を描く異色のヒューマンミステリーで1話完結。原作では夏目以外の刑事はほとんど活躍しないが、ドラマではオリジナルキャラクターを含めた東池袋署の刑事たちとのチームワークも描かれる。共演は、夏目とチームを組む強行犯係のベテラン刑事・福森誠一に松重豊さん、係長・菊池大雅を要潤さんが演じるほか、「人を疑う」ことを信条とする警視庁捜査1課のホープ、長峰亘刑事を北村有起哉さんが演じる。10月から毎週月曜午後8時に放送予定。

## 岩城滉一宇宙訓練開始



来年4月から7月の間に宇宙旅行に出发する、俳優の岩城滉一（62）が、都内で、CS放送・ヒストリーチャンネルのドキュメンタリー番組「アメリカお宝鑑定団 ポーン・スターズ」の初来日記念イベントに出席。9月にオランダで行う予定だった訓練が、今月22日に早まったことを明かした。現地では約1週間、ジェット機に乗り訓練を受ける。来年1月にもフランスでも明かし、「そのときになつて心が動くタイプ。スカイダイビングをやっているので、訓練することはないよ」と余裕の笑みを浮かべていた。岩城の宇宙飛行は、オランダのSXC社が開始するプロジェクトに参加するもので、2人乗りの宇宙船で飛び立ち、高度60キロの宇宙空間に約4分間滞在するという。費用は9万5000ドル。早ければ来年4月に米カリフォルニア州モハベの宇宙飛行場から宇宙旅行に出发する。



# 電脳新報

発行 百草ハイパー  
平成25年08月22号

## 杏・朝ドラの撮影語る



杏さんが20日、大阪市内で行われた主演する2013年後期のNHK連続テレビ小説「朝ドラ」の「ごちそうさん」の会見に登場した。撮影開始から約3カ月がたち、舞台を東京から嫁ぎ先の大阪に移しての撮影に杏さんは「(嫁ぎ先でのことに)戸惑いながらも元気にやっていっている(ヒロインの「め以子」)を日々楽しんでおります」と話し、「これから、冬の季節やいろいろな行事もやってきて、さまざまな食べ物を食べながら心も体も成長していくところをぜひ皆様にご覧いただきたいと思いますし、私自身楽しみたいと思っています」とコメントした。ドラマは、食をテーマに大正時代からスタートする物語。食いしん坊の東京娘・卯野

め以子(杏さん)が、へんくつな大阪男・西門悠太郎(東出昌大さん)に恋をして「食いだおれの街 大阪に嫁ぎ、激動の大正、昭和をたくましく生き、夫への愛を貫く半生を描く。ドラマ「JIN?仁?」(TBS系)などを手がけた脚本家の森下佳子さんが脚本を担当する。会見には、東出さんと悠太郎の母・西門静役の宮崎美子さん、肉屋の店員でめ以子の幼なじみの泉源太役の和田正人さん、源太の「師匠」で長屋に住む「謎の男」・西井捨蔵役の近藤正臣さんらも出席。「こんなに長期でかつ1日のシーン数が多いというドラマは初めて」という東出さんは、「力を尽くして、倒れるギリギリまでできればな、と思ってやっています。今後とも頑張ります」と意気込みを語った。ドラマ「ごちそうさん」は9月30日スタート、14年3月29日まで全150回を予定している。

## 次期ブレイク候補!

「大好きで毎日、見ていた



ので出演が決まったときは『やった〜!』と喜びましたとNHK「あまちゃん」で、夏ばっぱ(宮本信子)の若かりしころを演じた徳永えり(25)。昨年の『梅ちゃん先生』に出演していただけに「朝ドラにまた戻ってこれると思うなかつた」そうで、うれしい驚きがあったとか。夏ばっぱ役については……。「ディレクターさんがシナリオを読んで、私の顔が浮かんできただけで、私にやらせてくださいって。撮影前に『どう演じればいいですか?』と夏さんの癖とか何か似せるべきか伺ったら、ディレクターさんが『そのままやってください』と。不安はありませんが、かわいらしいキュートな夏さんになるように演じました」

大阪出身で、いまは会社員の兄と一緒に東京で暮らしている。趣味は料理でほぼ毎日、兄のご飯を作っているそうだ。「7月に帰省したときも、両親に料理を作ったあげました。実家に帰ると、必ず両親とカラオケに行くんですが、私が歌うのは山口百恵さん、松田聖

子さんなどの昭和の名曲ですね。いまや恒例行事になりました」今後の目標を聞くと「お母さん役が似合う役者になりたい。憧れは大竹しのぶさんや薬師丸ひろ子さん。求められる間は女優を続けていきたいです」と目を輝かせた。

## 「誰コレ?」柳楽優弥



は枝裕和監督作品『誰も知らない』で映画デビューという、申し分のない芸能生活のスタートを切り、役者としても大成。2010年には女優の豊田エリーと結婚生活を開始。現在ではすでに一児の父となっている柳楽優弥。その柳楽のルックスの変遷を記録した数枚の画像がネット上で話題を呼んでいる。画像は3枚存在し、最初の画像は眉も太く、髪の毛もボサボサ。髭剃り跡が目立ち、頬もぷっくりと膨らんだ勇ましい姿の柳楽。往年の名俳優、石原裕次郎を彷彿とさせるルックスになっているもの。2枚目の画像は、短髪、無精髭のワイルドな見た目になった柳楽。こちらの画像では

やや頬もシュツとしており、肉体もシェイプアップされている様子が分かる。そして3枚目の画像は、一番最近に撮影されたもの。この画像の柳楽は完全にデビュー当時のスリムな体型を取り戻しており、髪は長くなり、特徴的な眼光も最も鋭くなっている。そして、極めつけは、オフイシャルHPの写真だ。この一連の画像で見る柳楽の変化の様子がありにも衝撃的だとして、多くの芸能ニュースサイトで話題となっているのだ。あまりの変貌ぶりに、一部では整形説まで囁かれ始めている。ネット上では「今めっちゃカッコいいよね」「お、国籍変わった?」「水嶋ヒロにソックリ!」「ここまで顔変わる奴も珍しい。根っからの役者なのね」「関ジャニ∞錦戸くんも番組中に『つい二重に切り替わったりしてるから、こういう目の人なんだと思うよ。整形は絶対ないと思うわ』元々の顔立ちが素晴らしいということもあり、一時期の激太りからの復活について賞賛する声もある。また、本来役者として並々ならぬ努力を継続しているという柳楽だけに、役柄に応じてルックスを意図的に変えているのではない

かというコメントも目立つた。そんな柳楽の見た目の変化には一体どういう意図があるのか。「柳楽くんは、元々非常に役柄を重んじるタイプです。尊敬している俳優としてロバート・デ・ニーロを挙げている彼ですが、ロバート・デ・ニーロといえば演じるキャラクターによって太ったり、髪の毛を抜いたりといった努力を惜しまない本物の役者として知られています。そういう役者魂のようなものに強く感銘を受けている可能性は高いことでしょう」そういうえば以前、某芸能ゴシップ雑誌が押尾学に憧れた柳楽が、押尾を真似て全身のいたる所にタトゥーを入れたという怪情報を掲載したこともある。この記事が事実であれば、リスペクトする対象が年齢を重ねるごとに、より素晴らしい人物へと移り変わって行ったということになるだろう。2012年には、鬼才・蜷川幸雄が演出した舞台「海辺のカフカ」で主演を務め上げている。今や柳楽は、若手俳優の中でも指折りの表現者だ。そして彼にとっては、整形に頼らずとも要求に応じて容姿を変えることなど造作もないことなのかも知れない。

## MEGUMI場違い水着

「胸元がV字にパツクリと開いたワンピースの水着を着て、歩きたびに巨乳がちらほら。開放的な奥サンなんだと思ったら、MEGUMI(31)だった。午前中の区民プール。そこにいたオトサン連中は全員、目のやり場に困ってましたよ(笑)」場所は大磯でも江の島でもない。利用料金も幼児は無料、付き添い者は50円で入れるプールで、4歳の息子を持つMEGUMIも愛用者のひとり。監視員とは顔なじみで、ママ友らしき人たちとも挨拶を交わすなど、常連風だったというから、意外に庶民派だ。「この日は、旦那さんも一緒でした。Dragon Ashとかいうロックバンドのボーカルで古谷一行の息子ですよ?いやあ、こちらは全身にタトゥー入り。プールや温泉は入れないはずですが、芸能人はOKなんですよ。別の意味で目のやり場に困りました……」

## 歳時記

チンチン電車の日1903(明治36)年、新橋・品川 最初路面電車は1895(明治28)伏見線七条停車場ー下油掛

## 賛否両論「風立ちぬ」



「感動した」「よく分らない」?。宮崎駿監督(72)最新作「風立ちぬ」への評価が割れている。旧日本軍の戦闘機「ゼロ戦」を設計した故堀越二郎氏の青春をフィクションを交えて描き、公開以来の観客動員数は450万人、4週間連続の1位と期待通りの大ヒット。にもかかわらず、である。この映画、どう見ればいいのか。物語は少年時代から「美しい飛行機」に憧れる二郎が三菱内燃機(三菱重工の前身)に入社し、戦闘機的设计に打ち込む姿と、結核を病むヒロイン・菜穂子との出会いと別れを描く。折々に、イタリアの著名な飛行機設計士・カプリオーニと語り合う二郎の「夢」が挟み込まれる。126分の上映時間が過ぎ、エンドマークが出る。沈黙。周囲の観客はささやきすら交わさず、おもむろに帰り支度を始める。感想を言葉にしようにも、言葉にならないのだ。「宮崎監督は何を訴えたかったのだ

ろう」。素朴な疑問がいつまでも消えない。作家の東浩紀さん(42)はツイッターで「戦争産業に従事したり恋人が結核で苦しんだりするの主人公の葛藤がなく、共感したい」とつぶやき、コラムニストの中森明夫さん(53)も「主人公の手前勝手なナルシズム」とバツサリ。政治学者の藤原一さん(57)は本紙映画評で「戦争の現実を切り離して飛行機の美しさだけに感嘆する姿」に違和感を示した。激しい戦闘場面がないことから、韓国でも「戦争を美化している」と批判の声が上がった。鈴木敏夫プロデューサー(65)がパンフレットに「戦闘機が大好きで、戦争が大嫌い。宮崎駿は矛盾の人である」と書いた通り、宮崎監督は「兵器オタク」「飛行機オタク」でもある。メディアジャーナリストの渡辺真由子さん(38)は「宮崎監督のエゴの押しつけ」という印象を持ち、違和感と後味の悪さが残りました」と辛辣。「戦争を肯定する映画ではありませんが」と前置きしつつも「銃や兵器は権力の象徴、破壊や暴力をもたらすものです。二郎はそんな戦闘機の開発に夢を見る。それを

描くことに反対ではありませんが、二郎の苦悩を描ききれないよう疑問を感じます」と手厳しい。堀辰雄の小説「風立ちぬ」をベースにした二郎・菜穂子の恋愛の描かれ方にも疑問を呈する。「戦闘機開発に夢中になる二郎を菜穂子が命を削って支えたような描かれ方になっている。女性に犠牲を強いることが美德なのか。宮崎アニメとしては珍しく男が主人公の映画なので期待していたのですが……」確かに、観客が困惑する原因の一つには「戦争をテーマにした映画」という先入観があるようだ。7月号の中で、宮崎監督は作家、半藤一利さんの著書「昭和史」に触れ「読めば読むほど日本はひどいことやってる」と日本の戦争を批判し、憲法9条の改正反対を訴えている。だが映画では、そうしたメッセージは明確に描かれない。「そもそも思想とかメッセージ性を求める映画ではないんですよ」と断じるのは映画評論家の大高宏雄さん(58)だ。「『熱風』に書かれたことは宮崎さんの持論だが、映画を見る限り、それをこの作品の中で訴えようとしたとは思えない。改

憲論議をも映画に巻き込むジブリの宣伝戦略の一環なのかもしれません」と。「戦争を描いたり反戦を訴えたりする映画ではないです」と話すのは「宮崎駿のく世界」などの著書で知られる文化評論家、切通理作さん(49)だ。二郎は一技術者として軍と軍需産業の要求通りの戦闘機を造る。全体の意思決定には関われない。その二郎に切通さんは今の若者の姿を重ね合わせるのだ。「就職難で、例えば大企業に入ることは難しいし、大きな仕事を任せられることもない。限定された断片的な役割しか与えられない人が大半。国策の歯車となったあの時代の人たちと同じです。それでも人は恋愛もするし、生きていかなければならぬ。私は、そう訴えかけられましたが」そしてこう続ける。「他のアニメや映画では戦闘場面がてんこ盛りなのに、製作者がインタビュで『でも戦争は反対』と語ることが多い。でもしよせん、それはむない自己満足、偽善に過ぎないという思いが宮崎監督にはあると思う。だから戦争の残酷さや主人公の戦争への考え方にも踏み込まなかつた。もし戦争を描くのなら、

別の作品で描くはずですよ」「君はピラミッドのある世界とない世界、どちらが好きかね?」。物語の中盤、二郎の「夢」で、カプリオーニが問う場面がある。二郎はそれには直接答えず、僕は美しい飛行機が造りた」とつぶやく。評論家の岡田斗司夫さん(55)は、この問答を映画のキーポイントに挙げる。「二郎は美しいものにしか興味がない。発注した飛行機の部品が二郎に届く場面がありますが、実は部品を包んでいるのが日中戦争拡大を伝える新聞なんです。でも二郎は目もくれずガツと包みを開いて部品に入る。こうした犠牲の上に部品が作られていることには思いをはせない。戦争の現実に関心がないんです。なぜならピラミッドのある世界を選んだから」ピラミッドとは何か。「美しさの象徴です。ただし、それは権力者が貧しい民衆から収奪して生み出したもの。逆にピラミッドのない世界は貧富の差もなく、犠牲もなく皆が仲良く暮らす世界ですが、そこからは美しいものは生まれません。そのどちらを選ぶか、というのがあの問いの意味です」岡田さんによると、こうした「思想」がにじむ

シーン是他にもあるという。「例えば序盤で二郎が近所の少年たちとけんかする場面。少年たちが醜く描かれ、セリフも何を言っているか分からない。彼らに興味がないからです」とすると……。「つまり宮崎監督も二郎同様、ピラミッドのない世界はイヤだ、と言っているんですよ。何だかドライ、世間が抱く宮崎監督のイメージとかけ離れた思想」ではないか。「そうでしょうか」と岡田さん。「我々も程度の差こそあれ二郎や宮崎監督と同じです。例えば恋愛にはまって生活を顧みない。野球に打ち込んで成績が下がる。何かに夢中になると何かを犠牲にして生きているじゃないですか。実にリアルな映画です」もう一度、映画を見た。いろんな指摘が当てはまるようでもあり、当てはまらないようでもある。実は宮崎監督、最初から観客の賛否両論を巻き起こすつもりで映画を作ったのではないかとすら思える。あなたはどう見る?

シーンには他にもあるという。「例えば序盤で二郎が近所の少年たちとけんかする場面。少年たちが醜く描かれ、セリフも何を言っているか分からない。彼らに興味がないからです」とすると……。「つまり宮崎監督も二郎同様、ピラミッドのない世界はイヤだ、と言っているんですよ。何だかドライ、世間が抱く宮崎監督のイメージとかけ離れた思想」ではないか。「そうでしょうか」と岡田さん。「我々も程度の差こそあれ二郎や宮崎監督と同じです。例えば恋愛にはまって生活を顧みない。野球に打ち込んで成績が下がる。何かに夢中になると何かを犠牲にして生きているじゃないですか。実にリアルな映画です」もう一度、映画を見た。いろんな指摘が当てはまるようでもあり、当てはまらないようでもある。実は宮崎監督、最初から観客の賛否両論を巻き起こすつもりで映画を作ったのではないかとすら思える。あなたはどう見る?

シーンには他にもあるという。「例えば序盤で二郎が近所の少年たちとけんかする場面。少年たちが醜く描かれ、セリフも何を言っているか分からない。彼らに興味がないからです」とすると……。「つまり宮崎監督も二郎同様、ピラミッドのない世界はイヤだ、と言っているんですよ。何だかドライ、世間が抱く宮崎監督のイメージとかけ離れた思想」ではないか。「そうでしょうか」と岡田さん。「我々も程度の差こそあれ二郎や宮崎監督と同じです。例えば恋愛にはまって生活を顧みない。野球に打ち込んで成績が下がる。何かに夢中になると何かを犠牲にして生きているじゃないですか。実にリアルな映画です」もう一度、映画を見た。いろんな指摘が当てはまるようでもあり、当てはまらないようでもある。実は宮崎監督、最初から観客の賛否両論を巻き起こすつもりで映画を作ったのではないかとすら思える。あなたはどう見る?



## ガガの貝殻ビキニ!

新曲「アプローズ」のPVで、武田久美子ばりの“貝殻ビキニ”や“手ブラ下着”など、ガガ独特の過激衣装のほか、すっぴんも披露。イリュージョン的な演出もあり、ガガワールド全開のPVとなっている。



# 電脳新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月23号

## 藤圭子さん自殺か



22日午前7時ごろ、新宿区西新宿のマンション前の路上で、歌手の藤圭子（本名・阿部純子）さん（62）がとおむけの状態であぐらをかいて倒れていた。警視庁新宿署によると、藤さんは病院に搬送されたが、頭などを強く打っており間もなく死亡した。マンション13階の一室に藤さんの知人の30代男性が住んでおり、ベランダにスリッパの片側が落ちていたことなどから、同署は藤さんが男性宅を訪れていて飛び降り自殺したとみて、詳しい経緯を調べている。遺書などは見つかっていないという。

同署によると、通行人がマンションから女性が転落したのに気付く、110番通報。藤さんの元夫が藤さんと確認した。同署員が知人男性宅を訪れたとき、男性は1人で寝ており、藤さん



「言葉になりません」

がいなくなったことに気付かなかったという。藤さんは歌手の宇多田ヒカルさん（30）の母親で、昭和44年に歌手デビュー。45年に「圭子の夢は夜ひらく」がヒットし、NHKの紅白歌合戦にも出演した。54年に渡米後はほとんど表舞台に姿を見せなかった。

「宇多田ヒカル、今のところコメント予定なし」藤さんが亡くなったこの日、娘の宇多田ヒカルは公の場に姿を現さなかった。国内にいるというが、所属レコード会社によると「ヒカルは今のところコメントを出す予定はありません」と説明。正午すぎに宇多田の父親である照實氏から連絡が入ったという。宇多田は2010年8月から「人間活動」を理由に歌手活動を休止しているが、今年4月からFMラジオ局「Inter FM」で月1回（第3火曜後10・0）の「KUMAPOWER HOUR with Utada Hikaru」を担当している。

藤圭子さんは人気絶頂のさなかの1971年に歌手の前川清さんと結婚し、翌年に離婚している。前川さんは藤さんの訃報（ふほう）を受け、所属レコード会社を通じて、「突然のことで、言葉になりません」とのコメントを出した。

「八代亜紀さん」「同志の計報、残念」「ステージでの共演歴もある歌手の八代亜紀さんが所属レコード事務所を通じて、コメントを出した。「歌謡界の全盛期を共に歩んで来た言わば『同志』でもあった藤圭子さんの突然の訃報に驚いていると同時に、大変残念な思いです。数々の素晴らしいヒット曲をまだまだ沢山の方々に届け続けて欲しかったです。心よりご冥福をお祈り申し上げます」

「『まちがいがなく怨歌』五木寛之さん」かつて藤さんの歌を「怨歌」と表現した作家の五木寛之さんは、亡くなった藤圭子さんについて「コメントを寄せた。『浅川マキ、藤圭子。時代のうつり変わりを思わずにはいられない。1970年のデビューアルバムを聞いたときの衝撃は忘れがたい。これは『演歌』でも、『艶歌』でもなく、まちがいに『怨歌』だと感じた。ブルースも、フアドも『怨歌』である。当時の人びとの心に宿ったルサンチマン（負の心情）から発した歌だ。このような歌をうたう人は、金子みすゞと同じように、生きづらいのではない。時代の流れは残酷だ」としみじみ思う。日本の歌謡史に流星のように光って消えた歌い手だった。その記憶は長く残るだろう」

## 『9年前から音信不通』

藤は今年3月、恩師ともいえる作詞家の石坂まさる氏に「葬儀に顔を見せなかったことから、行方不明説がささやかれていた。『6・7年ほど前から音信不通になりました。数百億円ともいわれる宇多田の稼ぎの一部を財産分与で譲り受けたこともあり、カネには困っていないようです。数千万ドルの貯金があるとか。一説には、米国に渡り、現地でビジネスをやっているのでは、という話もありましたね」藤といえば、「圭子の夢は夜ひらく」などで知られる往年の名歌手だが、近年は宇多田ヒカルの母親として注目を集めていた。そして、何よりも奇行の多さでメディアを賑わせた。2006年に米ニューヨークのJFK国際空港で、所持していた42万ドル（当時のレートで約4,900万円）を没収されたことが大きく報じられました。現金から微量の規制薬物が検出されたことから、麻薬取引のために使われた現金と見なされました。藤は、ニューヨークの金庫に保管していた現金にギャンブルで勝った金を加えたものだ、違法性を否定。これが認められ、09年に現金が返還されました。しかし、そんな大金を所持してアメリカの空港をウロウロしていたのも異様だと、当時は大きな話題となったものです。世界中を旅して5億円は使ったなどと報じられていたので、てっきり海外にいるのだと思っていました。まさかこんなことになるとは……」藤のこれまでの足取りや自殺の動機など、詳細については現在のところ不明。残された遺族でもある、宇多田ヒカルの動向が注目。

## アンナ花火に号泣

土屋アンナ（29）が、9月1日放送のテレ朝特番「土屋アンナ&富永愛vsよゐこ 過酷!!真夏の無人島で2泊3日?0円生活 5時間SP!」(後6・30)で無人島生活初となる1000発の打ち上げ花火企画に挑んだ。親友のモデル、富永愛（31）とタッグを組み、お笑いコンビ、よゐことサバイバル生活で対決。打ち上げ花火を企画し、敵をアツと言わせた。主演舞台「誓い」奇跡のシンガーの中止をめぐり製作サイドから3026万円の損害賠償で訴えられた土屋は、夜空に輝く花火に感極まり「1時間号泣。前向きな笑顔で「私、生まれてきてよかった」と支えてくれるすべての人々に感謝した。また、土屋は21日夕、レギュラー番組に生出演するため都内のスタジオに到着した際、報道陣から損害賠償請求訴訟の第1回口頭弁論が10月7日に決まったことを聞かれ、「全部弁護士に任せてあるから大丈夫」と笑顔。

## 秋元才加…卒業

秋元才加さんの卒業セレモニーが22日、「AKB48 2013真夏のドームツアー」〜まだまだ、やらなきゃいけないことがある〜の東京ドーム公演初日に行われ、卒業ソング「強さと弱さの間で」を披露。秋元さんと同じ2期メンバーの大島優子さんと宮澤佐江さんだけでなく、大堀恵さんや河西智美さんら卒業メンバーも駆けつけ、秋元さんは「私はAKB48を本当に愛してるし、本当にAKB48でいた日々は、すごく幸せな日々でした」と涙であいさつ。1988年7月26日生まれ、千葉県出身の25歳。06年に2期生としてAKB48に加入し、チームKのキャプテンを務めるなど、中心的なメンバーの一人。宮澤佐江さんらとの派生ユニット「DivA（ディーバ）」としても活躍、ドラマや映画など個人での活動も多く、卒業後は女優の道を進む考えを示している。

## 歳時記

処暑（二十四節気）綿の花しべ開く（七十二候）  
白虎隊の日1868明治元年  
奴隷貿易廃止記念国際デー

## 憧れの安住アナと初対面



天台宗の尼僧で小説家の瀬戸内寂聴氏（91）が30日放送のTBS系『ぴったんこカン・カン』（毎週金曜 後7・56）に初出演する。瀬戸内氏が、どうしても会いたい人の一人が同番組の司会を務める安住紳一郎アナウンサーで、「実際にお会いした印象はとても感じのいい方でした。イイ男だし、すごく素敵なのに、どうして結婚しないのかしら？彼は絶対に何かを隠しているわね」と心の奥底をのぞきこむような笑顔を向けた。毎回ゲストを招き、日本全国の絶品グルメ&穴場スポットを巡り、そこで起きたハプニングをクイズとして出題。番組史上最高齢となる瀬戸内氏と安住アナは、行く先々で現れるゲストの悩み相談を受け、煩惱を解いて幸せになる旅を繰り広げる。瀬戸内氏を思いやるやさしい安住アナの姿、それを受ける乙女のように可愛らしい瀬戸内氏の姿も幾度となく見られるが、旅が進むにつれ安住アナが毒舌を吐くひと面も

までございます。一番かわいそうなのはりえちゃん」と美輪らしい表現で宮沢を激励した。

## 宮沢りえが美輪明宏役



宮沢りえ（40）が22日、都内で行われた、主演舞台「野田地図 第18回公演 MIWA」の製作発表会見に出席した。劇作家の野田秀樹氏（57）が演出を手がける舞台は歌手で俳優の美輪明宏（78）の半生を描く。美輪を題材にした主人公・MIWAを演じる宮沢はオフアールを受けたときは「あ的美輪さんですか？」と驚いたという。美輪といえば黄色い髪に奇抜な衣装が特徴的だが、宮沢は「どんなヘアで衣装になるかわからない。美輪さんという“怪物”を演じるにあたってプランはゼロ。けいこでグイグイ見つけていきたい。楽しみです」と意気込んだ。会見場には美輪からメッセージも届いた。波瀾（はらん）万丈の人生を送った自身を題材にした作品とあって、キヤストに対して「愁傷さ

## 石橋貴明、妻と娘の板挟み

＜積み重なったストレスが原因で、症状は重度との診断でした＞――8月18日、とんねるず・石橋貴明の娘・穂のか（24才）は自身のブログで、舞台『タクシードリーマーズ』あったかハーに夢のせて』を降板した経緯をこう綴った。この舞台は、亡くなった桑名正博さん（享年59）とアン・ルイス（57才）の長男・美勇士（32才）や布川敏和（48才）とつちやかお（48才）の長男・布川隼汰（20才）など二世タレントが大集合することでも話題となっていた。同じような環境で育った共演者ゆえ、結束も強かったように思えるが、その中で穂のかは孤独感を募らせていたという。「稽古の合間には親の話なんかで盛り上がったたりするんですが、穂のかさんは父親のことを話すのが大嫌いなんです。それどころか、“二世タレント”であることさえ、彼女にとっては複雑な思いがあるんですから……」1988年、穂のかの母である元モデルのA子さんと結婚

した石橋。翌年に穂のかが生まれたが、1998年10月、石橋の度重なる女性問題が引き金となり、離婚。当時、穂のかはまだ小学3年生だった。「彼女は父おさんのことも大好きでしたが、幼いなりに、離婚の事情をわかっていました。お母さんをこれ以上悲しませてはいけなく離婚を受け入れたそうですよ」しかし、その離婚からわずか2週間後、石橋は鈴木保奈美（47才）とのでさちやった再婚を発表した。A子さんと穂のかは再婚どころか交際さえ知らなかったという。高校を卒業すると、父親の名前を隠し、「穂のか」と名乗り、映画のオーディションを受けた。2008年にデビューしてからドラマや舞台にも次々と出演し、順風満帆な芸能生活を送っているかに見えた。だが一方で、穂のかは次第に追い詰められていったという。「貴明さんは穂のかちゃんが自分をどう思っているか知っているから、自分からはあえて連絡をとったり、サポートをしたりはしないのです。が、穂のかちゃんの方が逆に“自分は太したことないのに、父の七光りで仕事が入ってくるだけ”って自分を追い込んでしまっていた

んです」そんな娘の異変を、もしかしたら石橋はうすうす気づいていたのかもしれない。しかし、彼は穂のかに安易に手を差し伸べられる状況にはなかった。「保奈美さんと3人の娘さんとの生活もありますからね」穂のかは2009年7月の20才の誕生日に、石橋から「時間を大切にしない」とシヤネルの時計をプレゼントされた。それを会場で「愛が入っているからうれし」と話したことがあったが、これが保奈美の逆鱗に触れたというのだ。「穂のかさんの発言の件を、保奈美さんは貴明さんにずいぶんきつく言ったそうですよ。貴明さんは、板挟みで困ったよ……」ってこぼしていましたが、それ以来、貴明さんと穂のかさんはあんまり連絡をとらなくなりました。穂のかさん、保奈美さんの思いを知ってか、父親と距離を置いていました。だから貴明さんは、今回の舞台中止という窮地に彼女が陥ったこともニュースで知ったそうです」

## 鶴瓶父子が“共演”

笑福亭鶴瓶さんの長男で俳優の駿河太郎さんが、俳優の堺雅人さん主演で高視聴



率を記録しているドラマ「半沢直樹」（TBS）の25日からスタートする“東京編”に出演することが分かった。鶴瓶さんは同ドラマで、堺さんが演じる半沢直樹の亡き父・慎之助役で回想シーンなどに登場しており、父子“共演”が実現する。駿河さんは同日放送の第6話から出演する。物語の舞台は大阪から東京に移り、駿河さんは、半沢が経営再建を目指す創業100年を越す伊勢島ホテルの社長・湯浅威を演じる。東京編では、歌舞伎俳優の片岡愛之助さんが演じるオネエキャラの大阪国税局・黒崎駿一が向元の金融庁に戻り、再び半沢と対峙。新キヤストとして、女優の倍賞美津子さんが同ホテル専務、刑事ドラマ「相棒」の伊丹刑事役で知られる川原和久さんが東京中央銀行京橋支店長の貝瀬郁夫、俳優の前川泰之さんが半沢の同期・近藤直弼（滝藤賢一さん）の向先（タミヤ電機）の社長・田宮基紀を演じる。ドラマはTBS系で毎週日曜午後9時に放送。第6話

は25日に25分拡大で放送。30年ぶり続編オフアール



80年代の名作ドラマ「御宿かわせみ」で好演した真野響子（61）、小野寺昭（69）ら4人が再び出演する「新・御宿かわせみ」（時代劇専門チャンネル、9月16日午後8時放送）試写会が、イイノホールで行われ、出演者が舞台あいさつした。30年ぶりの続編オフアールに「最初騙されていると思った」と語った真野。「（意外に）何の抵抗もなく撮影に入りまして」と明かし、小野寺は、「私は回想シーンしか出演しないのですが、この作品にものすごく愛着があるので、どうしても出なきやと思った。私の三本の指に入る代表作です」と想いを語った。他に結城美栄子（70）、山口崇（76）が再出演した同作。「結城さんは陶芸家で、いやだと言われたら大変と電話したら『やるわよ』と言われ嬉しかった」と真野。さらなる続編にも「新しいキヤストにも恵まれ、またお会いしたいですね」と希望した。



# 電脳新聞

発行 株式会社 百草舎  
平成25年08月24号

マー君 22連勝!



田中にとってこん身の1球だった。先制点をもたらった直後の六回。先頭の今江に中前打を許してから2死二、三塁のピンチ。「点を取ってもらってすぐに与えるのは嫌だった。1?0でいくつもりだった」代打・福浦に対して速球とスプリット・フィンガード・ファストボールで追い込んだ4球目。鬼の形相から投げ込んだ外角の速球は、プロ最速となる156キロ。真つすぐと踏んでいた福浦もバットにかすことしかできないファウルチップで空振り三振。「気持ちと体のバランスがあつたいい球だった」。田中はさけば、派手なガッツポーズを見せた。プロ野球記録の開幕17連勝を築いてきたこれまでのマウンドとは違う心境だった。チームは5連敗中。一

時は7.5あつた相手のロ

ッテとのゲーム差も2.5に縮まっていた。前日にロッテ打線は18点を挙げて勢いがある。「ブレッシャはあつたけど、こういう状況を乗り越えてこそでしょう。俺が止めて誰が止めるんだという気持ちだった」。個人の記録よりもチームのためのマウンドだった。首位攻防戦でチームの連敗を止め、自身が持つ昨年からプロ野球連勝記録も22に伸ばした。星野監督は「今の状況ではあいつしかない。ちよつと情けないけど」と大黒柱ぶりをたたえる。完封や完投はならず、七回での降板は物足りないかもしれない。だが、数字では表せない存在感を示した18勝目だ。

## アツコ、4千安打観戦



ヤンキースのイチロー外野手(39)が4千安打を達

成した22日、祝福の声が続々と寄せられた。ヤンキーススタジアムの観客席で快挙を見届けた和田アキ子(63)は「この場にいられて幸せ」と感涙すれば、テレビで観戦したチチローこと父鈴木宣之さん(70)は「こみ上げるものがあつた」と笑顔を見せた。また、出身地の愛知県豊山町役場などに集まった後輩球児らは、興奮した様子で偉業達成に歓声を送り、地元が生んだ大スターをたたえた観客席でイチローの目米通算4千安打を見届けた和田は「いきなりやつてくれたね。1打席目でこんな...。この場にいられて幸せです」と話しながらも、涙が止まらなかった。「もしよろしければ来ませんか?」。約5年前から親交のあるイチローに招待の電話をもらい、ブライベートで渡米。ニューヨークには2日前に到着し、マンハッタンにあるイチローの自宅で食事に招かれた。「すぐくうれしいのは、こんな時なのにサプライズで45年前のワインを日本から取り寄せてくれていて、イチローが注いでくれた」。45年前の68年に歌手デビューした和田のためにイチローが見せた粋なもてなしに、「家で半分

泣いてたんですよ」と感激した。23歳年下の友人とは、頻繁にメールや電話でやりとりをしているという。「人に言えない辛い、苦しい時っていっぱいある。でもイチローと話をするとホッとするんです。それを言ったら『僕も同じです』って。ずっと下なんです。が、教えられることは多い」と明かす。イチローがマリナーズに所属していた2010年以来、3年ぶりに試合観戦した和田は「世界に誇れる。これは1つの通過点。やれるところまで頑張つてほしいですね」とエール。記録のことを知らず、この日の試合だけしかチケットを取ってなかったという。イチローは「だからスターなんですよ、アツコさんは。すごいなと思います」と「持つている」和田に驚いていた。

## 松浦社長、報道に沈黙



エイベックスの松浦勝人社長には過去に薬物を常習していた疑惑などがある、と週刊文春が報じた。しかし、エイベックスも松浦社長も

コメントしておらず、上場企業の説明責任を問う声も出ている。週刊文春は、8月21日発売号で、エイベックスが創立25周年を迎えた「裏面史」として、松浦勝人社長「女とクスリ」の特集を組んだ。松浦氏は、2002年に引越すまで、南青山の自宅で社員や連れてきた女性らとパーティを開いていた。そこでは、参加した女性をベッドルームに連れ込み、性行為をした後に大麻を吸っていたという。大麻とコカインは常習していたと指摘している。さらに、暴力団関係者とも付き合いがあり、MDMA(合

成麻薬)を調達していたという。このほか、渋谷のブライベートバーで、全裸になった女性タレントを指して性行為をしたと明かすなど、女性関係が派手だったという。薬物のことなどはエイベックス社内でも知られ、04年に当時専務だった松浦氏は会社の事情聴取も受けた。しかし、所属歌手らが松浦氏擁護に回り、当時の社長が辞任して、松浦氏が何もなかったことになつてしまったとしている。文春は、エイベックスなどに事実関係を取材しても無回答だったと記事で明かした。報道後も、エイベックスのホームページや松浦氏のフェイスブックなどでは、記事について何もコメントしていない。J-CASTニュースがエイベックス広報課に取材しても、担当者が外出中と説明するだけだった。松浦社長にフェイスブックを通じてコメントを求めている反応はなかった。エイベックスは、1999年から東証一部に上場している。文春報道の真偽は不明だが、株価に影響を与える事案だけに、上場企業がこうしたスキャンダル報道にコメントしない方がいいものなの。好調な業績から、黙っている方がよいと判断?国際金融アナリストの小田切尚登さんは、この点について、次のように言う。「最近では、企業に対して、内部をしっかりと管理できるかというコーポレート・ガバナンスが重要視されるようになってきています。上場企業なら、本来はスキャンダル報道などについて説明すべきであると思います」エイベックスや松浦勝人社長がコメントしないことについては、こうみる。「10年以上も前のことで証拠もないようですので、黙っている方が得策だと判断したのでしよう。弁護士もアドバイザーに就いているはずですから、コメントしてもよいことはない」と助言され、ほとぼりがさめるのを待っているのだと思えます」会社の業績としては、ケータイ向け映像配信サイト「BeetV」などが好調で、2013年3月期決算では、営業利益が過去最高を記録している。文春報道翌日の8月22日には株価が5%ほど下がったものの、翌23日には報道前に戻っており、小田切さんは、会社の利益が上がっているのに、株価に影響しないとの判断もあつたのではないかとみている。ただ、エイベックスの音楽事業だけは、長期的な低迷から脱していない。そのことから、報道があつた背景には、こうした事情が反映しているのではといった穿った見方も一部で報じられている。



魚?金に換えみ組子伝夜遺

## 歳時記

地蔵盆 子供たちが花などを供えて祝する日 ポンペイ最後の日 西暦79年 ラグビー発祥の日 1823年

## あまちゃんバンドが特番



「あまちゃん」の音楽にスポットを当てた特別番組が、9月13日に放送される

ことが明らかになった。音楽を担当する大友良英さんと劇伴（劇中音楽）のレコーディングに参加したメンバーによるビッグバンド「あまちゃんスペシャルビッグバンド」のライブを中心に、ゲストのコメントなどを通して、ストーリーやキャストの熱演とともに大きな反響を呼んでいる「あまちゃん」の音楽の魅力を伝える。ジャズやスカ、日本の歌謡曲などの要素を盛り込んだ音楽も、放送開始以来、話題を集めており、6月に発売したサントラ盤はオリコン週間ランキングでトップ5入りを果たし、挿入歌「暦の上ではデイセンバー」「潮騒のメモリー」もヒットを記録している。番組は、実際にドラマのBGMを収録したスタジオでの「あまちゃんスペシャルビッグバンド」によるライブを中心に構成。大友さん自身による楽曲解説、アキ

## あやの『ひこうき雲』



役の能年玲奈さん、太巻役の古田新太さんが語るサウンドの魅力や撮影時のエピソード、脚本を手がけた宮藤官九郎さんのコメントなども紹介される。「秋の夜のあまちゃん」ライブ？大友良英と仲間たち大音楽会？」は、NHK総合で9月13日午後10時に放送。

5週連続で首位を獲得、50万人以上を動員しているスタジオリブリの宮崎駿監督最新作『風立ちぬ』。映画の大ヒットに合わせて荒井由実（松任谷由実）の主題歌『ひこうき雲』も音楽配信ランキングで1カ月以上に渡りTOP10内にランクインしている。そんな大ヒット中の『ひこうき雲』だが、ネット上では、8月4日にWindsのボーカル橘慶太と結婚を発表した「あやの」こと松浦亜弥が歌った『ひこうき雲』の歌唱力を再評価する声があがっている。実は、松浦は2002年に中澤裕子、メロニ記念日らハロプロメンバーと名曲をカバーした企画

アルバム「FOLK SO NGS 2」で『ひこうき雲』をカバーしている。そして、2007年に放送されたテレビ番組で松浦は『ひこうき雲』を熱唱し、その動画が巨大掲示板サイトやまとめサイトで拡散されたことで、ネット上で多くの人の目に触れて注目を浴びている。あやのが歌う『ひこうき雲』の動画を見たユーザーからは「バリバリのアイドルソングのイメージしかなかったけど、うまいなあ」「うまい。ユーミンも素晴らしいけどカバーらしく大切に歌ってる」「ファンの方には悪いけど、全然あやのとか興味なくてたまにまたたら予想以上に聴きやすい声で最後まで聴き惚れてしまった。」最近このあやのバージョンが頭から離れない」と絶賛コメントが多数書き込まれている。さらには、過去に放送された音楽番組やライブ映像で「部屋とYシャツと私」「ハナミズキ」「あなたに逢いたくて」「Miss ing You」など名曲をカバーしている動画も反響を呼んでいる。松浦のイメージと言え、前田健やはるな愛のものまねでおなじみのヒット曲『Yeah! めっちゃホリディ』

や『桃色片思い』で、可愛い衣装と振り付けで満面の笑みで歌う“完璧なアイドル”という印象が強いが、アイドルファンの間では、松浦の歌唱力は高く評価されている。あの竹内まりやが、本人のラジオ番組で、20代の女性歌手で一番上手い」と話したほど。2011年8月に子宮内膜症と診断されて以降、芸能活動を控えている松浦。先月にはファンクラブ限定のイベントで久々のステージに立ったものの、長らく公の場には出ていない。先日の結婚報告では、「今後も、松浦亜弥としてお仕事もより前向きにがんばります」というメッセージが寄せられていたが、自身の結婚、そしてユーミンの『ひこうき雲』ヒットの相乗効果がきっかけで、あやの版『ひこうき雲』の歌唱力が再評価されている今、多くの人が松浦亜弥の復帰が期待される。

## 「どなたでもいいです」



米倉涼子（38）が23日、都内で映画『ダイアナ』（10月18日公開）のアフレ

コ収録を行った。ダイアナ元英皇太子妃の人生を描いた物語。ナオミ・ワッツ（44）演じるダイアナ妃の声を担当した米倉は「呼吸を合わせるのが難しい。七転八倒でした」と苦笑した。主演ドラマ「ドクターX〜外科医・大門未知子〜」では「私、失敗しないので」の名ゼリフで人気を集めたが、慣れないアフレコで読み違える失敗があり、恐縮していた。作品にちなみ、報道陣から「理想の王子様は？」と聞かれると「もう38歳だから、どなたでもいいです」。恋愛観については「普段からそこら中で弱さを見せるので、特別な相手だけに弱い部分を見せることはありません」と明かした。

## 「KITE」千万人突破



日本郵便がJR東京駅の丸の内側に建設したJPタワー内で運営する商業施設「KITE」が23日、来館者数1000万人を突破し、記念セレモニーが行われた。今年3月21日の開業から156日目での1

000万人突破となった。日本郵便は当初、年内の来館者数を1300万人程度と見込んでいたが、予想を超える人気ぶりを受け、2000万人へと上方修正している。この日は1000万人突破を記念し、職員らが来館者1000人に郵便ポストのイラストが入ったトートバックを贈呈した。キッテは、旧東京中央郵便局を建て替えたオフィスビル「JPタワー」の地下1階から地上6階部分に入る商業施設。飲食店や衣料品店、雑貨店など98店が出店している。博物館や観光情報センターもあり、東京駅前という立地を武器に、観光客らに人気がある。

## 中村獅童「大和三銃士」



中村獅童（40）が主演する新橋演舞場の10月公演「大和三銃士 虹の獅子たち」（10月3〜27日）の製作発表が23日、都内で行われた。世界的に知られるアレクサンドル・デュマの「三銃士」の舞台を、関ヶ原の合戦直後の日本に

置き換えて描く物語。三銃士のリーダー、アトスにあたる花鶏織部を演じる獅童は「暑い毎日が続いているが、こちらの舞台は10月でも「熱さ」が続くものにしたい」と意気込みを見せた。原作でもふんだんにある殺陣が見せ場になるそう。経験豊富な方が多いので、いいものを見せられると思います」と自信ありげ。共演は早乙女太一（21）、関西ジャニーズJrの浜田崇裕（24）ら。

## 猛暑なのに おでん？

コンビニエンスストア各社の「おでん商戦」が早くも本格化している。セブンイレブンでは8月中旬になつておでんの販売数が、同月上旬の約3倍に増えた。8月中旬におでんメニューを見直したローソンも、前年比1割増で推移する。セブン担当者は「7月から猛暑が始まり、暑さ慣れや冷やし麺の食べ飽きで、おでんのニーズが高い」とみる。セブンは、全国の7地区ごとに、煮干しや昆布などの地域の好みに合ったダシを加え、特徴的なつゆにした。地域限定食材もそろえ、前年度（約300億円）比5%増を狙う。



# 電脳新聞

株式会社百草舎発行  
平成25年08月25号

## 堺のアイデアで敵役変更



堺雅人さんが型破りの銀行マン役で主演を務め、右肩上がりの高視聴率を連発しているドラマ「半沢直樹」で、主人公・半沢の父親の敵役が原作から変更されており、その理由は「もっと強い悪を」という堺さんのアイデアだったことがわかった。舞台を大阪から東京に移した「東京編」が25日からスタートするが、原作では同じ銀行の部長代理だった敵役は、俳優の香川照之さん演じる常務が負い、最悪・最大の敵として立ち上がることになる。ドラマは、小説「下町ロケット」で直木賞を受賞した作家の池井戸潤さんの人気小説「オレたちバブル入行組」と「オレたち花のバブル組」が原作。バブル期に東京中央銀行に入行した半沢が、銀行の内外に現れる敵と戦

い、組織と格闘していくさまを描いている。敵役は半沢の父親を自殺に追い込む原因となった銀行員で、ドラマでは第5話の最後の回想シーンで、東京中央銀行の出世頭で最年少常務の大和田曉の顔が映し出される形で明かされた。同ドラマの伊與田英徳（いよだ・ひでのり）プロデューサーによると、大和田が敵役となった経緯について、「堺さんサイドから出てきたアイデアだった」という。伊與田プロデューサーは、堺さんと半沢のキャラクター作りについて何度も相談を重ね、堺さんは役を演じきるために、なぜ半沢がそこまで悪を憎むのか、悪に立ち向かうのかという理由を明確にしたいとアイデアのひとつとして「もっと強い悪が必要だ」と提案したという。「そういう設定が一つあると、半沢という役の軸足が固まるかもしれない」。

ロデューサーは語り「大和田という役も、香川さんがさらに理詰めバチツと決める鋭い悪役を演じてくれている。半沢との対決は見応え十分です」と自信を見せている。また現場での堺さんについて、伊與田プロデューサーはいつもは物腰の柔らかい、笑顔のイメージの堺さんが「半沢直樹」という役を演じきっている」といい、「堺さんを半沢さんと呼びたいくらい。キツとにらまれると、何か悪いことをした？ 怒られるんじゃないかと思う」というほど役にのめり込んでいるという。撮影では、リハールが長いのが特徴的だといいい、「リハ？サルで監督が役者を信じて芝居の部分をしっかりとやって、役者の方々が芝居を作り込む。だから本番を撮り始めると早いんです」と現場の様子を語っている。



## 夏目三久が出演？の怪

「絶対的主役」として、堺さんが半沢直樹を演じきるために、大和田は「父親の敵」になった」と伊與田プロデューサーは語り「大和田という役も、香川さんがさらに理詰めバチツと決める鋭い悪役を演じてくれている。半沢との対決は見応え十分です」と自信を見せている。また現場での堺さんについて、伊與田プロデューサーはいつもは物腰の柔らかい、笑顔のイメージの堺さんが「半沢直樹」という役を演じきっている」といい、「堺さんを半沢さんと呼びたいくらい。キツとにらまれると、何か悪いことをした？ 怒られるんじゃないかと思う」というほど役にのめり込んでいるという。撮影では、リハールが長いのが特徴的だといいい、「リハ？サルで監督が役者を信じて芝居の部分をしっかりとやって、役者の方々が芝居を作り込む。だから本番を撮り始めると早いんです」と現場の様子を語っている。

「コンドーム騒動」で仕事に激減、最終的には退社した。大手広告代理店の恋人とコンドームを持ってにこりと笑っている写真が流出したのです。だが、退社後はレギュラーを3番組も持ち、どれも好視聴率をとっている。過去の「怨念」を武器に這い上がってきた。足を引っ張ろうとした連中に復讐し、のし上がろうとする半沢直樹の生き方と似ています。夏目も、噂されるパート2には女優として出演したいようだが、実現するかどうか。

## 「半沢」ロケは灼熱地獄

「連日の猛暑のなか、みんな本当に頑張っています。先日も30度を超えるなかで、堺さんの剣道シーンの撮影が行われましたが、胴着と防具を付けて汗だくで演じる彼の姿には、鬼気迫るものがありました」今クルのなかで独走状態を続けている堺雅人（39）主演のドラマ「半沢直樹」。8月11日に放送された第5話は平均視聴率29%を記録し、今年のドラマ最高記録を叩き出した。そんなドラマの撮影現場を目撃！8月中旬の夜7時半過ぎ。都内のビル脇の一般道で撮影スタッフが交通整理を始めていた。現場の中心で銀行員

役を熱演していたのは、半沢直樹を演じる主演の堺、そして同期役の及川光博（43）と滝藤賢一（36）だ。大人気ドラマとあって、すぐ周囲に人だかりができてくる。交通整理のスタッフは「写真撮影はご遠慮ください！」と声を張りあげていた。この日の最高気温は35℃。スーツ姿のエキストラたちはぐったりとしていたが、黒スーツの堺は気合十分。撮影が止まると、スタッフがすぐさま上着を脱がせ、団扇であおごうとするが、堺はそれを笑顔で制止し気さくに話しかけていた。この日の撮影は、朝の6時から深夜の2時まで行われていたという。「堺さんは10月クールからドラマ『リーガル・ハイ』（フジテレビ系）の新シリーズで主演を務めるため、8月中旬にクラシックアップしなければなりません。だからどれだけ暑くても音を上げず、過酷なスケジュールで臨んでいるんです。お盆も休みなしで、朝から深夜まで撮影漬け。にもかかわらず、視聴率がいいからという理由で『25分拡大版』が放送されることになりました。その分、撮影時間も延長されているようです」堺の奮闘に、現場スタッフの気合い



## 歳時記

川柳発祥の日宝暦7年（1757年）即席ラーメン記念日1958（昭和33）年日清食品サマークリスマス天神縁日

## 寂しすぎる別れ



22日に東京・西新宿の高層マンションから飛び降り自殺した歌手、藤圭子（本名・阿部純子）さん（享年62）の遺体が23日、目黒区の斎場、碑文谷会館に搬送された。長女でシンガー・ソングライターの宇多田ヒカル（30）はこの日も姿は見せず、前夫の音楽プロデューサー、宇多田照實氏（65）が身元引受人に。照實氏は関係者を通じて、葬儀はせずに火葬のみとすると説明。天才歌手として一世を風靡した藤さんは寂しく、旅立つのか。藤さんの遺体は23日午後1時過ぎ、黒い大型ミニバンで碑文谷会館に運び込まれた。ストレッチャーにのせられた遺体には白い布がかぶせられていたが、最近はやせ細っていたのか、布の上の膨らみからは遺体が運ばれているのが分らないほど。神妙な面持ちで付き添った照實氏は関係者を通じて、故人の遺志により、「2」故人の遺志により、

葬儀はしない。火葬のみとする「3」出棺日は未定一と説明した。その後、手続きなどを済ませた照實氏は同4時10分ごろ、白いワゴンボックスカーで外へ。斎場の電気は消され、鍵もかけられて周囲は静まりかえった。近年はほとんど表舞台に出ていなかったとはいえ、1970年代に「圭子の夢は夜ひらく」などで一世を風靡した故人にしては、意外なほどひっそりとした別れだ。2007年に照實氏と正式離婚し、10年には最愛の母が死去した藤さん。6年前から30代の知人男性とマンションで同居していたというが、関係者によると、友人は少なかつたようで、この日の身元引受人は前日の身元確認に続き照實氏が務めた。22日にマンションの13階から飛び降りた藤さんに対し、警視庁新宿署は、遺書はなかったが、事件性はな

うは帰ってきません」と説明。一部では出棺日が未定なのは、娘が帰国するまで出棺を待っているという見方もある。2010年8月から「人間活動」を理由に歌手活動を休止し、この数年、公の場に姿を現していないヒカル。今後の動向が注目される。

## これって「誰得」なの？



松嶋菜々子主演のドラマ『救命病棟24時』（フジ）

に、主題歌を担当するドリカムの中村正人が出演することが決定した。これまでの江口洋介主演で全シリーズの平均視聴率が20%超えを記録してきた人気ドラマだったが、第5シリーズの今回は江口不在が響いてか、初回平均視聴率は17.7%。しかも、その後も視聴率は下げ止まらず、20日放送の第7話は14.0%。そんな中でのドリカム中村の投入は、「テコ入れ」と言えるのかどうか。ネットユーザーからも同様の疑問を持ったようで、「なんじやこのテコ入れ」「終わったドラマに終わった人材」「ド

リカム中村と見せかけて、実はダチョウの肥後ちゃん」「ミュージシャンがやっつてはダメなことの一つ」といった具合におおむね不評。「この手の有名人のカメオ出演というのはよくありますが、ドリカム中村を出演させることで視聴率低下に悩む同ドラマのテコ入れや話題作りになると、フジは本気で思っているのでしょうか。『誰得だよ』っていう話ですよね苦笑。もちろんドリカムは人気グループですし、彼らの主題歌が同ドラマの人気を支えてきたのは事実ですが、ドリカムのメンバーがドラマに出演したりするのは、視聴者にとつてはどうでもいい話。フジの上層部やスポンサー関係者にドリカムファンでもいるのでしょうか。もし、そうだとしたら、単に内輪で盛り上がりつつあるだけ。こうしたカメオ出演だけでなく、そもそもフジの番組のキャストティング自体が、視聴者の嗜好を無視した社内人間関係で決められているフシがある。視聴者はそういう点に敏感ですから、そんな「業界ノリ」は今どき通用しない」今回の中村の出演にどういう意図があるのかはわからないが、関係者に媚びるよ

## 鶴瓶が落語を



うな内向きで「視聴者不在」の番組作りでは、今夏のフジのドラマが「ほぼ全滅」というのもうなずける話

寝てる前やし、断られへんがな。なんとか夜を空けてもらって帰ってきました」鶴瓶は枕でこうあいさつした。また、夏期休暇はハワイで10日を過ごしたといい、現地でも、冒頭に主人公の父親役で出演していたTBS系大ヒットドラマ「半沢直樹」が大人気。「日本人のマツサージ師さんから、サインを頼まれまして。サイン書いたら『横に半沢直樹の父、と、書いてください』って言われてん。こんなん初めてやで」と、世界に響く半沢人気に舌を巻いていた。

## 「お助けヒーロー」



エレベーターもエスカレーターもない東京メトロ方南町駅では、全身緑色のコスチュームに身を包んだ「ヒーロー」が、子連れの乗客のためにベビーカーを抱えて階段を下りている。1日数時間「ベビーカーおろすんジャー」に変身するのは、普段は食品店で働く27歳の男性。助けられた母親からは「この駅はバリアフリーではないのですごく

## 20倍高い…生醤油販売



キッコーマンは、宮内庁向け製品の醸造所で仕込んだ生醤油を初めて販売する。価格は1本450ミリリットル入り1800円の高級醤油格（1リットル入り200円前後）の約20倍だ。約3万本限定で9月上旬からインターネット通販サイトで注文を受け付け、搾りたてを年末に発送する。「御用醤油醸造所」で製造するため、「御用蔵生」と名付けた。熟成期間は約2年と、2倍以上を費やし、「技術の粋を尽くした商品で、新しい価値を提案する」



# 電脳新聞

発行 100年 1000号  
平成25年08月26号

## 清里フィールドバレエ



山梨県の清里高原で1990年以来、毎年開催される野外公演「清里フィールドバレエ」で今年は「ジゼル」を11日間も上演した。村娘ジゼル(川口ゆり子)は、青年ロイスと愛し合っていた。ところが彼の正体は貴族アルブレヒト(逸見智彦)で婚約者もいた。真相を知ったジゼルは狂死する。彼が真夜中の森に墓参りに訪れると、精霊になったジゼルと再会する。舞台の背後には、森と夜空が広がる。1幕では収穫祭の踊りの前に花火を打ち上げたサブライズが楽しい。光の饗宴(きょうえん)で気分が高揚した後には小気味良く靴音が響くと、見る側の心はさらに弾む。出色は墓地为舞台の2幕Ⅱ写真Ⅱだ。息を呑んだのは精霊の女王ミルタ(橋本尚美)の登場場面。

スモークの中、床下からの照明に身を輝かせて舞台奥から歩み出る姿はゾクツとするほど神秘的だ。そして夜の冷気から抜け出たような精霊たちの群舞は重さを感じさせず、精緻に動いて水の彫刻とも思える多彩な造形美を作る。特筆すべきは、劇場で不可能な「本物の闇」を取り込んだ演出だ。1幕で正気を失ったジゼルが腕を振り上げて見上げる先には、絶望を象徴するように闇が広がっている。また、最後の永遠の別れの場面で、ジゼルは舞台奥から床下に少しずつ身を沈めるように歩き去る。彼女が消えた先に残るのは深い闇。全てを失ったアルブレヒトの慟哭が刺すように伝わった。ペテラン川口をはじめ、ダンサーたちは気品を保ち軌跡を描く。有名スターを擁するバレエ団ではないが、雨、気温、風と毎回条件が変わる自然の舞台で鍛えられた成果は感じられた。演出は今村博明と川口。

## ベネチア国際映画祭

カンヌ、ベルリンと並ぶ世界3大映画祭の一つ、ベネチア国際映画祭が28日から9月7日まで、イタリア・ベネチアで開催される。70回目を迎える記念の年だけに、例年以上の盛り上がりが見込まれている。70回の目玉となるのが、映画祭にゆかりのある70人の映画監督が撮った短編を一挙に上映する「ベネチア70 フューチャー・リローデッド」。「映画の未来」をテーマにした1分から1分半の短編で、今年のコンペティション部門の審査委員長を務めるベルナルド・ベルトルッチを始め、アッバス・キアロスタミ、モンテ・ヘルマンらが名を連ねる。日本からは園子温、塚本晋也の両監督が選ばれた。最高賞の金獅子賞を競うコンペティション部門では、テリー・ギリアム、エロール・モリス監督らが新作を出品するほか、アモス・ギタイ、ツァイ・ミンリヤン、フィリップ・ガレル監督ら、国際映画祭の常連が顔をそろえる。日本からは宮崎駿監督の新作アニメーション映画「風立ちぬ」Ⅱ写真Ⅱが選ばれた。宮崎監督はこれまでにも、「ハウルの動く城」「崖の上の

## ポニョ」がコンペティション部門に選出され、2005年には栄誉金獅子賞を受賞している。審査員には、

ベルトルッチ監督の「ラストエンペラー」の音楽を担当した、音楽家の坂本龍一が選ばれた。今年のカンヌ国際映画祭で審査員を務めた河瀬直美監督に続き、日本の映画人が関わる審査の行方が気にかかるところだ。結果発表は映画祭最終日の9月7日。日本映画ではほかに、園監督の新作で、映画撮影の現場を描いた「地獄でなぜ悪い」Ⅱ写真Ⅱが先鋭的な映画の発掘を目指したオリジンティ部門に出品。李相日監督、渡辺謙主演で、クリント・イーストウッド監督・主演の西部劇を日本を舞台に移して撮った「許されざる者」と、松本零士漫画が原作のCGアニメ「キャプテンハーロック」が特別招待作として上映される。また、クラシック部門では、今年生誕110年を迎えた小津安二郎監督「彼岸花」と生誕100年の中村登監督「夜の片鱗」、1月に亡くなった大島渚監督作で、坂本が音楽を担当した「戦場のメリークリスマス」が披露される。

## 「ドラゴン桜」リメイク



落ちこぼれ高校生が個性的な教師に鍛えられ東大を目指すマンガ「ドラゴン桜」(作・三田紀房)が、インドネシアでリメイクされる。東大をインドネシアの有名大学に替え、現地のマンガ家に描かせる。9月に電子版、年明けに紙の単行本を発売する予定。キャラクターの海外展開などを手がけるTGLライツスタジオと、現地のメディア大手コンパス・グラメディアグループの共同事業。「ドラゴン桜」に続き、日本のマンガのリメイクを進め、映像化なども目指す。「ドラゴン桜」は講談社「モーニング」誌に連載され、多彩な受験テクニックが人気を博し単行本は600万部超、テレビドラマにもなった。TGLライツスタジオは同作を選んだ理由について「インドネシアでも受験競争が過熱しており、読者の共感が得られやすいと判断した。受験のお守りや参考書など、商品化権の需要も見

込める」と説明。「物語の大枠は同じだが、バイク通勤・通学が多いといった社会事情や、出身地の島ごとに特徴的な性格がある、といった文化的背景を盛り込んで、アレンジしていく」

## 手紙の書き方迷う子ども



手紙やはがきの書き方がわからない子どもが増え、書き方を教える取り組みが広がっている。小学生向けに教材や指導書を作ってサポートしてきた日本郵便は2012年度から、対象を中学生にも広げた。教え方を学ぶ教員向けの研修もある。23日、豊島区の切手の博物館。夏休みの思い出を卓球台やラケットの絵とともに、祖母宛てのはがきに書いていたのは、同区の小学3年、山下凜太郎君(9)。25日まで開かれている「ゆうびん de 自由研究・作品コンテスト2013」内のワークショップ「手紙を書いてみよう」に参加した。母の幹子さん(45)は「年賀状はプリンターで住所まで印刷するので、漢字の多い宛名を書くのが難しいみたい」。主催する財団法人日本郵趣協会は、小学生らを対象に「手紙を書く」活動に力を入れる。会場には切手や色鉛筆が用意され、住所さえわかれば、その場からはがきが出せる。「郵便の世界に興味を持つ子どもを増やしたい」と担当者。「目付を入れた方がいいんじゃない」「おばあちゃん喜ぶね」。

## 「24時間テレビ」

今年で36回目。開局60年を迎え「新しいステージの第1回」とニッポンって……?この国のかたち?」をテーマに、羽鳥慎一・榊太一アナウンサーが総合司会を務め、上戸彩さんもチャリティーパーソナリティーとして出演。「森三中」の大島美幸さんが、番組放送後の午後9時20分に88キロのチャリティーマラソンを完走した。午後9時現在の寄付総額は、4億3605万4731円と発表された。

## 歳時記

人権宣言記念日1789年フランス ユースホステルの日1909年(明治42年) レインボーブリッジの日1993年

ドラマ版「トイボ」に要潤



うめ原作のTVドラマ「東京トイボックス」がテレビ

東京にて、10月5日より毎週土曜日に放送される。放送時間は、同局では新設のドラマ枠となる23時55分から24時20分まで。メインキャストはそれぞれ天川太陽

役を要潤、月山星乃役をA  
Aの宇野実彩子、仙水伊  
鶴役を福士誠治が務める。

このほか北川弘美、菊田大輔、趙たみ和小（「たみ」は王へんに民）、橋本マナミ、岸明日香、清水一希、相島一之、石橋蓮司が名を連ねた。「東京トイボックス」は「大東京トイボックス」の前日譚にあたる、秋葉原の小さなゲーム制作会社・

スタジオG3を舞台にした業界群像劇。ドラマでは作品のモデルとなったゲーム会社・アクワイア協力のもと、さまざまな実在のゲームソフトを使用して開発現場のリアリティを追求していくという。●うめコメン

ト 漫画のドラマ化ってた

くさん見てきましたが、まあ難しいですよ。原作ママでもつまらないし、さりとて改変しすぎるのも?つて感じですよ。そこらへんをどう料理してもらえるのか、いまから楽しみにしています。なにはともあれ、原作者としては「原作越え」をしていたらければ、これに勝る喜びはありません。

●要潤コメント 大人になつたらゲームつてやらなくなるもんだと思つていました。と、原作者のうめさんの言葉にあるように、僕自身もそう思っていました。

しかし、ゲームは時代とともに進化し、大人になっても楽しめるコンテンツも多く、僕自身もゲームに時間を費やすことは現在も少なくありません。ゲーム制作に妥協なきエネルギーを注ぐ主人公の姿は、現代社会で働く大人に大切な何かを訴えられると思います。この作品に参加出来る事を幸せに思います。

北乃きいが好演



人気マンガ家・西原理恵子  
さんのエッセーマンガが原

作の映画「上京ものがたり」が24日、公開された。絵を描くことが大好きな女の子が、上京してマンガ家としてデビューするまでの成長物語を、北乃きいさんが演じている。同じく西原さんの同名マンガが原作の映画「女の子ものがたり」に続く森岡監督がメガホンをとった。美大生の菜都美(北

乃さん）は、東京で家賃を払うのがやつの生活を送っていた。友だちから時給のいいバイトとしてキャバクラを紹介され、慣れないホステスの仕事を始め、そ

こで出会った良介（池松壮亮さん）と一緒に暮らすようになる。良介は定職につかず、家にゴロゴロしてばかり。菜都美はバイト先でセクハラをされて顔面マヒになったり、美大での成績が最下位になったりして上京したことを後悔する。しかし、シングルマザーの先輩ホステス・吹雪（瀬戸朝香さん）と娘の沙希（谷花

音ちゃん)に応援され、自分なりの戦い方でマンガ家として頑張ろうと決心。出版社に売り込みに回り始める……という展開。先ごろ、作家の林真理子さんの青春時代がテレビで紹介されていたが、この映画の主人公、菜都美と共通するところが

あると感じた。2人とも自分を信じて貪欲に、コツコツと目標に向かって前進していく。女性の粘り強さを感じずにはいられないが、今作の中の男性、菜都美の彼氏の良介が完全にヒモ状態だから、なおさら際立っている。故郷での高校時代の描写は夢の中にいるような語り口で、見る側も菜都

美の夢を無理なく応援できる。マンガで周囲を楽しませる一方で、出版社にアタックするバイタリティーを持つ菜都美。ホンワカしてしながらも芯は強い魅力的

なヒロインを北乃さんが好演している。夢を持つ人を応援する、爽やかな一作。24日からシネマライズ（渋谷区）ほか全国で公開中。

## 井戸端トーク番組



野沢直子さんと友近さん、YOUさんらが本音を披露する平日昼帯の特別番組「ダンナの居ぬ間に……」？？どーしても聞きたい！ナイショの井戸端会議？」が26日から5日間にわたり、テレビ東京で放送されること

が明らかになった。番組には、野沢直子さん、小川菜摘さん、YOUさん、友近さん、くわばたりえさん、山口もえさん、おおたわ史絵さん、SHEILAさん、湯山玲子さんらが日替わりで出演。主婦仲間による世間話やうわさ、女の愚痴が飛び交う井戸端会議をモチーフにトークを繰り広げ

る。野沢さんは「ガチな井戸端会議っぽかったですね。男の人にも『女の人が集まるとこんな感じなんだ』っていうのが伝わればいいかな」と振り返り、友

近さんは、「（レギュラーで）ぜひやってみたいです」ね。昼間に女ばかりのトーク番組ってあんまりなかつたし、面白いと思いますね」

## 安倍なつみ..再演で昇格



とアヒールしていた。放送時間は午前11時35分から午後0時半まで。第1回は、友近さん、SHEILAさん、YOUさん、くわばたりえさんが出演する。

元「モーニング娘。」の安倍なつみが23日、東京国際フォーラムで上演され

るミュージカル「ドラキュラ」の初日公演を前に、主演の元宝塚宙組トップスタ一の和央ようかさんらキャストとともに会見。2011年に上演された前作の再演で、役を変えてヒロインに挑戦する安倍さんは「2年前と違ってヒロイン役。芯のしっかりある純粋な女性役で、歌もお芝居も、今ま

でやったことが通用しないので難しいですが、役を通じて成長した姿をお見せしたい」と意気込みを語った。「ドラキュラ」は、米N.Y.のブロードウェイや欧州で

も上演されたミュージカルを、日本人キャスト、日本人スタッフが新たに作り上げた日本版。11年夏の公演で、世界で初めて女性が演

じるドラキュラ伯爵として注目を集めた。再演となる今回は、前作から引き続き和央さんがドラキュラ伯爵を、前作でルーシー役を務めた安倍さんは新たにヒロインのミーナ役を演じる。

会見には、ニンニクが特産  
で、ドラキュラで町おこし  
を行っている青森県七戸町  
のキヤラクター「にんに君」  
も登場。「普遍的に愛され  
るキヤラなので、セクシー  
で危険でありたいです」と  
意気込んでいた和央さん  
も、思わぬ“ゆるキヤラ”

の登場に「初日前に力が抜けてきた。大丈夫かな」と苦笑いしていた。この日は、レッドカーペットならぬ「ブラッドカーペット」イベントも行われ、元モーニング娘。の新垣里沙さん、光井愛佳さん、“小蜜”ここと副島美咲さんらも駆けつけた。舞台は全18回で、23日から9月8日まで上演。

## 北川景子、初の握手会



北川景子（27）が、写真集「27」の発売記念握手会を開催。デビュー10年にして初の握手会。握手会後は22日に誕生日を迎えた北川のため、ファンが内緒で「ドッキリ誕生日会」を開いた。600人のバースデーソングの合唱に迎えられ、用意されたケーキと寄せ書き入りの横断幕にびっくり。涙ぐみながら「驚きました。めちゃくちゃ感動しました。うれしいドツキリに感動して涙が出ちゃいましたけど」とほにかみ、「こんなにうれしいサプライズをありがとうございませう。胸がいっぱいです」と感謝の言葉を伝えた。



# 電脳新聞

発行 百草ハイパー  
平成25年08月27号

## 「半沢」に思わぬが



「半沢直樹」の第6話が25日に放送され、平均視聴率が29・0%だった。今年のドラマ最高視聴率となった第5話（11日放送）に並んだ。瞬間最高視聴率は午後9時58分などに3度記録した33・6%で、第5話の31・9%を上回った。また、関西地区では32・8%で、初めて30%の台に乗った。この日は日テレ「24時間テレビ」でチャリティーマラソンランナーを務めた「森三中」の大島美幸（33）が日本武道館にゴールした瞬間を生放送した同局「行列のできる法律相談所」が27・5%という高視聴率を獲得。裏番組に「思わぬ強敵」が出現した形となったが、変わらぬ強さを発揮した。初回19・4%（7月7日）で上々のスタートを切り、第2話（7月14日）

で今期の民放ドラマ最高の21・8%とし、第3話（7月28日）で今年放送されたドラマで最高の22・9%を記録。第4話で27・6%（4日放送）、第5話で29・0%（11日放送）と初回から右肩上がりの上昇を続け、大台まであと一歩としていた。今回で早くも5度目の20%超えで、6話までの平均は24・4%としている。最終回に40・0%を記録した11年放送の「家政婦のミタ」（日テレ、全11話）は初回18・6%スタートし、第5話で初めて20%台（22・5%）を突破しているが、30%超えは最終回のみ。すでに「伸び率」では「ミタ超え」を果たしているだけに、ストーリーの盛り上がりとともに、どこまで伸びるか、視聴率からもまだまだ目が離せない。

**片岡愛之助の撮影終了！**  
「半沢直樹」に、オネエキヤラの金融庁エリート・黒崎役で出演している歌舞伎俳優・片岡愛之助が26日、自身の撮影がクランクアッ



まで観て下さいね」と。

## あまちゃんも過去最高



24日に放送された「あまちゃん」の第126回の平均視聴率が、同ドラマでは過去最高となる23・9%を記録した。これまでの最高視聴率は17日放送の22・9%だった。24日放送の第21週、おらたちの大逆転」第126回は、映画「潮騒のメモリー」のリメイク版のヒロインオーディションに合格し、出演が決定したアキは、マネジャーの水口（松田龍平さん）らの祝福を受け、けいこに励む。そしてついにクランクインの日を迎えた……という展開だった。

**疲労困憊した小泉今日子**  
9月で終了する超人気ドラマ「あまちゃん」だが、8月1日に全シーンの撮影が終了した。主演の天野アキを演じた能年玲奈は「やっぱり『あまちゃん2』を、皆さんとやりたいです！」と続編を希望していたが、母親役を演じた小泉今日子は疲労困憊だったという。「小泉さんは、舞台の出演もあつて早めに撮影を終了

していたのですが、長丁場の撮影の終盤はかなり待ち時間も長く、気晴らしのためにタバコの本数もドンドン増えていきましたね」「あまちゃん」の撮影は、渋谷のNHKの放送センターで行われていたが、そのスタジオの踊り場の一角に喫煙スペースがあり、そこに入り浸っていたという。「喫煙所の常連という感じで、いつもおいしそうに服していました。最後の方は、目の下に大きなクマを作るほどでした。一度、友人のYOUと会ったときにもさすがにテンションも低めでした」今は慣れないドラマから解放されて、のびのびしているに違いない。

## ヒカルHPで胸中吐露



宇多田ヒカルが、8月22日に亡くなった母親・藤圭子についてのコメントをオフィシャル・サイトで発表しました。掲載されたコメントは以下の通り。  
8月22日の朝、私の母は自ら命を絶しました。さまざまな臆測が飛び交っているようなので、少しここで

お話をさせてください。彼女はとても長い間、精神の病に苦しめられていました。その性質上、本人の意志で治療を受けることは非常に難しく、家族としてどうしたらいいのか、何が彼女のために一番良いのか、ずっと悩んでいました。幼い頃から、母の病気が進行していくのを見ていました。症状の悪化とともに、家族も含め人間に対する不信感が増す一方で、現実と妄想の区別が曖昧になり、彼女は自身の感情や行動のコントロールを失っていききました。私はただ翻弄されるばかりで、何も出来ませんでした。母が長年の苦しみから解放されたことを願う反面、彼女の最後の行為は、あまりに悲しく、後悔の念が募るばかりです。誤解されることの多い彼女でしたが……とても怖がりのくせに鼻っ柱が強く、正義感にあふれ、笑うことが大好きで、頭の回転が早く、子供のようには衝動的で危うく、おちよこちよいで放っておけない、誰よりもかわいらしい人でした。悲しい記憶が多いのに、母を思う時に浮かぶのは、笑っている彼女です。母の娘であることを誇りに思います。彼女に出会えたことに感謝の気持ちでいっぱいです。沢山の暖かいお言葉を頂き、多くの人に支えられていることを実感しています。ありがとうございました。

## 宇多田照實氏も

宇多田ヒカルのオフィシャルサイトを通じ、コメントを発表した。照實氏は、「この度の故宇多田純子、投身自殺に於きましては、各方面の関係者の皆様、歌手藤圭子の大勢のファンの皆様、そして宇多田ヒカルのファンの皆様に多大なご心配と世間をお騒がせしていることに対して、所属事務所代表として、また25年間連れ添った元夫として心からお詫びを申し上げます」と謝罪し、「宇多田ヒカル並びに僕に対して沢山の心の籠った暖かい言葉、お悔みをいただいたことに対しては、この場を借りて感謝の意を表明させていただきます」と感謝の言葉を述べた。通夜、葬儀に関しては、遺言書に書かれていた本人の意志に従い、執り行わないという。

## 歳時記

日本に原子の火がともった日1957年（昭和32年）茨城県東海村 寅さんの日1969（昭和44）年「フーテンの寅」

## 24時間TVに疑惑の声

夏の風物詩にもなっている恒例の『24時間テレビ36愛は地球を救う』(日テレ)が24・25日に放送された。募金額は番組終了時点で過去数年を大きく上回る4億3605万4731円となり、平均視聴率も18・1%と好調。最高視聴率は終了直前の午後8時51分、52分の39・3%だった。この注目度の高さは思わぬ余波を生んでおり、放送中に到着できなかったチャリティーマラソンランナーの森三中・大島美幸のゴールを緊急生中継した『行列のできる法律相談所』(夜9時)が平均視聴率27・5%(同)と数字を爆アゲ。ここしばらく同時間帯で断トツの視聴率を誇っていた連続ドラマ『半沢直樹』(TBS)の29・0%に肉薄する事態となった。ケガの功名ともいえる大島のゴール生中継だったが、これについて一部では「ヤラセだ」「半沢潰し」との疑惑が噴出している。

も本来なら放送時間内にゴールは可能。地方でよく開催されている10キロ遠足イベントでも、制限時間は16時間ほどですから、今回のマラソン距離88キロは歩いても余裕でゴールできる。それなのにわざわざ『行列』にまで到着を引きのばしたのは、半沢潰しだったと勘繰られても仕方ない。一部では、予想より高視聴率だったため局の判断で『チャネルを変えさせないため』に番組またぎを急遽現場に命令したとの情報も流れています。歩いても時間内にゴールできる距離だったが、マラソンという体裁のために途中で息が上がつて何度も休憩を入れねばならず、痛めなくてもいい脚を痛めることにもなり、それが遅れる要因にもなった。むしろ「番組フィナーレにゴールするようなペースでゆつくり走ると余計に負担がかかる」という指摘もあり、これでは本末転倒といえる。そもそも、募金を募るために芸人が走ることで体が謎だ。これは『24時間テレビ』批判の要因になっている。感動を捏造する」というスタイルの最たる例ともいえるだろう。同番組をめぐるのは、出演者の高額ギャラ疑惑も

批判的になっていった。一部メディアで「嵐のギャラ500万円」「マラソンランナーの大島は100万円」などと報じられ、日テレとジャニーズ事務所が「嵐はボランティアで参加」と報道を否定する異例のコメントを発表する事態も起きた。しかし、出演者にギャラが出ていることは周知の事実であり、一部では「愛は地球を救う」ではなく「愛は芸能人を救う」とも揶揄されている。番組内のチャレンジ企画についても「障害者を見せものにしてカネを集めようとしている」との批判があり、わざわざ「芸」をさせるようなマネをせずとも、真摯に障害者の現状をリポートすれば寄付は集まるのではないかと指摘もある。「業界内でも、24時間テレビを純粋なチャリティー番組と思ってる人間はいません。出演者のギャラだけでなく、広告代理店やスポンサー企業、芸能事務所などの様々な「利権」が絡み合った営利番組になっている。障害者たちは、そのダシに使われているといっても過言ではない。日テレも莫大な広告収入を得ているため、自浄作用は全く期待できません。視聴者が離れていけば日テレ側も

問題を認識するでしょうが、結局は数字が落ちてまじから今後も「偽善番組」として続いていくでしょう」とはいえ、批判がありながらも毎年最終的に10億円以上の募金を集めている同番組。「やらない善より、やる偽善」という言葉もあるが、利権にまみれたいびつなチャリティー番組であっても続けていくことに意義があるのだろうか。

## VFXならではの動きに驚き



松坂桃李さん、綾野剛さんが、結局は数字が落ちてまじから今後も「偽善番組」として続いていくでしょう」とはいえ、批判がありながらも毎年最終的に10億円以上の募金を集めている同番組。「やらない善より、やる偽善」という言葉もあるが、利権にまみれたいびつなチャリティー番組であっても続けていくことに意義があるのだろうか。

旬な若手俳優の共演が見どころの一つだ。21世紀のはじめ、地球は謎の侵略者によって壊滅状態に陥る。絶滅を回避するため、人類は最後の望みを特殊な能力を持つ5人の若者に託す。そのチームの名は「ガッツヤマン」。彼らは世界征服をたくらむベルクカツツエ率いるギャラクターたちと死闘を繰り広げる……という展開。まず度胆を抜かれるのは、ギャラクターの回転

## GACKT 謙信、出陣



発見から、ギャラクターによる宣戦布告といった歴史的背景が描き込まれており、人間ドラマにも重きが置かれている。物語にせよ、「ALLWAYS 三丁目の夕日」シリーズの白組によるVFXにせよ、かつてのアニメファンが「懐かしい」などとのんきに見にくくと、その「進化」に驚かされるはずだ。24日から全国で公開。

剛力彩芽さんらが現代の忍者に変身し、謎の侵略者と戦うSFアクション作「ガッツヤマン」(が24日から全国で公開される。1970年代に放送されたタツノコプロ制作のテレビアニメ「科学忍者隊ガッツヤマン」を実写映画化したもので、5人の若者からなるチーム「ガッツヤマン」のリーダー、大鷲の健を松坂さん、コンドルのジョーを綾野さん、白鳥のジュンを剛力さん、つばくろ(燕)の甚平を濱田龍臣さん、みみずくの竜を鈴木亮平さんという

武將上杉謙信をたたえる新潟県上越市の第8回謙信公祭は25日、春日山城跡近くで「出陣行列」や「川中島合戦の再現」があり、2年ぶりに謙信役を演じた歌手・俳優のGACKTさんを見ようと、沿道に多くの観衆が詰めかけた。武者姿の約500人が練り歩く「出陣行列」で、GACKTさんは白馬にまたがって登場。「時を越えて上杉謙信、まこりこした」「みなもの、いざ出陣じゃ」などと叫び、会場を盛り上げた。初めて来たという

## ザキヤマがCMに



埼玉県会の社員(18)は「GACKTさんは謙信役にぴったりとはまっていた。武者行列も迫力があつた」と話していた。同祭の観光客は、GACKTさんが出た過去4回はすべて20万人を超えたが、昨年は約6万人減。主催団体が盛り上げるために5回目の出演を打診し、市が1790万円を出して招いた。



## ローラもコーセーの新CM

ザキヤマが声を担当した丹下段平が「来るう」のセリフを披露。「丹下段平の声が俺なの?」と。ドツキリなんじゃないかと思っただ。それくらい信じられなかった」と驚いた様子。



# 電脳新聞

発行所 株式会社 電脳新聞  
平成25年08月28号

## 岡田准一：衣装初披露



岡田准一さん主演する2014年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」のスタジオオンライン会見が27日、渋谷のNHK放送センターで行われ、岡田さんら主要キャストの扮装（ふんそう）姿が初お披露目された。先日からロケでの撮影が始まり、同日からスタジオ収録がスタートした岡田さんは、豊臣秀吉の軍師として知られる黒田官兵衛役の衣装に身を包み、「熱い」大河になれば」と意気込みを語った。岡田さんは大河ドラマ出演に、「これだけ国民的なドラマで、1年間通してその人物を演じられることはなかなかない。共演者や視聴者に1年間を通して育ててもらえる番組はほかにないので、すごくプレッシャーを感じていますし、それをいい方向に変え

て楽しんでやれば」と意欲十分。収録前は不安も感じていたと明かすも、「入ってしまったら、言葉は悪いと思いますが、『大河』というものを使って思いつきり遊ぶチームが現場に出来る上だった。そこに支えられて楽しく現場を過ごしています」と振り返っていた。会見には、岡田さんのほか、官兵衛の最愛の妻・光（てる）役の中谷美紀さん、官兵衛の最初の主君・小寺政職役の片岡鶴太郎さん、官兵衛の父・職隆役の柴田恭兵さんも登場。官兵衛姿の岡田さんに対し、中谷さんは「凛々しく、すてきなお殿様」、片岡さんは「キレイな男のいい顔。まさしく官兵衛は岡田くんしかいない」とそれぞれ称賛。また、柴田さんは「先週、台本読み時、（岡田さんの）せりふを聞いたとき、僕の若いときに似ていると思った。これだったら、あまり考えずに親子（役）がすんなりできる」と太鼓判を押した。ドラマは、戦国時代末期に「天才軍師」と称された人

物で、信長、秀吉、徳川家康の三英傑に重用され、九州・福岡藩52万石の礎を築いた黒田官兵衛を描く。14年1月から放送。

## 半沢を真似ない方がいい



「やられたら倍返し」とすぐお堀雅人の快演で、「あまちゃん」超えの高視聴率をマークしているドラマ「半沢直樹」。原作は池井戸潤さんの『オレたちバブル入行組』と『オレたち花のバブル組』。バブル期に都市銀行に入行した主人公の半沢直樹は、内外からのさまざまな圧力に立ち向かい、跳ね返していく。これから2作に続く半沢シリーズ第3弾の『ロスジェネの逆襲』も23万部のヒット。「週刊ダイヤモンド」に連載中は読者アンケートで特集記事を抜いて満足度1位にランクされ、連載小説がビジネス誌の巻頭を飾るという異例の事態となった。連載中からサラリーマンには身近な物語として読まれている。「自分の職場と重ね合わせる」理想を目指す主人公の姿に勇気

づけられる。「仕事に対する心構えは心に残った」などの感想が読者から寄せられた。当時編集長だったダイヤモンド社の田中久夫さんは、「会社の人事を理不尽と感じる人は多い。『人事が怖くてサラリーマンが務まるか』という半沢の言葉も響いたようです」と話す。半沢はとにかく熱い。「プレッシャーのない仕事なんかない」「世の中の矛盾や理不尽と戦え」「だったら、お前が変わえ」「どこに行かされるかは知らないが、行ったところでペストを尽くす」など、ページにちりばめられた言葉に付箋をつけながら読む人もいる。モチベーションが上がるそう。しかし作者の池井戸さんは、「半沢の真似はしないほうがいいですよ」と笑顔で語る。実際に職場で半沢を気取れば痛い目にあうのは必至。言いたいことは半沢に言ってもらってスッキリすればいいのだ。池井戸さんは大学卒業後、銀行に勤めていた。物語は架空でも、登場人物の心の動きにはリアリティーがある。「サラリーマンが読んだときに、たぶん彼ならこう考えるよな、と思えることをいちばん大事にしています」半沢のセリフは

考えて書くというより、池井戸さんにとりついた半沢が書くという。「ストーリーをゆるく作っておいで、あとは半沢に任せろ。すると自然にセリフが出てきます。他の登場人物も、40歳の男性ならどんな子でも時代を過ごして、何が趣味で、どんな考え方をするのか、本当に生きている人だと思えて人間性を感じながら書く。そうすればブレない」会社員を書き続ける池井戸さんは、仕事についてどう考えているのだろうか。「くだらない上司やいやな客はどどこにもいる。不満を抱えてどこにもいる。不満を抱えていてはもったいない。与えられた仕事の中で工夫すればリターンがあるはず。仕事は人生のすべてにかかわる根幹のようなもの。自分にはどの小説も勝負作だから、できることはすべてやるうと思っています」

## 宇多田さん母と対面



さん（62）の遺体と目黒区内の葬儀場で対面した。その後、藤さんの遺体は宇多田さんが乗った霊きゅう車で品川区内の斎場へ運ばれた。宇多田さんは26日に公式ホームページで「母の娘であることを誇りに思っています。彼女に出会えたことに感謝の気持ちでいっぱいです」とのコメントを発表していた。遺族側は、葬儀は行わないとしている。同居人の素性錯綜中

気になるのは、現場の高層マンションで藤さんと約6年間同居していたとされる30代の知人男性M氏の正体。M氏は警察の事情聴取に「男女の関係ではない。寝室も別だった」と答えるも、肝心の職業については明言を避けたという。一部報道では元マネジャー説やホスト説、「著名人の近親者」という話もあるが、どれも確証のあるものではない。マスコミ対応した新宿署の副署長も、職業について聞かれると「一般の方」と繰り返すのみで、「普通の会社員なのか？」という問いには「それは言えない」と口を閉ざした。「M氏が副署長に（『マスコミに）自分のことは口外しないでくれ』とお願したそうですが、それでも会社員か否

## 歳時記

天地始めて寒し（七十二候）  
民放テレビスタートの日1953年（昭和28年）日本テレビが初放送 バイオリンの日1880年（明治13年）気象予報士の日1994（平成6）年

## 矢口真里 激太り!

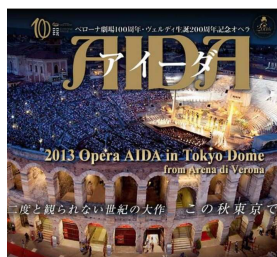


今年5月の離婚以降、公から姿を消していた矢口真里の近況を、27日発売の「女性自身」が写真付きでスクープしている。記者の直撃に矢口は「大丈夫です、元気です」と答えているが、それ以上に衝撃だったのは「悲しき二重あご」とタイトルを付けられた、その近影だった。「同誌では巻頭グラビア1ページを使っ、買い物から帰宅した矢口の姿を掲載しています。別居報道後、最後に公の場で姿を見せた時と同じバツグを手持っています、スッカリとした顔のラインの面影はなく、二の腕もパンパン。まるでデビュー当時、どのモーニング娘。メンバーよりもぼつちやちとしていた頃と同じ印象です。記事中には『新型うつ病の可能性がある』という医師のコメントまで掲載されているので、精神状態も気遣われます」元夫・中村昌也が順調に芸能活動を行う中、矢口の復帰に関してはいくつかのメドも立っていないようだ。記事内でも「仕

事復帰の話をするといつも、本人が泣きだして最後には号泣してしまう。そこから一歩も進めない」と、所属事務所がオフアートを断っている理由についても記されている。「矢口は普段、母親や元タレントの妹・美樹が差し入れる食事やビールで暮らしているようです。たまに矢口本人が外出することもあり、先日その様子が写真週刊誌に掲載されました。しかし今回『自身』に掲載された写真は、顔の輪郭までバツチリわかるカラー写真で、さらには本人の肉声まで掲載しています。同誌では矢口が『1億円の貯金を切り崩して、復帰するのは5年後』と周囲に話しているという情報も掲載されていますが、変わり果てた現在の姿を見ると、不安を覚えてしまっています」見た目の変化に加えて、こうした「隠居生活」を5年も続けるとなれば、その後、芸能界に復帰することは厳しいのではないだろうか。「マスコミの取材に関しては所属事務所が徹底ガイドしており、自宅近くに怪しい車が止まっているだけで、すぐに関係者が走ってきて追い払ってしまう。しかし今回の写真を見ると、これ以上本人の浮世離

れが進んでしまうのはかえって危険な気がします。復帰の意思があるのであれば、休憩も必要でしょうが、そろそろ具体的な復帰時期を考えてもいいのかもしれない」矢口本人は現在の生活の中で、自身に関する報道に気をまわしているという情報も。やはり早期復帰が、家族や周囲の関係者だけでなく、矢口本人にとっても前向きな結論となるかもしれない。

## 「アイダ」公演中止



9月17、19日に東京ドームで予定された世紀のオペラ劇と大々的に宣伝を行っていたオペラ「アイダ」(読売新聞社、オペラアイダ実行委員会主催)が中止になったことが27日、分かった。関係者によると、7万円から最低でも8千円と言うチケットの売れ行きが低迷し、採算が取れなくなったという。アイダはイタリア・ベローナ劇場で100年続く野外オペラ。

フルオーケストラを使い、本場の舞台装置を丸ごと持つてくる計画で、3日間で約10万人の集客を見込んでいた。読売新聞グループ本社広報部は中止の理由として「韓国企業などで構成される実行委員会の事情によるもの」と説明。チケット代金は購入先のブレイガイドで全額を払い戻す。

## 安室奈美恵のマネキンが



安室奈美恵さんの等身大マネキンが9月7日に表参道のグッチ青山でお披露目される。28日、分かった。安室さんを3Dスキャンして製作されたもので、当日はマネキンに施された仕掛けの詳細が明らかになるという。マネキンは、ファッション誌「ヴォーグ」がファッション業界の活性化を目的に、9月に東京と大阪で行われるイベント「ファッション・ナイト・アウ

ト」(FNO)の一環として公開される。また、日本版の「VOGUE JAPAN」10月号では、安室さんがグッチの2013/14年秋冬コレクションに身を包み、誌面に登場。グッチと「VOGUE JAPAN」、安室さんのオフィシャルサイトでは、撮影シーンの映像を公開予定。

## 「最も稼ぐセレブ」



米経済誌フォーブス電子版が26日発表した「最も稼いだセレブ」ランキングで、米歌手マドンナが1億2500万ドル(約123億円)となり、2位以下を大きく引き離してトップに立った。同誌は、2013年6月までの1年間の収入を基にランキングを作成。マドンナは、アルバム「MDNA」のリリースとともに、行った世界ツアーのほか、自身のファッションブランドや香水などの販売が好調だった。1億ドルで2位に入ったのは、映画「リンカーン」が昨年ヒットしたスティーブン・スピルバーグ監督。3位には音楽プロデ

ューサーのサイモン・コウエルや、世界中で大ヒットした官能小説「フィフティ・シェイズ・オブ・グレイ」の作家E・L・ジェイムズなど3人が9500万ドルに入った。その他3位ハワード・スターン(ラジオ・テレビ司会者、9500万ドル)、6位ジェームズ・パターソン(作家、9100万ドル)、7位グレン・ベック(ラジオ・テレビ司会者、9000万ドル)、8位マイケル・ベイ(映画監督、8200万ドル)、9位ジェリー・ブラッドカイマー(映画プロデューサー、8000万ドル)、9位レディー・ガガ(歌手、8000万ドル)。

## 北米映画興行収入



映画スタジオの推計に基づく23日〜25日の北米映画興行収入ランキングは、ホワイトハウスの執事として働いた黒人男性を描いた新作「Lee Daniels' The Butler」(原題)が、1700万ドル(約16億800

0万円)で2週連続の首位となった。同作はホワイトハウスの執事として8人の大統領に仕えた黒人男性ユージーン・アレンの人生を題材にしており、オスカー俳優のフォレスト・ウィテカーが主演し、人気司会者として知られるオプラ・ウィンフリーがその妻役で出演している。2位も前週と同じジェニファー・アニストン主演のコメディ「We're the Millers」(原題)で1350万ドル。トップ10には4本の新作がランクインしたが、最も健闘したのが3位の「Mortal Instruments」(原題)で930万ドルだった。同作は米女優リリー・コリンズ演じる少女が、悪魔から世界を守るというストーリー。

## バレエの動きを封じ込め





# 電脳芸能新聞

発行 株式会社百草舎  
平成25年08月29号

「誰かどこかで」終了



同じ人によるラジオ全国番組として最長寿の「永六輔の誰かどこかで」(TBS系)が9月で打ち切れ、46年余の歴史に終止符を打つことがわかった。きょう29日の放送で、80歳になった永さんが明かす。番組は1967年1月に始まった(当初は「どこか遠くへ」)。月々金曜の10分番組で、永さんとアシスタントの遠藤泰子さんが聴取者からの便りを読み、世相批評などを語ってきた。同一人物が続けた番組として、「秋山ちえ子の談話室」(TBS系)の1万2512回を超え、9月27日で1万2629回になる。

柴咲コウがハリウッド!

キアヌ・リーブス主演のアクション大作「47RONIN」の日本公開が12月6日に決定した。公開日決定と



同時に日本独占映像を含む47秒間の特報も公式サイトで公開された。特報では本作がハリウッドデビューとなる柴咲コウや赤西仁も登場している。本作は、日本ではおなじみの「忠臣蔵」の赤穂浪士47人による吉良邸討ち入り事件をベースに、キアヌ・リーブス主演のヒット作「マトリックス」を彷彿とさせる斬新なアクションシーンも盛り込まれたスペクタクル・アクションとなっている。共演は真田広之や浅野忠信、菊地凛子といったハリウッドで活躍する実力派の俳優陣に加え、ハリウッド初進出となる柴咲コウ、赤西仁の2人にも注目が集まる。今回公開された特報では、弓を射る赤西、涙を流す柴咲の姿を見ることが出来る。「47RONIN」は12月6日に世界に先駆けて日本公開。

尾野真千子が長谷川町子



尾野真千子(31)が人気漫画「サザエさん」の作者、長谷川町子さんを演じる。フジテレビ系で放送されている人気アニメ「サザエさん」の45周年を記念したもので「長谷川町子物語」サザエさんが生まれた日(仮)と題して、11月の放送を予定。尾野は長谷川町子さんと聞いて、まじこと尾野真千子の「まじこ」が同じことから縁を感じ、出演させていただけることがうれしかったと喜んでいる。長谷川町子氏のエッセイ漫画「サザエさん うちあけ話」など過去の文献や資料をもとに、人気漫画家の生涯を徹底取材。戦前、戦中、戦後にわたる波乱の一生を、笑いと涙にあふれた「サザエさん」に通ずる世界観でドラマ化する。長谷川町子さんを主役、その生涯を描いたドラマが制作されるのは初となる。尾野が実在の人物を演じるのは2011年に放送されたNHK連続テレビ小説「カーネーション」でコシノ三姉妹の母でファッ

堺雅人の敵は岡田将生!



視聴率30%に迫る人気ドラマ「半沢直樹」(TBS)に主演している堺雅人(39)のフジテレビ系次回作「リーガルハイ」(10月スタート)に、岡田将生(24)の出演が決まった。昨年4月期に放送され、話題を呼んだ法廷コメディの続編。勢いに乗る堺と若手実力派との「法廷バトル」を新たな見どころに、半沢級の大ヒットを狙う。熱血銀行マンとして注目を集める堺が、今度は法律の世界で倍返しだ。難解になりがちな法廷を舞台にしなが

ら、弁護士役の堺と新垣結衣(25)のユーモアあふれる掛け合いが人気の「リーガルハイ」。今作から岡田が加わり、さらに作品の魅力を進化させる。偏屈で毒舌な上に気分屋で超わがままだが、なぜか憎めない堺演じる古美術研究家、社会正義の使命に燃えるが、堅物で融通の利かない新垣演じる黛真知子(まゆずみ・まちこ)。この2人に対抗する岡田は、幼少期を海外で過ごした帰国子女で穏健派弁護士・羽生晴樹を演じる。続編の制作を待ち望んでいた堺は「一度演じた役なので『こんな感じでいいだろう』と、怠け心が出てきそうですが、最後まで試行錯誤を続けたい」と気合十分。弁護士役に初挑戦の岡田は「個性豊かな役者の

方々と芝居ができることが楽しみ。新たな風を吹き込みたい」と話している。「半沢直樹」は初回、平均視聴率19.4%からスタート。第2話で20%を突破すると右肩上がりを続け、第5、6話でいずれも29.0%に達した。リーガルハイの前作は全11話の平均視聴率12.5%。半沢の勢いを今作につなげ、前作の“2倍返し”は達成したいところだ。成河広明プロデューサーは「古美術と黛の名コンビに、何やら怪しい影が」。正義とは何か? 弁護士の使命とは何か? という難題に、古美術と黛が再び挑みます」と話し、岡田の起用には「若い才能をどう爆発していただけるか、今から本当に楽しみです」と期待を寄せている。

まさみ&咲が揃って



長澤まさみ(26)と武井咲(19)がCMキヤラクターを務めるロッテ「ガINAミルクチョコレート」の新CM発表会が28日、都内で行われた。2人は商品のイメージカラー、赤のドレス姿で登場した。9月3

日からオンエアされる新CMのテーマは、チョコの季節の到来を告げる「チョコびらき」。それにちなみ、最近プライベートで始めたことを問われた長澤は「運動びらき」です。ジムに通う時間がないので、寝る前にストレッチをしています。武井は「勉強びらき」をしたい。料理や語学など自分の興味があることを勉強したいと思っています」と明かした。また、長澤は俳優、伊勢谷友介(37)と交際について、報道陣から「順調ですか?」と問われたが、無言だった。

秋マロンドーナツ



ドーナツ??  
栗饅頭じゃないんだ

147円 他にも、色々なクリア味ドーナツが8月28日から秋マロンドーナツ販売

歳時記

ケールブルカの日1918(大正7)年 ベルばらの日1974(昭和49)年 文化財保護法施行記念日1950年

## 満島ひかり 次の段階へ



映画「夏の終り」で妻子ある年上の作家慎吾(小林薫)と長年暮らす30代半ばの知子を演じた。昔、夫と子供を捨てて駆け落ちした相手である涼太(綾野剛)とも再会。昭和30年代の東京を舞台に二人の男から愛される、これまでにない女の役だ。さぞかし意欲的なチャレンジ、と思いきや「できれば、見ないで」と小柄な体をさらに小さくする。「知子を理解し過ぎて、違うと思う、泣く場面で笑いそうになったこともあった。撮影現場で何をしていいか分からなくてもがいていた」。脚本と自分の心が離れていき、熊切和嘉監督に「できない」と言ったことも。 「年相応の等身大の役を演じてきたが、今回は役にたどりつけないことがあって悔しかった」と本音を明かす。ただ、ここ1、2年で「脚本の解釈を考えられるようになった」と自身の変化を実感する。「すてきな人にたくさん出会

い、偏見を持たずにその人個人(の本質)を見つけてことができるようになってきた。求められるものが深くなり、作品に関わるとき意識が変わって、自然に質を高めたと思うようになった」と話す。本作は密度の濃い次の段階への「始まりだったかもしれない」。

■「愛のむきだし」から「川の底からこんにちは」「悪人」「カケラ」「北のカナリアたち」と受賞、話題作が続き、若手演技派、実力派ともてはやされてきた。しかし、すでに「勢いだけではダメ」な時期になっていた。本作では「なんて下手で、魅力がないのか。何もできないと感じ、女ではないといけない作品で、お芝居やっている場合じゃない、と痛感。賞をもらいちゃつりあった自信も、全部はぎおとされた」。昭和の作品も見だし、昭和を生きた女性の写真も見たが「スケール感が私とは違う」と感じた。こんなエピソードがある。熊切監督から撮影当初に「満島さん、なんでそんなに照れてるんですか」と聞かれ、「カメラに映されているから」と答えた。「照れみたいなものが最後までずっとあって、お芝居するのが恥ずかしかつ



広末がママ役！

たんです。自分でも、なんぞで照れてるんだろうと思いつながら演じていた」。キャリアを重ねた熟練の女優への取材で「演じることが今も恥ずかしい」という言葉を何度か耳にしたことがある。満島は「勢い」の次の大きな「何か」をつかみ取るうとしていたのだ。インタビュー中もこちらが繰り出す言葉を安直になぞらず、自身の言葉、感覚を大事に伝えようとする。その姿からは、大人の女優としてのたたずまいがほのかに垣間見える。■「夏の終り」は瀬戸内寂聴の同名小説が原作。31日からスバル座ほか全国公開。

海璃子、木村多江、高梨臨の名が並ぶ。ドラマの中で広末は「理想の母親像」に押しつぶされそうになる中で子供を誘拐されてしまう女性を演じた。プライベートではおととしに二男を出産している広末。「育児は最高に楽しくて発見の連続なんですけど、精神的に肉体的に大変。子供は生まれてから大きくなっても目が離せない。それを試練と縛られながらも幸せとして生活していけるか」というのを演じる中で痛感しましたね。今回の役は母親としてはつらかった」と役柄に母親としての体験を重ねていた。ドラマは来月1日スタート。広末は最終回で主演をつとめる。



玉置浩二が連ドラ出演

玉置浩二さんが、亀梨和也さん主演で10月からスタートする連続ドラマ「東京バンドワゴン?下町大家族物語」(日テレ)に出演することが28日、明らかになった。玉置さんの連ドラ出演は、2005年10月クールの「あいのうた」以来、実に8年ぶり。自身の新曲「サーチライト」(11月2発売)が同ドラマのエンディングテーマに使用されることも決定した。ドラマは小路幸也さんの人気小説シリーズ「東京バンドワゴン」が原作で、脚本は、「マイ☆ボスマイ☆ヒーロー」や「ブザー・ビート?崖っぷちのヒーロー?」などの大森美香さんが担当する。古本屋とカフェを経営する風変わりな大家族・堀田家が次々と起こる不思議な事件を解決していく物語だ。玉置さんが演じるのは、亀梨さん演じる主人公でフリーの旅行添乗員・堀田青の父親・我南人役。いつもふらふらして、家にもいたらないかったり神出鬼没で、しかし実は伝説のロkkerという破天荒な役どころで、玉置さんは「我南人は自分そのもの。自分は永遠の子供みたいなところがあって、それを逃げ道にしていたところがあるんだけど、逃げたばかりいても楽しくないし、しっかりと生きている足跡を残して行く。このドラマはまさにその第一歩」とコメントしている。また、女優の多部未華子さんの出演も決定。最悪のシチュエーションで青と出会うが、落とした古本をきっかけに

再会するというヒロインの榎野すみ役を演じる多部さんは「一風変わった家族構成や人情あふれる下町の空気感。大家族の中でどんなドラマが巻き起こるか、見ていただくと方に温かい気持ちになってもらえるような作品になればうれしなと思います」と意気込んでいます。このほか、平泉成さん、加賀まりこさん、ミムラさん、金子ノブアキさん、平愛梨さんが出演することも発表された。東京バンドワゴン?下町大家族物語」は10月スタート。毎週土曜午後9時から。

## 酒井法子、映画主演決定



酒井法子が、来年公開予定の映画『空蟬の森』で主演を務める。芸能活動再開後、銀幕復帰第1作となる今作で酒井は、過去に深い傷を持ち、謎のベールに包まれたヒロイン・結子を演じる。昨年11月に女優復帰を果たした酒井が、水面下で映画の主演作に挑んでいた。撮影は今年4月にクラシックアップ。失踪中だった妻とい

う役柄を体当たりで演じ、新境地を開いている。ある日、泥だらけで裸足で歩く一人の女・加賀美結子(酒井)が警官に保護される。自宅で待つ夫・昭彦(斎藤歩)の元に戻るも、3ヶ月行方不明だった妻を何故か夫は別人と言い、昭彦はメンタルクリニックの主治医に相談する。遺産相続も絡む加賀美夫妻の関係に疑いを持った警部たち、そしてフリージャーナリストも現れ、結子の過去が明らかにされていく。監督は壇蜜主演映画『私の奴隷にならなさい』の亀井亨氏。共演は柄本明、西岡徳馬、斎藤孝。同作は国内のみならず、中国やアジア圏での公開も視野に入れ、海外映画祭の出品も進められている。

## ゴールデンで初冠番組

有吉弘行が、10月7日より新番組『有吉ゼミ』(毎週月曜 後7:00)で、自身初となるゴールデンタイムでの冠番組をスタートさせる。「主婦の人に受け入れられるか。大丈夫なのかな」。「もう5年くらい言われてますけど、結婚して子供ができるまで頑張っていた」と思う」と誓っていた。



# 電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー 平成25年08月30号



『あまちゃん』、結末は……

最終回まで残り1カ月。いよいよラストスパートをかける『あまちゃん』（NHK）だが、9月2日から放送される第23週「おら、みんなに会いでえ！」では、いよいよあのシーンが描かれる。発表されている第23週のあらすじはこうだ。アキ（能年玲奈）にとつて念願だったGMTとの初ライブの前日、2011年3月11日に東日本大震災が発生。ライブは延期となり、アキの初主演映画『潮騒のメモリー』も海を扱った作品であるため、公開1週間で打ち切りに。北三陸市も津波の被害を受け、大吉（杉本哲太）を中心に北三陸鉄道の復旧が始まる。そんな中、アキが出演する子ども番組『見つけてこわそう』がアイドルとしての仕事を必

……で続けるアキだったが、震災から3カ月後、ついに北三陸へ帰ることを決意。できることから始めようと、壊滅的な被害を受けた「海女カフェ」の再建に立ち上がる……。ナレーションは、東京編開始を境に祖母の夏（宮本信子）から孫のアキへと引き継がれたが、この週から別の人物に引き継がれることが発表されている。制作サイドがかねてから「3世代の物語」とうたっているところから察すると、小泉今日子演じる母・春子と予想するのが自然だろう。いずれ震災が描かれることは、番組開始前から発表されていた。しかし、いざ放送が近づくと、ネット上は「お願い！ 全員、無事でいてくれ！」「悲しそうなアキちゃんは見たくない」「あー、見たくないけど、見たい！」といった書き込みであふれ、ファンは落ち着かない様子が伝わってくる。また、以前からドラマファンの間では、震災後の展開の予想合戦が繰り返られていた。「夏

ばっぱが津波に流れ、アキが後を継いで立派な海女になる」「行方不明となった安部ちゃん（片桐はいり）が、最終回でまめぶかりに乗って戻ってくる」「復興のため、GMTが『海女カフェ』を拠点として活動を開始。北三陸が全国的に知れわたったり、海女志望者が殺到する」「アキと種市先輩（福士蒼汰）の子ども「フユ」が産まれる」などさまざま。現在は、公開されている数少ない第23週のスチール写真などから、東京でのアキのライブを見るために北三陸鉄道に乗ったユイ（橋本愛）と、吉田（荒川良々）が行方不明に。ユイは無事だったが、吉田は……というような予想をする人が目立つ。同作の舞台となっている岩手県久慈市は、実際に大きな津波被害にあった場所。ついに宮藤官九郎が描く震災が提示されることで、オープニングの美しい海岸や、小袖海岸の堤防を疾走するアキの姿が、また違ったものに見えるのかも知れない。

## 国内外の豪華セレブ集結

米倉涼子さんが29日、東京ステーションホテルで31日に開幕する仏ブランド「ルイ・ヴィトン」の特別展「T meless Muses（時を超えるミュージズたち）」のレセプションに、背中が大胆に開いたミニ丈のセクシーなドレス姿で登場。来日した仏女優のカトリーヌ・ドヌーブさん、モデルのケイト・モスさんをはじめ、木村佳乃さんら国内外の豪華セレブリティが多数来場した中で、ひときわ多くのフラッシュを浴びた。浅野忠信さん、柴倉奈々さん、忽那汐里さん、三浦春馬さん、米作家・ヘミングウェイのひ孫でアーティストのラングレイ・フォックス・ヘミングウェイさんら国内外の豪華ゲストが次々と来場し、会場は華やかな雰囲気包まれた。特別展は、同ブランドが「時を超えるミュージズ」とするドヌーブさん、モスさんら6人の女性の個性に迫り、同ブランドとの絆にスポットライトを当てた体感型エキシビション。入場無料。9月23日まで開催予定。



木村佳乃が細身のドレス今年5月に第2子となる女児を出産した木村佳乃さんが細身のドレス姿で来場。少年隊の東山紀之さんの妻で出産後、初の公の場となった木村さんは、報道陣からスタイルの良さをほめられると、「娘たちがまだ小さいのでちよつとバタバタなんですけど。でも、娘たちが心豊かにしてくれる」と幸せそうに母の顔を見せた。さらに、木村さんは「まだ、2人の母としては本当にかけだしです。娘も家庭も大事、仕事も大好きなので、完ぺきを求めすぎずに両立できたら」といい、「（最近）『あまちゃん』にはまっています。大好き！ 毎朝見ます。明るくさせてくれるようなドラマに出たい」と意欲的。



## 常盤貴子：母ドラマ主演



常盤貴子さんが、脚本家・北川悦吏子さんの手がけるTBSスペシャルドラマ「月に祈るピエロ」（10月5日）で主演を務めることが28日、明らかになった。常盤貴子さんが、脚本家・北川悦吏子さんの手がけるTBSスペシャルドラマ「月に祈るピエロ」（10月5日）で主演を務めることが28日、明らかになった。常盤貴子さんが、脚本家・北川悦吏子さんの手がけるTBSスペシャルドラマ「月に祈るピエロ」（10月5日）で主演を務めることが28日、明らかになった。

常盤さんが北川さんとタッグを組むのは2010年9月11日放送の2時間ドラマ「お母さんの最後の一日」（今レ朝）以来3年ぶりとなる。北川さんの出身地、岐阜県が舞台で、遠く離れて住む男女が、一度も会うことなく心を徐々に通わせていく「大人の恋愛」が描かれる。常盤さんと北川さんのコンビはこれまで、1995年放送の「愛していると言ってくれ」や00年放送の「ビューティフルライフ」？ ぶたりでいた日々？」などのヒットドラマを生んできた。今作は、主人公が閉塞（へいそく）した日常生活の中で、何気ない言葉のやり取りから小さな優しさ、幸せをみつけ、新たな一歩を踏み出す……という展開で、常盤さんは故郷で祖母、母と暮らす41歳の独身、主人公の玉井静流を演じる。常盤さんは「静流という役は、岐阜で平凡な毎日を送っている女性で、私が今までやってきた役の中には、あまりないものでした。どうしたらそんな女性を演じられるのかということを考えて作業が楽しくて」とコメント。さらに「北川さんからいただいたお手紙でも“そういう役、常盤さんできる？”みたいな感じだったので、これはすてきな挑戦状況だと思い、自分なりにいろいろと考えて役作りしました」と秘話を明かした。出演者は、静流が一度も会わずして心を通わせる相手となる戸伏航（とぶせ・わたる）役を谷原章介さんが演じ、静流が同居する祖母・さくら役は八千草薫さん、母・時枝役は根岸季衣さん。さらに、静流の同級生で病院長の谷沢悠人（ゆうと）役には宅間孝行さん、同じく同級生でシングルマザーの池場恵役には高橋由美子さんが決まった。



## はるな愛がしびれました

## 歳時記

富士山測候所記念日1895（明治29）年 マッカーサー進駐記念日1945（昭和20）年 冒険家の日1970（昭和45）年

## 「半沢」敵役怪演の2人が



「半沢直樹」で敵役を演じている市川中車(香川照之)と片岡愛之助が、京都南座での歌舞伎公演「吉例顔見世興行」(11月30日、12月26日)で競演する。ドラマでの怪演ぶりが話題の2人だが、歌舞伎での競演は初めて。演目と出演者を発表する製作発表が大阪市内で行われ、中車と市川猿之助が出席した。中車は「半沢」で、「ラスボス」となる大和田常務役を憎らしいまでの悪役演技で好演中。ただ、歌舞伎役者のキャリアは1年余とあつて、安楽椅子にふんぞり返るドラマ演技とは対照的に、この日は終始緊張の面持ちで、「3日間の稽古だけであげてゆく歌舞伎スタイルは僕にはできない。何カ月も前から準備し、いっぱいいっぱいMAYでやっております」と日々精進していることを明かした。公演では、昼の部「だいさんばあさん」、夜の部「御浜御殿綱豊卿」などに出演する。一方、「半沢」でオネエキャラの金融庁エリ

ート役で大ブレイクしている愛之助だが、中車と同じ歌舞伎公演に出演するのはこれが初めて。昼の部「四ノ切」、夜の部「児雷也」に出演する。ドラマで強烈な存在感を示している両者が、今度は歌舞伎競演で、師走の古都を盛り上げる。また中車の父で、体調不良のため自宅療養中の市川猿翁(73)が、同公演で夜の部の口上に出演することもある。中車は猿翁の近況について「今年の初めよりかなりよくなり、本人は南座の舞台に立てるようがんばっております」と「半沢」でひと皮むけた?



「倍返しだ」などの決めゼリフと並んで、半沢の妻・花を演じる上戸彩(27)の「良妻」ぶりにも注目が集まっている。まもなく結婚1周年を迎える上戸だが、ドラマでの立ち位置と演技には、専門家も一日の進歩を認めている。銀行を舞台に、裏切り、陰謀、大逆転と白熱の企業ドラマで、視聴者もホッと息抜きできる時間が、半沢と妻・花の家庭タイムだ。フラワ

ーアレンジメントの仕事をして才能を発揮していたが、結婚後、専業主婦になった設定。夫に尽くし、過酷な銀行内外の闘争で夫が精神的に追い詰められそうになったピンチ時には「ぜってー負けんじやねーぞ!」などの豪快なヤンキー言葉で激励。見事な愛妻ぶりだ。「恋人・夫婦相談所」所長の二松まゆみ氏は、「深い夫婦愛をうかがわせる」と絶賛。「隠れた見どころ」とまで言い切る。このドラマから「妻力」(つまぢから)というキーワードを見いだしたと話す。夫を立てながらうまく転がして、やる気を出させることを指すという。「夫を立てる、癒やす、慰める、ハッパをかける、すねて甘える、ほほ笑む。まさに七変化で夫を上手にリードしている。『今どき、こんな愛らしい妻がいるか?』と男性陣からは突っ込まれそうですが、もちろん現実にはいます。『妻力』が高い妻を持つ男性は仕事面で充実している傾向があります」しかし、この妻力、女性側になりの高等テクニクが必須。へこんでいる夫に「頑張つて!」と抽象的に励ますだけではなく、時には、S Mの女王様のような厳し

いう言葉責めも欠かせないという。「妻は時にはSな女王様になれ」です。妻力を磨かなければ満点のアゲマン妻にはなりません。そして夫は、妻力に気づいたらそれをあおるフオローをいれてほしい。そうすれば、皆さんも半沢直樹夫妻になれます」上戸に「ハマリ役を得た」と進歩を認める芸能評論家の肥留間正明氏は、ドラマでのもう一つの面白い、「社宅での奥様会」での上戸の演技に注目している。「25日放送の第6話でも、早速、東京社宅での奥様会シーンが登場。大阪編と同じく上品に派手派手しく着飾った奥様たちの中、ただ1人、ミニスカートの爽やかなギャルファッションで、ミーハー奥様を軽快に演じていた。それが良い。疲れて帰宅した夫の安らぎになっている」「ビジネス版時代劇」ともいわれる「半沢直樹」。肥留間氏は、妻が異彩を放っている。あの名時代劇を例に挙げると、「『必殺』シリーズで中村主水(藤田まこと)の妻・りつ(白木万理)のよう存在。演技巧者による男臭いビジネスドラマ全体の息抜きにもなっている。上戸はひと皮むけたようで、今後のオフアは増えると思



## 血管が浮き出てシワが!

思う」昨年9月14日の誕生日に、EXILEのリーダー、HIRO(44)と結婚した上戸。これまでなかなか演技力を認められず、今回もネットには「緊迫感が中断される」との批判もあるが、10月12日公開の映画版「おしん」では、おしんの母親役。演技の幅も広がっている。スピオフで、社宅の奥様会で奮闘する「半沢直樹の妻」ができるか。

たその手は、痩せ細り、血管が浮き出てシワだらけ。とても20代の女性とは思えないものでした。芸能界で激ヤセという、元モーニング娘。の安倍なつみや辻希美、またmisonoなど、激ヤセと激太りの反動が激しいタイプがまず思い浮かびますが、奥菜恵や若槻千夏、戸田恵梨香などのように、突如激ヤセっぷりが騒ぎになるタイプもいます。しかし山田の場合は、そのどちらのタイプでもないと。4年間の交際を経た小栗との結婚後から、みるみる身体が痩せ細っていったんです。結婚後の山田は少し露出を減らしているようですが、小栗はハイペースで映画やドラマへの出演を続けている。そこですれ違いが生じているのだとしたら、やはり気になるのは夫婦間の「不協和音」ですね。小栗の女癖の悪さは、結婚前から知られており、仕事の打ち上げ会場から、女性を「お持ち帰り」した様子を報じられたこともある。しかし結婚後には、それも改善されたのみられていたが、現在でもこんな不穏なうわさがささやかれている。「小栗の浮気グセは今も直っておらず、ナンパした女性と一夜を共にすることもあるとか。気に病んだ山田は、小栗に子ども用のGPS付き携帯を持たせているようですが、効果は出ていないよう。山田は結婚会見時に「浮気したらシメます」と話していました。今でも小栗が遊び回っているとしたら、山田の心労や激ヤセする姿には同情してしまいませんか。すっきり「遊び人の夫の帰りを待つ妻」というイメージがついてしまった山田。その心情が小栗にちゃんと伝わっていればいいのだが……。

## 世界一住みやすい都市は

英語エコノミストの調査部門エコノミスト・インテリジェンス・ユニット(EIU)がまとめた「世界で最も住みやすい都市」のランキングで、オーストラリアのメルボルンが3年連続で1位となった。世界の140都市を対象に、安定性、医療、文化・環境、教育、インフラなどの項目を基に「住みやすさ」を数値化。今回のランキングでは、オーストラリアの4都市とカナダの3都市が入り、両国の評価が高かった。一方、最下位となったのは、内戦が続くシリアの首都ダマスカスとカイロ(エジプト)。



# 電脳新聞

発行 株式会社 百草舎  
平成25年08月31号

## アニメを見ない大人に



2011年は、原作を持たないオリジナルストーリーのアニメが一際注目を集めた年だった。今秋から来年にかけて完結編となる新作の劇場版の公開が控えている「まどマギ」こと「魔法少女まどか☆マギカ」や、「タイバニ」こと「TIGER & BUNNY」がそれだ。そして、「あの花」こと「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」も、2011年を代表するオリジナルアニメの1つ。前述の2作と同様、8月31日(土)から劇場版「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」を僕達はまだ知らない。』として劇場版が公開される本作は、フジテレビのアニメ放送枠「ノイタミナ」で全11話が放送され、瞬間最高視聴率5.5%を記録したほどのヒット作。深夜アニメでありながら、実は普

段アニメを見ないような層からの支持が非常に高いことが特徴なのだ。大の仲良しだった男女6人組が、そのうちのひとりの女の子の事故死によって疎遠になってしまう。ところが高校進学後、未だに過去を引きずり不登校気味になっていた少年の前に、死んだはずの幼馴染が成長した姿で出現。これをきっかけに再び集まった仲間たちが、それぞれ過去のトラウマと向き合い、再び絆を取り戻していくストーリーだ。大前提として「死んだはずの少女が現れる」というファンタジーはあるものの、他は若者たちの葛藤、ぶつかり合い、恋心、絆など、繊細な心情を丁寧に描いた王道の青春物語。いわゆる「アニメっぽさ」は薄く、まるで良質な実写ドラマのような印象を受ける。同じ2011年のオリジナルアニメである「まどマギ」や「タイバニ」が、「魔法少女もの」や「ロボット&ヒーローもの」といったアニメの定番を踏襲しつつ新機軸を見せた作

品であったのに比べると、「あの花」は普段アニメを見ない層にとっても敷居が低く感じられるのだ。緻密な風景描写と独特のロケーションも物語をうまく盛り上げていく。舞台となっているのは埼玉県秩父市で、実際の街並みが劇中に登場。リアリティにあふれ、本当に登場人物たちが存在しそうな感覚にさせられる。本作を盛り上げよう、と地元の自治体や企業が協力的だったことも効果的に働き、近年のアニメに多い「聖地巡礼」も大いに話題となつて、若い女性のファンも多く訪れているようだ。また、「夏」を描いているのも一つのポイントだろう。定番ともいえる『となりのトトロ』から、最近では『時をかける少女』や『サマーウォーズ』、『河童のクウと夏休み』、『ももへの手紙』など、一般的にもヒットした名作アニメが多く存在しており、その延長のような感覚で違和感なく受け入れられたのではないだろうか。登場人物たちと同世代の若いファンだけでなく、20代後半から30代の多くの大人も本作に魅了されているのだが、それは「懐かしい!」と思わせるような要素が多く含まれている

から。幼い頃に秘密基地で遊んだ記憶だったり、何かに夢中になって駆け回ったりと、苦い思い出も含め、過ぎ去ってしまった夏休みを思い出し、あるあると思わずうなずきながら見てしまふのだ。さらに、アニメ放送当時から約10年前にヒットしたZONEの名曲「secret base」君がくれたもの」が、女性キャラ3人のカバーによってエンディング曲として使用されているのも絶妙な点。第1話のクライマックスからいきなり、学生だった頃を思い返して涙腺を刺激された人は少なくないだろう。そんな普遍的な魅力を持った本作を作り上げたのは、「とある科学の超電磁砲(レールガン)や」あの夏で待ってる」などを手掛け、丁寧な演出に定評のある長井龍雪監督。「とらドラ!」を共に手掛けた脚本家の岡田麿里、イラストレーターの田中将賀と本作で再び組み、見事ヒットさせることに成功。2012年には芸術選奨新人賞「メディア芸術」部門を受賞している。37歳とまだ若く、今後の活躍が期待される注目の気鋭監督だ。今回の劇場版ではテレビシリーズの最終回から1年後を描いてお

り、回想としてテレビシリーズの内容も振り返りながら物語が進行するので、1本の作品として楽しめるように仕上がっている。ジブリは見ると深夜アニメは見たことがない、という人にこそオススメ「あの花」。

## おバカから“良妻”へ



漬け、玄米+白米、アサリのお味噌汁」と、プロの料理家並みのメニューが見られ、これについて栄養士は「カロリーは抑えてもスタミナをつけることができる絶妙なバランスになっている、かなり計算した跡がうかがえる」と太鼓判を押す。まさに名選手を支える“良妻”だが、彼女の元には複数の出版社から料理レシピ本のオファーが。「うちは『連勝を支えるレシピ』の仮題を付けていますが、ほかとの条件闘争になっているので正直、決まる確率は高くないです」と嘆くほどの競争率だが、各社とも楽天が日本シリーズに出る頃のタイミングを見据えているようだ。里田は結婚前の交際中だった2011年8月にも著書『世界一おいしいご飯の食べ方』を出版。米にこだわりの持つっており、昨年は「佐渡トキの田んぼを守る会」と共に、生き物を育む農法による「里田米」も発売。以前、メジャーリーグとなった元楽天のエース、岩隈久志の夫人から「妻は夫の体調を管理しないと」とアドバイスを受けて料理の研究を始めた里田だが、いまやその里田のほ

うが良妻イメージは上昇。「元は漢字もろくに書けないバカキャラで売り出された里田ですが、関係者に話を聞いても、あれは演技だったというんで、かなり計算高いタイプ。おそらくブログの内容も、出版を見据えての計画的なものは。なかなかやり手ですね」里田の所属事務所は取材に対し「書籍化の話は、ありがたいことにたくさんオファーが来ています」と認めたものの「今のところ予定はない」と現時点では出版に否定的だが、前出記者は「まだまだ条件をつり上げられるというのでは」と話している。マー君も「結婚してから食生活がガラリと変わった」と舌を巻き、里田に頭が上がらない様子。ピッチングの快調が続く限り「妻のレシピ」は出版界にとって「金なる木」だ。

## チェ・ジウの韓国版ミタ



## 歳時記

天長節(大正)1912(大正元)年大正天皇の誕生日 野菜の日1983年(昭和58年)

## 白戸家のCMが海外では



「白戸家」でおなじみ、ソフトバンクのオモロCMシリーズ。我々は「変なCMだよなあ」と思いつつも、日本のバラエティ番組の延長としてなんとなく受け入れている。しかし、やはり外国人には受け入れ難いようで、CM動画には発狂寸前のコメントが寄せられまくっているのだ。動画サイトにアップされるや物議をかもしているのは、白戸家「旅立ち」篇。つまり、今年に入って前田敦子や樹木希林、さらにゴールデンボンバーが参加したことにより一層ワケが分からなくなっている、新シリーズを見てしまったのである。そういえばこのCMの意味なんて考えたことなかったです。さて、一ヶ月も経たないうちに再生回数30万を超えているこのCM動画に対し、海外ユーザが投げつけたコメントは以下のとおり。「グログログログロ。って

何?」「そもそも何の宣伝なのよ?」「あの黒人なに日本来てるの?」「ビュティホーだね! 実にビュティホー!」「皆さん、これが日本です。」「コンドルは飛んでゆく、ってことか。ってどーゆーことだよ!」「もう、誰か英語で説明してくれよ!」...これらの意見に対して異論は一切ない。むしろCMの意味を考えずにシリーズを生温かく見守ってきてしまった我々の責任について、ちよつと考えさせられたり、?ともあれ、新たな日本のポップカルチャーのひとつとして定着しそうな「謎CM」、今後も海外の人にジャッジしていただきたい

## 佐藤浩市が骨太映画



佐藤浩市(52)主演映画「人類資金」(阪本順治監督、10月19日公開)の完成報告会見が、シャングリ・ラ ホテル東京で行われ、会見場に50億円が登場した。と言っても、これはレプリカで、中には1万円札を模した百万円の札

も...。この50億円は、佐藤演じる主人公の詐欺師・真舟雄一が、旧日本軍が隠匿し、連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)によって接収された時価10兆円の財宝「M資金」を盗み出す報酬として日米秘密機関「財団」から50億円を提示された、という物語にちなんで用意されたもの。佐藤と共演の森山未来(29)が会見最後のフォトセッション時に、机にかけられた黒い布を取って取材陣に公開した。会見終了後、50億円を撮影する取材陣が相次いだ。佐藤は「正直、『M資金』を題材にして、こんな骨太のエンターテインメントになると思わなかった」と手応えを口にした。この日は佐藤と森山のほか、仲代達矢(80)と、原作と脚本を担当し、阪本監督と05年「亡国のイージス」以来となるタッグを組んだ、作家の福井晴敏氏(44)が出席した。

## 杉田かおるの母性本能は

佐野岳(21) 杉田かおる(48) イッセー尾形(61)らが、都内で行われた映画「また、必ず会おう」と誰もが言った。」(9月28日公開)の完成披露試写会に出席した。17歳の



主人公・和也が旅でさまざまな大人たちとの交流を通して成長する姿を描く。佐野の映画初出演にして初の主演作。「責任を伴うので緊張もありました。公開日に近づくにつれ実感がわいてきます」と表情を引き締め、イッセーや杉田というベテラン勢との共演を「食らいつくのでいっぱいっばい。でも、それで本当に勉強になりました。僕も和也と同時に成長していった作品ですね」と感謝した。イッセーは、長いせりふを覚えることに苦労していた佐野にアドバイスを送ったと明かし、「若い人に演技をえらそうに(教える)なんてことをしたのは初めて。そんなことをしたことにはなかったけど、君にはしたくなかった。人柄でしょうね。すごい素直」と佐野の人間性を褒め、「いっぱい傷つくこととか、疑いのある黒いものがたくさんあると思うけど、それが人生だから。むしろウエルカムだね」と役者人生を歩み出したばかりの後輩へエールを送った。杉田も佐野の魅力

に「私、イケメンってあまり好きじゃなかったんですけど、佐野さんと共演してからイケメンもいなくなって価値観が変わりました。東京に出てきて、けなげに頑張っている姿を見て『ご飯をちゃんと食べている?』って、芝居より健康管理が気になっちゃって。初めて母性本能を感じました」と目を細めると、佐野も「お母さんと呼ばせてください」と杉田にはほほ笑んだ。

## 小泉純一郎の「原発ゼロ」

脱原発、行って納得、見て確信?。今月中旬、脱原発のドイツと推進のフィンランドを視察した小泉純一郎元首相(71)の感想だ。三菱重工業、東芝、日立製作所とゼネコン幹部、計5人が同行。道中、小泉に「あなたは影響力がある。考えを変えて我々の味方になってくれませんか」小泉は「オレの今までの人生経験から言うとな、重要な問題ってのは、10人いて3人が賛成すれば、2人は反対で、後の5人は『どっちでもいい』というのが多いんだよ」「いま、オレが現役に戻って、態度未定の国会議員を説得するとして、『原発は必要』という線でもとめる自信はない。今回いろいろ

見て、『原発ゼロ』という方向なら説得できると思う。ますますその自信が深まったよ」3・11以来、折に触れて脱原発を発信してきた元首相と、原発護持を求める産業界の、さりげなく見えて真剣な探り合いの一幕。伏線は4月、経団連企業トップと小泉が参加したシンポジウムにあった。経営者が口々に原発維持を求めた後、小泉が「ダメだ」と一喝、一座がシュンとなった。その後、小泉はフィンランドの核廃棄物最終処分場「オンカロ」見学を思い立つ。自然エネルギーの地産地消が進むドイツも見ると、原発関連企業に声をかけ、原発に対する賛否を超えた視察団が編成された。原発は「トイレなきマンション」である。どの国も核廃棄物最終処分場(「トイレ」)を造りたいが、危険施設だから引き受け手がない。「オンカロ」は世界で唯一、着工された最終処分場だ。2020年から一部で利用が始まる。原発の使用済み核燃料を10万年、「オンカロ」の地中深く保管して毒性を抜くという。人類史上、それほどの歳月に耐えた構造物は存在しない。10万年どころか、100年後の地球と

人類のありようさえ想像を超えるのに、現在の知識と技術で超危険物を埋めることが許されるのか。帰国した小泉の感想は。どう見ました?「10万年だよ。300年後に考える(見直す)っていうんだけど、みんな死んでるよ。日本の場合、そもそも捨て場所がない。原発ゼロしかないよ」今すぐゼロは暴論という声が優勢ですが?「逆だよ。逆。今ゼロという方針を打ち出さないで将来ゼロにするのは難しいんだよ。野党はみんな原発ゼロに賛成だ。総理が決断すりやできる。あとは知恵者が知恵を出す」「戦はシンガリ(退却軍の最後尾で敵の追撃を防ぐ部隊)がいちばん難しいんだよ。撤退が」「昭和の戦争だって、満州(中国東北部)から撤退すればいいのに、できなかった。『原発を失ったら経済成長できない』と経済界は言うけど、そんなことないね。昔も満州は日本の生命線」と言っただけで、満州を失ったって日本は発展したじゃないか」「必要は発明の母って言うだろ? 敗戦、石油ショック、東日本大震災。ピンチはチャンス。自然を資源にする循環型社会を、日本が作りやい」